

第486回 岡山地方最低賃金審議会資料

資料目次

資料No.

- No.1 岡山地方最低賃金審議会委員名簿
岡山県最低賃金専門部会委員名簿
- No.2 令和2年度地域別最低賃金額改定の目安について（答申）
- No.3 令和2年賃金改定状況調査結果（目安関係資料）
 - ① <調査の概要>
 - ② 第1表 賃金改定実施状況別事業所割合
 - ③ 第2表 事業所の平均賃金改定率
 - ④ 第3表 事業所の賃金引上げ率の分布の特性値
 - ⑤ 第4表 一般労働者及びパートタイム労働者の賃金上昇率
 - ⑥ 参考1 賃金引上げの実施時期別事業所数割合
 - ⑦ 参考2 事由別賃金改定未実施事業所割合
 - ⑧ 付表 労働者構成比率及び年間所定労働日数
- No.4 春季賃上げ妥結状況（令和2年）
- No.5 時間当たり賃金分布（一般労働者・短時間労働者計）
- No.6 令和2年度岡山県最低賃金基礎調査結果（令和2年7月17日時点版）
 - ① 岡山県最低賃金基礎調査結果報告書
 - ② 岡山県最低賃金基礎調査結果（令和2年6月）
 - ③ 総括表（1）
 - ④ 総括表（2）
 - ⑤ 岡山県最低賃金基礎調査結果（経年）：特性値
 - ⑥ 最低賃金改正の影響率
 - ⑦ 時間額に対するその該当労働者の分布
 - ⑧ 賃金階級に対する労働者の累積度数分布（前年度との比較）
 - ⑨ 賃金階級に対するその該当労働者数（復元数）の分布（前年度との比較）
 - ⑩ 賃金階級（100円刻み）に対する該当労働者（復元数）の分布
（前年度との比較）
- No.7 岡山県最低賃金年別時間額引上額

- No.8 岡山県最低賃金年別時間額引上率・影響率
- No.9 世帯人員数別（1人）標準生計費の推移（岡山市）
- No.10 初任給の状況
- ① 都道府県、性、学歴別初任給額及び格差
 - ② 決定初任給（高校卒）の推移（全国）表
- No.11 パート労働者の1求人票あたりの募集賃金平均額
パート労働者の1求人票あたりの募集賃金下限額
- No.12 岡山県金融経済月報（2020年7月1日）
- No.13 岡山県内経済情勢報告（令和2年4月）
- No.14 中小企業・小規模事業者に対する支援施策
- No.15 岡山県最低賃金の改正決定に対する意見書等
- ① 労働組合岡山マスカットユニオン
 - ② 岡山県労働組合会議
 - ③ 岡山医療生協労働組合
 - ④ 生協労組おかやま
 - ⑤ 倉敷医療生協労働組合（パート部）

岡山地方最低賃金審議会委員名簿

令和2年4月9日現在

岡山労働局

| 区分 | 氏名 | 現職 |
|-----------------------|--------|----------------------------|
| 公益 代表 表 | 財津 唯行 | 弁護士 |
| | 西田 和弘 | 岡山大学大学院法務研究科 教授 |
| | 益田 佐和子 | 岡山家庭裁判所 家事調停委員 |
| | 八木 一郎 | 岡山理科大学経営学部経営学科 教授 |
| | 横山 純子 | 弁護士 |
| 労働 者 代 表 | 浅山 里奈 | UAゼンセン 岡山県支部 次長 |
| | 小畑 陽一 | 日本労働組合総連合会 岡山県連合会 副事務局長 |
| | 内藤 陽介 | 電機連合岡山地方協議会 副議長 |
| | 野瀬 仁志 | 日本基幹産業労働組合連合会 岡山県本部 幹事 |
| | 宮原 俊友 | 自動車総連 岡山地方協議会 議長 |
| 使 用 者 代 表 | 石黒 和之 | (株)共立精機 代表取締役社長 |
| | 加藤 利通 | 岡山県経営者協会 事務局長 |
| | 鶴海 元 | カーツ(株) 監査役 |
| | 錦織 勝輝 | ナカシマプロペラ(株) 人事部 部長 |
| | 榎野 博通 | (株)天満屋コーポレート部門人事総務管掌執行役員 |

(注)五十音順

岡山県最低賃金専門部会委員名簿

令和2年7月29日任命

岡山労働局

| 区分 | 氏名 | 現職 |
|-------|------|----------------------------|
| 公益代表 | 財津唯行 | 弁護士 |
| | 西田和弘 | 岡山大学大学院法務研究科 教授 |
| | 八木一郎 | 岡山理科大学経営学部経営学科 教授 |
| 労働者代表 | 浅山里奈 | UAゼンセン 岡山県支部 次長 |
| | 小林陽一 | 日本労働組合総連合会 岡山県連合会 副事務局長 |
| | 宮原俊友 | 自動車総連 岡山地方協議会 議長 |
| 使用者代表 | 石黒和之 | (株)共立精機 代表取締役社長 |
| | 加藤利通 | 岡山県経営者協会 事務局長 |
| | 鶴海元 | カーツ(株) 監査役 |

(注)五十音順

◎は部会長 ○は部会長代理

令和2年7月22日

厚生労働大臣 加藤 勝信 殿

中央最低賃金審議会
会長 藤村 博之

令和2年度地域別最低賃金額改定の目安について（答申）

令和2年6月26日に諮問のあった令和2年度地域別最低賃金額改定の目安について、下記のとおり答申する。

記

- 1 令和2年度地域別最低賃金額改定の目安については、その金額に関し意見の一致をみるに至らなかった。
- 2 地方最低賃金審議会における審議に資するため、上記目安に関する公益委員見解（別紙1）及び中央最低賃金審議会目安に関する小委員会報告（別紙2）を地方最低賃金審議会に提示するものとする。
- 3 地方最低賃金審議会の審議の結果を重大な関心をもって見守ることとし、同審議会において、別紙1の2に示されている公益委員の見解を十分参酌され、自主性を発揮されることを強く期待するものである。
- 4 中小企業・小規模事業者が継続的に賃上げしやすい環境整備の必要性については労使共通の認識であり、生産性向上の支援や官公需における対応を含めた取引条件の改善等に引き続き取り組むことを政府に対し強く要望する。
- 5 行政機関が民間企業に業務委託を行っている場合に、年度途中の最低賃金額改定によって当該業務委託先における最低賃金の履行確保に支障が生じることがないように、発注時における特段の配慮を要望する。

中央最低賃金審議会目安に関する小委員会報告

令和2年7月21日

1 はじめに

令和2年度の地域別最低賃金額改定の目安については、累次にわたり会議を開催し、目安額の提示の是非やその根拠等についてそれぞれ真摯な議論が展開されるなど、十分審議を尽くしたところである。

2 労働者側見解

労働者側委員は、今回のコロナ禍の中、最低賃金を改定しないことは社会不安を増大させ格差を是認することと同義であり、中賃の役割からしてあってはならない。春季生活闘争では、労使の真摯な交渉を経て賃上げが行われており、この流れを最低賃金の改定により労使関係のない労働者にも波及すべきと主張した。

また、政労使で賃上げの重要性を確認し、ステップを踏んで最低賃金を引き上げてきた流れを止めるべきではなく、この流れを断ち切れれば、デフレ回帰を惹起しかねないと述べ、雇用の確保と企業の持続性を担保することが現下の最重要課題であることは否定しないが、そのことと最低賃金引上げの重要性は分けて考えるべきと主張した。

更に、新型コロナウイルス感染症対策の予算措置は GDP 押し上げ効果があるとされており、最低賃金発効は早くても10月であることから、現下の厳しさだけをもって目安の示し方を議論すべきではない。今後の日本経済の再生に向けて、内需拡大や落ち込んだ消費マインドの上昇が必要であり、労働者が生活や雇用に不安を抱える中、最低賃金を引き上げることは、社会安定のセーフティネットを促進するメッセージとなり得ると主張した。

昨年度の目安答申の公益委員見解にあった通り、消費税増税による物価変動等の状況を勘案した審議を行うべきであり、とりわけ物価上昇に伴う実質賃金を維持することは基本である。今回のコロナ禍によって労働者の生活も苦しくなっていることも踏まえた審議を行うべきであり、特に、緊急事態宣言の中、社会機能を維持するために欠かせない仕事を担っているエッセンシャルワーカーと呼ばれる労働者は、最低賃金近傍で働く方も少なくなく、感染の不安や恐怖と闘いながら働き続けた労働者に報いるべきであり、最低賃金の引上げは社会的要請であると主張した。

また、現在の最低賃金は最高額の1,013円でも2,000時間働いて年収200万円程度に過ぎず、日本の最低賃金は国際的にみても相当低位にとどまっている。最低賃金は十分なセーフティネット機能を果たし得る、ナショナルミニマムにふさわしい水準に引き上げるべき。今年中に800円以下の地域をなくすこと、トップランナーであるAランクが1,000円に到達する考えを堅持したいと述べた。

地域間格差は、地方から隣県や都市部への労働力流出の一因である。加えて今回のコロナ禍は、大都市への労働力集中による経済の一極集中と感染リスク増大という弊害を明らかにしたことも踏まえれば、ランク間格差縮小に向けた抜本的な対応をとる必要があり、引き続き格差是正につなげる姿勢を見せるべきだと主張した。

労働者側委員としては、上記主張が十分に考慮されずに取りまとめられた下記1の公益委員見解については、不満の意を表明した。

3 使用者側見解

使用者側委員は、コロナ禍によって、日本経済はこれまでに経験したことのない危機的な状況に直面しており、緊急事態宣言や休業要請等は大規模な需要喪失と幅広い業種や地域に影響をもたらし、宣言解除後も以前の状況に戻っていない。とりわけ、経営基盤が脆弱な地方の中小企業・小規模事業者に甚大な影響を与え続けているとの認識を示した。

また、多くの企業が助成金等を活用した休業等を実施した結果、休業者は354万人超とリーマンショック時を2倍以上上回っている。雇用調整や解雇は今後も悪化する可能性があり、当分の間、感染症拡大防止と事業活動の両立を余儀なくされる中、今年度の力強い景気回復は期待できないとの見方が強いと述べた。

地方の中小企業・小規模事業者から最低賃金引下げを望む声が多く聞こえる中、今年度、有額の目安を示すことは、事業継続と雇用維持のため、各種給付金・助成金を受けながらろうじて持ちこたえている多くの中小企業・小規模事業者を更なる窮地に追い込むことになるとの強い懸念を示した。

近年の最低賃金は、政府の引上げ方針という時々の事情への配慮を求められ、中小企業・小規模事業者の経営実態と乖離した状況が続いた結果、昨年度の影響率は過去最高の16.3%に達しており、全国の中小企業・小規模事業者から、年ごとに高まる影響率を考慮し、中小企業・小規模事業者の実態に基づいた納得感のある水準の決定を求める声が多く寄せられ、特に今年は、先行きの見えない深刻な経済情勢の中、引下げを求める声も強まっていると主張した。

全世代型社会保障検討会議における「今は官民を挙げて雇用を守ることが最優先課題である」との総理の発言や、「中小企業・小規模事業者が置かれている厳しい状況を考慮し、検討を進める」との総理の指示を重く受け止めて審議に臨むべきと主張した。

コロナ禍により日本はもちろん世界が「非常事態」にあることを認識するべきであり、中小企業・小規模事業者の経営状況は極めて厳しく、新型コロナウイルス感染症の影響だけでなく、働き方改革にも対応しなければならない中で、多くの企業は事業継続と雇用維持にぎりぎりの努力を続けていると述べた。

「緊急事態」である今年度は、3要素のうち「通常の実業の支払能力」を最も重視して審議すべきであり、その観点から新型コロナウイルス感染症による中小企

業・小規模事業者の経営への影響を示すデータを十分に踏まえて検討すべきと主張した。

今年度の目安は、事業継続と雇用維持を最優先とするメッセージを各地方最低賃金審議会に発信するため、リーマンショック後の目安と同等以上の配慮が必要であり、据え置き・凍結とすべきと強く主張した。

4 意見の不一致

本小委員会（以下「目安小委員会」という。）としては、これらの意見を踏まえ目安を取りまとめるべく努めたところであるが、労使の意見の隔たりが大きく、遺憾ながら目安を定めるに至らなかった。

5 公益委員見解及びその取扱い

公益委員としては、今年度の目安審議については、平成29年全員協議会報告の3(2)で合意された今後の目安審議の在り方を踏まえ、加えて、新型コロナウイルス感染症による経済・雇用・労働者の生活への影響等に配慮した上で、諸般の事情を総合的に勘案し、下記1のとおり公益委員の見解を取りまとめたものである。

目安小委員会としては、地方最低賃金審議会における円滑な審議に資するため、これを公益委員見解として地方最低賃金審議会に示すよう総会に報告することとした。

また、地方最低賃金審議会の自主性発揮及び審議の際の留意点に関し、下記2のとおり示し、併せて総会に報告することとした。

更に、中小企業・小規模事業者が継続的に賃上げしやすい環境整備の必要性については労使共通の認識であり、生産性向上の支援や官公需における対応を含めた取引条件の改善等に引き続き取り組むことを政府に対し強く要望する。

また、行政機関が民間企業に業務委託を行っている場合に、年度途中の最低賃金額改定によって当該業務委託先における最低賃金の履行確保に支障が生じることがないように、発注時における特段の配慮を要望する。

記

- 1 令和2年度地域別最低賃金額については、新型コロナウイルス感染症拡大による現下の経済・雇用・労働者の生活への影響、中小企業・小規模事業者が置かれている厳しい状況、今後の感染症の動向の不透明さ、こうした中でも雇用の維持が最優先であること等を踏まえ、引上げ額の目安を示すことは困難であり、現行水準を維持することが適当との結論を下すに至った。

目安小委員会の公益委員としては、地方最低賃金審議会においては、地域別最低賃金の審議に際し、上記見解を十分に参酌し、地域の経済・雇用の実態を見極め、

地域間格差の縮小を求める意見も勘案しつつ、適切な審議が行われることを希望する。

- 2 (1) 目安小委員会は、今年度の目安審議に当たって、平成 29 年全員協議会報告の 3 (2) で合意された今後の目安審議の在り方を踏まえ、特に地方最低賃金審議会における自主性発揮が確保できるよう整備充実や取捨選択を行った資料を基にするとともに、最低賃金は経済を支える上でも、地域の労働者の生活と賃金、地域産業の持続性を支える上でも重要な役割を果たしていることを踏まえつつも、感染症による経済・雇用への厳しい影響がみられる中、雇用の維持と事業継続、労働者の生活・くらしを守ることを最優先課題として官民、労使を挙げて尽力している状況について特段の配慮をした上で、諸般の事情を総合的に勘案して審議を行ってきた。

今年度の公益委員見解を取りまとめるに当たっては、

- ① 感染症の影響下の厳しい中であっても、賃金引上げが可能な企業は、賃上げに前向きに取り組むことを通じ、可処分所得の継続的拡大と将来の安心の確保を図り、さらに消費の拡大につなげるという経済の好循環を継続・拡大させることや、非正規雇用労働者の処遇改善が社会的に求められていることに応じていくことが望ましいこと、
- ② 他方、感染症により経営状況が急激に悪化した企業が少なからず生じ、政府の支援策も活用しながら、労働時間の削減や労働者に休業をさせる等により雇用維持の努力をしている状況において、最低賃金引上げが雇用調整の契機とされることは避ける必要があること、
- ③ 雇用情勢については、令和元年の有効求人倍率は全ての都道府県で 1 倍を超え令和元年の雇用者数も増加傾向にあるものの、足下では、休業者数がリーマンショック時のピークを大幅に超える水準まで急増し、有効求人倍率の低下や失業率の上昇が見られるなど、感染症が雇用に与える影響を注視する必要があること、
- ④ 賃金改定状況調査結果第 4 表の賃金上昇率や春季賃上げ妥結状況等における賃金上昇率など賃金に関する指標は引き続きプラスの水準を示しているが、前年より上げ幅は縮小していること、加えて名目 GDP 成長率も大幅に下落していること、
- ⑤ 令和元年の雇用・経済に関する指標は感染症の影響が生じる前のものであり、直近のこれらの指標についても、各企業の労使の努力に加え、雇用維持と事業継続を支援するための経済対策による下支え効果が含まれていることなどから、目安の参考とするには慎重な検討を要すること、
- ⑥ 世界的に感染状況が拡大している中、日本においても緊急事態宣言解除後に再び新規感染者数の増加が見られるとともに、感染症による経済・雇用等への

影響は地域・産業ごとに違いが見られるが、相当に広範囲に及んでおり、今後の感染症の動向や経済・雇用への影響が予断を許さない状況であること等、様々な要素を総合的に勘案し、検討を行ったところである。

目安小委員会の公益委員としては、中央最低賃金審議会が地方最低賃金審議会の審議の結果を重大な関心をもって見守ることを要望する。

(2) 生活保護水準と最低賃金との比較では、前年度に引き続き乖離が生じていないことが確認された。

なお、来年度以降の目安審議においても、最低賃金法第9条第3項及び平成29年全員協議会報告の3(2)に基づき、引き続き、その時点における最新のデータに基づいて生活保護水準と最低賃金との比較を行い、乖離が生じていないか確認することが適切と考える。

(3) 来年度の審議においては、新型コロナウイルス感染症等による様々な影響を踏まえながら、経済の好循環継続の鍵となる賃上げに向け、日本経済全体の生産性の底上げや、取引関係の適正化など、賃上げしやすい環境整備に不断に取り組みつつ、最低賃金についてはさらなる引上げを目指すことが社会的に求められていることも踏まえ、議論を行うことが適切と考える。

(4) 最低賃金引上げが及ぼす影響については、平成29年全員協議会報告の3(2)及び4(3)に基づき、引き続き、影響率や雇用者数等を注視しつつ、慎重に検討していくことが必要である。

令和2年賃金改定状況調査結果

< 調査の概要 >

1. 調査の地域 全国
2. 調査産業 日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づく次の産業
 - (ア) 製造業
 - (イ) 卸売業、小売業
 - (ウ) 学術研究、専門・技術サービス業
 - (エ) 宿泊業、飲食サービス業
 - (オ) 生活関連サービス業、娯楽業
 - (カ) 医療、福祉
 - (キ) サービス業（他に分類されないもの）

3. 調査事業所

(1) 数 15,641 事業所

(2) 選定の方法

事業所母集団データベース（平成30年次フレーム）を母集団とし、都道府県別、産業別、事業所規模別（※）に層化無作為抽出により選定。ランク別、調査産業計において1人1時間あたり賃金額の標準誤差率が1.5%となるよう標本数を決定。ランク内の都道府県別、産業別、事業所規模別の配分は母集団事業所数の構成比率で配分。

※ 産業は上記2に掲げる7つの産業で、事業所規模は1～9人と10～29人で区分。

| | 調査事業所数 | 集計事業所数 | 回収率 |
|-------|--------|--------|-------|
| A ランク | 4,982 | 1,376 | 27.6% |
| B ランク | 3,306 | 1,068 | 32.3% |
| C ランク | 4,191 | 1,318 | 31.4% |
| D ランク | 3,162 | 1,034 | 32.7% |
| 合計 | 15,641 | 4,796 | 30.7% |

4. 集計労働者 30,527 人

5. 調査事項〔基準となる期日又は期間〕

(1) 事業所に関する事項

- イ 主要な生産品の名称又は事業の内容〔令和2年6月1日現在〕
- ロ 事業所の労働者数〔令和2年6月1日現在〕
- ハ 事業所の月間所定労働日数、通常労働日の1日の所定労働時間数〔令和2年6月分〕
- ニ 事業所の年間所定労働日数〔平成30年度分、令和元年度分〕
- ホ 賃金改定状況〔令和2年1月～6月〕

(2) 労働者に関する事項

- イ 性、就業形態、年齢、勤続年数〔令和2年6月1日現在〕
- ロ 賃金形態〔令和2年6月分〕
- ハ 基本給額、諸手当〔令和元年6月分、令和2年6月分（見込額）〕
- ニ 月間所定労働日数、1日の所定労働時間数〔令和元年6月分、令和2年6月分〕

6. 利用上の注意

- (1) 集計結果は、抽出による標本誤差を含んでいる。
- (2) 集計表中の空欄は、該当する数値がないことを示す。
- (3) 集計表中の産業の掲載順序は、日本標準産業分類（平成 25 年 10 月改定）における産業大分類のアルファベット順に基づいている。
- (4) 令和元年調査では「学術研究，専門・技術サービス業」「生活関連サービス業，娯楽業」及び「サービス業（他に分類されないもの）」をあわせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に表章していた。令和 2 年調査の第 1～4 表及び参考 2 における当該 3 産業の令和元年の数値（括弧内の数値）については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

(参考) 令和 2 年調査における標本設計の見直しについて

産業別・事業所規模別の調査対象事業所数を母集団事業所数に比例した配分とするよう変更。

| | 令和元年調査 | 令和 2 年調査 |
|-------|---|--|
| 産業 | <p>○調査対象事業所数の配分</p> <p>E－製造業 ： I－卸売業，小売業 ： M－宿泊業，飲食サービス業 ： P－医療，福祉 ： その他のサービス業（※） ＝ 6 : 3 : 1 : 1 : 2</p> <p>（※）その他のサービス業とは、 L－学術研究，専門・技術サービス業 N－生活関連サービス業，娯楽業 R－サービス業（他に分類されないもの） の 3 産業を合わせたもの。</p> | <p>○調査対象事業所数の配分</p> <p>日本標準産業分類の産業大分類に基づき、 E－製造業 I－卸売業，小売業 M－宿泊業，飲食サービス業 P－医療，福祉 L－学術研究，専門・技術サービス業 N－生活関連サービス業，娯楽業 R－サービス業（他に分類されないもの） の 7 産業を選定区分とし、産業別の比率は母集団と同じとする。</p> |
| 事業所規模 | <p>○調査対象事業所数の配分</p> <p>事業所規模 1～9 人：10～29 人＝ E－製造業 2 : 1 I－卸売業，小売業 3 : 1 M－宿泊業，飲食サービス業 3 : 1 P－医療，福祉 3 : 1 その他のサービス業 3 : 1</p> | <p>○調査対象事業所数の配分</p> <p>すべての産業において、事業所規模別の比率は母集団と同じとする。</p> |
| 地域 | <p>○調査対象範囲</p> <p>各都道府県の県庁所在都市に加え、製造業のみ、地方小都市も対象とする。</p> | <p>○調査対象範囲</p> <p>すべての産業について、各都道府県内の全域を対象とする。</p> |

第1表 賃金改定実施状況別事業所割合

| ランク | 産業計 | | | | | | 製造業 | | | | | | 卸売業、小売業 | | | | | | 学術研究、専門・技術サービス業 | | | | | |
|-----|--------------------|------|--------------------|------|----------------------|------|--------------------|------|--------------------|------|----------------------|------|--------------------|---------|--------------------|-------|----------------------|--------|--------------------|--------|--------------------|--------|----------------------|----|
| | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | |
| | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 |
| A | 100.0 | 39.2 | 1.5 | 43.0 | 16.2 | 26.3 | 2.7 | 58.7 | 12.4 | 47.7 | 1.7 | 32.1 | 18.4 | 100.0 | 43.8 | 1.7 | 46.6 | 7.9 | 100.0 | 43.8 | 1.7 | 46.6 | 7.9 | |
| B | 100.0 | 41.0 | 1.5 | 41.0 | 16.5 | 31.0 | 3.4 | 53.2 | 12.3 | 46.2 | 0.9 | 36.1 | 16.7 | 100.0 | 51.9 | 2.2 | 39.7 | 6.2 | 100.0 | 51.9 | 2.2 | 39.7 | 6.2 | |
| C | 100.0 | 43.4 | 1.4 | 42.1 | 13.1 | 38.1 | 0.6 | 50.9 | 10.4 | 47.7 | 1.4 | 33.2 | 17.7 | 100.0 | 42.9 | 1.6 | 51.6 | 3.9 | 100.0 | 42.9 | 1.6 | 51.6 | 3.9 | |
| D | 100.0 | 43.4 | 1.8 | 41.5 | 13.3 | 45.2 | 0.0 | 38.8 | 16.0 | 52.0 | 2.1 | 28.3 | 17.6 | 100.0 | 52.1 | 0.0 | 39.7 | 8.2 | 100.0 | 52.1 | 0.0 | 39.7 | 8.2 | |
| 計 | 100.0 | 41.2 | 1.5 | 42.1 | 15.1 | 32.3 | 2.1 | 53.3 | 12.4 | 48.1 | 1.5 | 32.6 | 17.7 | 100.0 | 46.2 | 1.6 | 45.5 | 6.8 | 100.0 | 46.2 | 1.6 | 45.5 | 6.8 | |
| R1年 | 100.0 | 53.6 | 1.1 | 31.5 | 13.8 | 45.8 | 1.1 | 41.2 | 12.0 | 56.0 | 1.5 | 28.3 | 14.3 | (100.0) | (53.2) | (1.0) | (35.5) | (10.3) | (100.0) | (53.2) | (1.0) | (35.5) | (10.3) | |

| ランク | 宿泊業、飲食サービス業 | | | | | | 生活関連サービス業、娯楽業 | | | | | | 医療、福祉 | | | | | | サービス業（他に分類されないもの） | | | | | |
|-----|--------------------|------|--------------------|------|----------------------|--------|--------------------|--------|--------------------|------|----------------------|------|--------------------|---------|--------------------|-------|----------------------|--------|--------------------|--------|--------------------|--------|----------------------|----|
| | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | | 1～6月に賃金引下げを実施した事業所 | | 7月以降に賃金改定を実施する予定の事業所 | |
| | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 | 計 | 割合 |
| A | 100.0 | 27.7 | 0.0 | 55.3 | 17.0 | 31.7 | 1.4 | 42.0 | 24.8 | 52.6 | 1.4 | 30.3 | 15.7 | 100.0 | 39.7 | 1.7 | 44.5 | 14.2 | 100.0 | 39.7 | 1.7 | 44.5 | 14.2 | |
| B | 100.0 | 32.0 | 1.2 | 47.3 | 19.5 | 21.9 | 1.4 | 42.3 | 34.4 | 56.3 | 1.1 | 30.7 | 11.9 | 100.0 | 48.2 | 1.2 | 36.4 | 14.2 | 100.0 | 48.2 | 1.2 | 36.4 | 14.2 | |
| C | 100.0 | 33.8 | 1.2 | 52.9 | 12.1 | 34.6 | 0.0 | 54.4 | 10.9 | 61.2 | 3.0 | 22.2 | 13.6 | 100.0 | 39.7 | 1.5 | 47.3 | 11.5 | 100.0 | 39.7 | 1.5 | 47.3 | 11.5 | |
| D | 100.0 | 17.7 | 3.5 | 70.6 | 8.3 | 34.1 | 0.0 | 52.4 | 13.4 | 61.5 | 2.5 | 25.5 | 10.5 | 100.0 | 39.8 | 1.7 | 46.7 | 11.8 | 100.0 | 39.8 | 1.7 | 46.7 | 11.8 | |
| 計 | 100.0 | 28.3 | 1.1 | 55.6 | 14.9 | 30.7 | 0.9 | 46.4 | 22.0 | 56.7 | 1.8 | 27.8 | 13.7 | 100.0 | 41.6 | 1.5 | 43.7 | 13.1 | 100.0 | 41.6 | 1.5 | 43.7 | 13.1 | |
| R1年 | 100.0 | 50.4 | 1.3 | 27.6 | 20.7 | (53.2) | (1.0) | (35.5) | (10.3) | 62.3 | 0.0 | 24.6 | 13.2 | (100.0) | (53.2) | (1.0) | (35.5) | (10.3) | (100.0) | (53.2) | (1.0) | (35.5) | (10.3) | |

(注) 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」及び「サービス業（他に分類されないもの）」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に発表していた。そのため、当該3産業の令和元年の数値（括弧内の数値）については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

第2表 事業所の平均賃金改定率

| ランク | 賃金引上げ実施事業所 | | | | | | | | | | 賃金引下げ実施事業所 | | | | | | | | | | 賃金改定実施事業所及び凍結事業所の合計 | | | | | | | | | |
|-------------|------------|-----|------------|--------------------------|---------------------|---------------------------|-----------|-----------------------------------|-------|-------|------------|--------------------------|---------------------|---------------------------|-----------|-----------------------------------|-----|-----|------------|--------------------------|---------------------|---------------------------|-----------|-----------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| | 産業計 | 製造業 | 卸売業 小売業 | 学術研 究・技 術サービ ス業 | 宿泊業、 飲食サー ビス業 | 生活関連 サービ ス業、 娯楽業 | 医療、 福祉 | サービ ス業(他 に分類 されな いもの) | 産業計 | 製造業 | 卸売業 小売業 | 学術研 究・技 術サービ ス業 | 宿泊業、 飲食サー ビス業 | 生活関連 サービ ス業、 娯楽業 | 医療、 福祉 | サービ ス業(他 に分類 されな いもの) | 産業計 | 製造業 | 卸売業 小売業 | 学術研 究・技 術サービ ス業 | 宿泊業、 飲食サー ビス業 | 生活関連 サービ ス業、 娯楽業 | 医療、 福祉 | サービ ス業(他 に分類 されな いもの) | | | | | | |
| A | 3.0 | 3.3 | 2.7 | 3.5 | 3.7 | 3.4 | 2.6 | 2.5 | -15.1 | -20.5 | -8.2 | -13.6 | -20.0 | -28.2 | -2.2 | 0.9 | 0.3 | 1.2 | 1.3 | 1.0 | 0.8 | 1.0 | 1.0 | 0.9 | | | | | | |
| B | 2.5 | 2.2 | 2.2 | 4.1 | 2.4 | 3.0 | 2.1 | 3.3 | -18.2 | -16.1 | -26.7 | -19.9 | -5.0 | -1.2 | -33.0 | 0.8 | 0.1 | 0.8 | 1.7 | 0.5 | 0.6 | 1.2 | 1.2 | | | | | | | |
| C | 2.7 | 2.3 | 2.3 | 3.2 | 4.5 | 3.1 | 2.2 | 3.1 | -6.4 | -0.8 | -10.2 | -2.8 | -4.6 | -7.0 | -1.8 | 1.1 | 0.9 | 0.9 | 1.3 | 1.5 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | | | | | | | |
| D | 2.8 | 4.3 | 2.6 | 4.0 | 1.4 | 1.7 | 2.6 | 3.4 | -9.4 | -7.9 | -15.3 | -15.3 | -4.6 | -4.6 | -2.1 | 1.0 | 1.9 | 1.2 | 2.1 | -0.3 | 0.6 | 1.5 | 1.3 | | | | | | | |
| 計 | 2.8 | 3.0 | 2.5 | 3.7 | 3.4 | 3.0 | 2.4 | 3.0 | -12.9 | -17.4 | -10.9 | -13.0 | -15.0 | -12.2 | -7.5 | 1.0 | 0.6 | 1.0 | 1.5 | 0.8 | 0.8 | 1.1 | 1.1 | | | | | | | |
| R 1 年 | 2.5 | 2.5 | 2.4 | (2.6) | 3.2 | (2.6) | 1.9 | (2.6) | -2.2 | -5.3 | -3.0 | (-1.1) | (-1.1) | 0.0 | (-1.1) | 1.2 | 1.0 | 1.2 | (1.3) | 1.4 | (1.3) | 1.1 | (1.3) | | | | | | | |

(注) 1 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」及び「サービス業(他に分類されないもの)」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に表章していた。
 2 そのため、当該産業の令和元年の数値(括弧内の数値)については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。
 3 空欄は該当する数値がないことを示す。

第3表 事業所の賃金引上げ率の分布の特性値

| ランク | 産業計 | | | | 製造業 | | | | 卸売業、小売業 | | | | 学術研究、専門・技術サービス業 | | | |
|---------|--------------|----------|--------------|------|--------------|----------|--------------|------|--------------|----------|--------------|-------|-----------------|----------|--------------|--------|
| | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 |
| A | 1.0 % | 2.0 % | 3.0 % | 0.50 | 1.0 % | 1.8 % | 3.0 % | 0.56 | 1.0 % | 1.8 % | 2.8 % | 0.50 | 1.2 % | 2.5 % | 3.5 % | 0.46 |
| B | 1.0 | 1.8 | 3.0 | 0.56 | 0.9 | 1.5 | 2.5 | 0.53 | 1.0 | 1.6 | 2.3 | -0.41 | 1.0 | 2.7 | 5.0 | 0.74 |
| C | 1.0 | 2.0 | 3.0 | 0.50 | 1.0 | 2.0 | 3.0 | 0.50 | 1.0 | 1.7 | 2.4 | 0.41 | 1.2 | 2.1 | 3.0 | 0.43 |
| D | 1.0 | 2.0 | 3.1 | 0.53 | 1.0 | 2.7 | 5.0 | 0.74 | 1.2 | 2.0 | 2.9 | 0.43 | 1.0 | 1.9 | 5.0 | 1.05 |
| 計 | 1.0 | 2.0 | 3.0 | 0.50 | 1.0 | 1.8 | 3.0 | 0.56 | 1.0 | 1.8 | 2.6 | 0.44 | 1.2 | 2.5 | 3.9 | 0.54 |
| R I 1 年 | 1.1 | 2.0 | 3.6 | 0.63 | 1.1 | 2.1 | 3.9 | 0.67 | 1.3 | 2.0 | 3.3 | 0.50 | (1.3) | (2.3) | (3.9) | (0.57) |

| ランク | 宿泊業、飲食サービス業 | | | | 生活関連サービス業、娯楽業 | | | | 医療、福祉 | | | | サービス業 (他に分類されないもの) | | | |
|---------|--------------|----------|--------------|------|---------------|----------|--------------|--------|--------------|----------|--------------|------|--------------------|----------|--------------|--------|
| | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 | 第1・四分位数 (Q1) | 中位数 (Q2) | 第3・四分位数 (Q3) | 分散係数 |
| A | 1.9 % | 2.0 % | 4.3 % | 0.60 | 1.3 | 2.3 | 4.7 | 0.74 | 1.0 % | 1.7 % | 2.9 % | 0.56 | 1.0 % | 1.8 % | 2.8 % | 0.50 |
| B | 1.0 | 2.0 | 3.2 | 0.55 | 1.6 | 3.1 | 4.1 | 0.40 | 1.0 | 1.4 | 2.3 | 0.46 | 1.0 | 1.9 | 4.8 | 1.00 |
| C | 1.0 | 2.0 | 4.4 | 0.85 | 1.0 | 3.0 | 5.9 | 0.82 | 1.0 | 1.9 | 2.8 | 0.47 | 1.0 | 2.0 | 3.4 | 0.60 |
| D | 0.9 | 1.0 | 2.0 | 0.55 | 0.7 | 1.1 | 2.8 | 0.95 | 1.0 | 1.6 | 2.5 | 0.47 | 1.3 | 2.7 | 3.7 | 0.44 |
| 計 | 1.0 | 2.0 | 3.6 | 0.65 | 1.0 | 2.3 | 4.1 | 0.67 | 1.0 | 1.7 | 2.7 | 0.50 | 1.0 | 2.0 | 3.3 | 0.58 |
| R I 1 年 | 1.0 | 3.0 | 4.6 | 0.60 | (1.3) | (2.3) | (3.9) | (0.57) | 0.9 | 1.5 | 2.5 | 0.53 | (1.3) | (2.3) | (3.9) | (0.57) |

(注) 1 特性値は、賃金引上げ実施事業所についてみたものである。

2 分散係数 = $\frac{\text{第3・四分位数 (Q3)} - \text{第1・四分位数 (Q1)}}{\text{中位数 (Q2)}} \times \frac{1}{2}$

3 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業、娯楽業」及び「生活関連サービス業、卸売業」及び「サービス業 (他に分類されないもの)」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に表章していた。そのため、当該3産業の令和元年の数値 (括弧内の数値) については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

第4表① 一般労働者及びパートタイム労働者の賃金上昇率(男女別内訳)

| 性 ランク | 産業計 | | | 製造業 | | | 卸売業、小売業 | | | 学術研究、専門・技術サービス業 | | | 宿泊業、飲食サービス業 | | | 生活関連サービス業、娯楽業 | | | 医療、福祉 | | | サービス業(他に分類されないもの) | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------|-----------|-----------|--------|-------|-------|------|------|-------|-------|-----|--------|
| | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | 1時間当たり賃金額 | | 賃金上昇率 | | | | | | | | | |
| | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | | | | | | | | | |
| 男 | A | 1,589 | 1,611 | 1.4 | 1.3 | 1,470 | 1,489 | 1.3 | 0.9 | 1,626 | 1,644 | 1.1 | 0.9 | 1,898 | 1,918 | 1.1 | (0.2) | 1,244 | 1,276 | 2.6 | 1.2 | 1,365 | 1,391 | 1.9 | (0.2) | 1,486 | 1,506 | 1.3 | 3.3 | 1,712 | 1,728 | 0.9 | (0.2) |
| | B | 1,468 | 1,464 | 0.4 | 0.8 | 1,401 | 1,401 | 0.0 | 0.5 | 1,486 | 1,488 | 0.1 | 0.7 | 1,792 | 1,786 | -0.3 | (0.9) | 1,106 | 1,129 | 2.1 | 1.8 | 1,110 | 1,123 | 1.2 | (0.9) | 1,363 | 1,383 | 1.5 | 0.6 | 1,603 | 1,623 | 1.2 | (0.9) |
| | C | 1,359 | 1,380 | 1.5 | 1.1 | 1,341 | 1,351 | 0.7 | 0.9 | 1,389 | 1,408 | 1.4 | 1.0 | 1,656 | 1,700 | 2.7 | (0.1) | 1,067 | 1,095 | 2.6 | 2.3 | 1,236 | 1,233 | -0.2 | (0.1) | 1,268 | 1,267 | 0.7 | 2.3 | 1,348 | 1,366 | 1.3 | (0.1) |
| 女 | D | 1,230 | 1,241 | 0.9 | 1.9 | 1,163 | 1,182 | 1.6 | 1.4 | 1,268 | 1,266 | -0.2 | 1.5 | 1,497 | 1,518 | 1.4 | (2.0) | 994 | 1,008 | 1.4 | 3.1 | 1,045 | 1,052 | 0.7 | (2.0) | 1,203 | 1,220 | 1.4 | 2.2 | 1,262 | 1,283 | 1.7 | (2.0) |
| | 計 | 1,455 | 1,472 | 1.2 | 1.3 | 1,381 | 1,393 | 0.9 | 0.9 | 1,487 | 1,499 | 0.8 | 0.9 | 1,770 | 1,790 | 1.1 | (0.6) | 1,132 | 1,158 | 2.3 | 1.7 | 1,247 | 1,262 | 1.2 | (0.6) | 1,367 | 1,384 | 1.2 | 2.2 | 1,540 | 1,558 | 1.2 | (0.6) |
| | A | 1,856 | 1,874 | 1.0 | 0.9 | 1,671 | 1,689 | 1.1 | 1.0 | 1,848 | 1,865 | 0.9 | 0.5 | 2,256 | 2,287 | 1.4 | (-0.2) | 1,441 | 1,448 | 0.5 | 1.7 | 1,539 | 1,546 | 0.5 | (-0.2) | 1,708 | 1,715 | 0.4 | 3.5 | 1,882 | 1,893 | 0.6 | (-0.2) |
| 男 | B | 1,763 | 1,769 | 0.3 | 0.4 | 1,648 | 1,643 | -0.3 | 0.1 | 1,759 | 1,760 | 0.1 | 0.7 | 2,142 | 2,150 | 0.4 | (0.2) | 1,246 | 1,270 | 1.9 | -0.1 | 1,193 | 1,202 | 0.8 | (0.2) | 1,530 | 1,547 | 1.1 | 1.1 | 1,885 | 1,918 | 1.8 | (0.2) |
| | C | 1,637 | 1,657 | 1.2 | 0.7 | 1,573 | 1,582 | 0.6 | 0.7 | 1,655 | 1,677 | 1.3 | 0.5 | 1,910 | 1,955 | 2.4 | (-0.3) | 1,233 | 1,241 | 0.6 | 2.6 | 1,486 | 1,496 | 0.7 | (-0.3) | 1,419 | 1,415 | -0.3 | 3.6 | 1,525 | 1,537 | 0.7 | (-0.3) |
| | D | 1,462 | 1,472 | 0.7 | 1.4 | 1,349 | 1,369 | 1.5 | 1.0 | 1,497 | 1,495 | -0.1 | 1.6 | 1,669 | 1,712 | 2.6 | (1.9) | 1,157 | 1,144 | -1.1 | 1.2 | 1,178 | 1,179 | 0.1 | (1.9) | 1,310 | 1,323 | 1.0 | -0.4 | 1,396 | 1,431 | 2.5 | (1.9) |
| 女 | 計 | 1,730 | 1,745 | 0.9 | 0.8 | 1,601 | 1,612 | 0.7 | 0.7 | 1,739 | 1,751 | 0.7 | 0.7 | 2,053 | 2,085 | 1.6 | (0.2) | 1,310 | 1,318 | 0.6 | 1.3 | 1,409 | 1,416 | 0.5 | (0.2) | 1,541 | 1,550 | 0.6 | 2.3 | 1,740 | 1,758 | 1.0 | (0.2) |
| | A | 1,355 | 1,379 | 1.8 | 1.9 | 1,171 | 1,191 | 1.7 | 1.3 | 1,340 | 1,359 | 1.4 | 1.8 | 1,599 | 1,612 | 0.8 | (1.1) | 1,179 | 1,219 | 3.4 | 1.1 | 1,265 | 1,301 | 2.8 | (1.1) | 1,440 | 1,461 | 1.5 | 3.4 | 1,426 | 1,450 | 1.7 | (1.1) |
| | B | 1,199 | 1,209 | 0.8 | 1.7 | 1,060 | 1,066 | 0.6 | 1.6 | 1,210 | 1,214 | 0.3 | 1.4 | 1,401 | 1,392 | -0.6 | (1.9) | 1,060 | 1,082 | 2.1 | 3.2 | 1,069 | 1,082 | 1.2 | (1.9) | 1,322 | 1,342 | 1.5 | 0.4 | 1,269 | 1,281 | 0.9 | (1.9) |
| 女 | C | 1,116 | 1,141 | 2.2 | 2.0 | 1,003 | 1,017 | 1.4 | 1.6 | 1,110 | 1,130 | 1.8 | 2.8 | 1,284 | 1,333 | 3.8 | (0.6) | 1,008 | 1,041 | 3.3 | 2.1 | 1,112 | 1,110 | -0.2 | (0.5) | 1,228 | 1,238 | 0.8 | 2.1 | 1,162 | 1,183 | 1.8 | (0.5) |
| | D | 1,047 | 1,060 | 1.2 | 2.4 | 938 | 965 | 2.9 | 2.3 | 1,066 | 1,066 | 0.0 | 1.7 | 1,205 | 1,222 | 1.4 | (1.9) | 956 | 973 | 1.8 | 3.4 | 938 | 951 | 1.4 | (1.9) | 1,175 | 1,193 | 1.5 | 2.8 | 1,091 | 1,105 | 1.3 | (1.9) |
| | 計 | 1,220 | 1,240 | 1.6 | 1.9 | 1,070 | 1,086 | 1.5 | 1.6 | 1,210 | 1,223 | 1.1 | 1.9 | 1,461 | 1,476 | 1.0 | (1.3) | 1,076 | 1,106 | 2.8 | 2.0 | 1,154 | 1,175 | 1.8 | (1.3) | 1,330 | 1,348 | 1.4 | 2.3 | 1,271 | 1,291 | 1.6 | (1.3) |

(注) 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」及び「サービス業(他に分類されないもの)」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に発表していた。そのため、当該3産業の令和元年の数値(括弧内の数値)については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

第4表② 一般労働者及びパートタイム労働者の賃金上昇率（一般・パート別内訳）

| 産業 形態 ランク | 産業計 | | 製造業 | | 卸売業、小売業 | | 学術研究、専門・技術サービス業 | | 宿泊業、飲食サービス業 | | 生活関連サービス業、娯楽業 | | 医療、福祉 | | サービス業（他に分類されないもの） | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|-----------|-------------|-----------|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------------|-----------|-------|-------|------|-----|-------|-------|------|--------|-------|-------|-----|------|-------|-------|------|--------|
| | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | 賃金上昇率 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | R1年 6月 | R2年 6月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | 1,589 | 1,611 | 1.4 | 1.3 | 1,470 | 1,489 | 1.3 | 0.9 | 1,626 | 1,644 | 1.1 | 0.9 | 1,898 | 1,918 | 1.1 | (0.2) | 1,244 | 1,276 | 2.6 | 1.2 | 1,365 | 1,391 | 1.9 | (0.2) | 1,496 | 1,506 | 1.3 | 3.3 | 1,712 | 1,728 | 0.9 | (0.2) |
| B | 1,458 | 1,464 | 0.4 | 0.8 | 1,401 | 1,401 | 0.0 | 0.5 | 1,486 | 1,488 | 0.1 | 0.7 | 1,792 | 1,786 | -0.3 | (0.9) | 1,106 | 1,129 | 2.1 | 1.8 | 1,110 | 1,123 | 1.2 | (0.9) | 1,363 | 1,383 | 1.5 | 0.6 | 1,603 | 1,623 | 1.2 | (0.9) |
| C | 1,359 | 1,380 | 1.5 | 1.1 | 1,341 | 1,351 | 0.7 | 0.9 | 1,389 | 1,408 | 1.4 | 1.0 | 1,656 | 1,700 | 2.7 | (0.1) | 1,067 | 1,095 | 2.6 | 2.3 | 1,236 | 1,233 | -0.2 | (0.1) | 1,258 | 1,267 | 0.7 | 2.3 | 1,348 | 1,366 | 1.3 | (0.1) |
| D | 1,230 | 1,241 | 0.9 | 1.9 | 1,163 | 1,182 | 1.6 | 1.4 | 1,268 | 1,266 | -0.2 | 1.5 | 1,497 | 1,518 | 1.4 | (2.0) | 994 | 1,008 | 1.4 | 3.1 | 1,045 | 1,052 | 0.7 | (2.0) | 1,203 | 1,220 | 1.4 | 2.2 | 1,252 | 1,283 | 1.7 | (2.0) |
| 計 | 1,455 | 1,472 | 1.2 | 1.3 | 1,381 | 1,393 | 0.9 | 0.9 | 1,487 | 1,499 | 0.8 | 0.9 | 1,770 | 1,790 | 1.1 | (0.6) | 1,132 | 1,158 | 2.3 | 1.7 | 1,247 | 1,262 | 1.2 | (0.6) | 1,367 | 1,384 | 1.2 | 2.2 | 1,540 | 1,558 | 1.2 | (0.6) |
| A | 1,816 | 1,838 | 1.2 | 1.0 | 1,663 | 1,681 | 1.1 | 0.9 | 1,803 | 1,828 | 1.4 | 0.9 | 2,024 | 2,039 | 0.7 | (-0.2) | 1,587 | 1,602 | 0.9 | 0.4 | 1,574 | 1,607 | 2.1 | (-0.2) | 1,597 | 1,628 | 1.9 | 3.2 | 1,861 | 1,877 | 0.9 | (-0.2) |
| B | 1,794 | 1,740 | 0.3 | 0.7 | 1,597 | 1,591 | -0.4 | 0.2 | 1,727 | 1,727 | 0.0 | 0.8 | 1,970 | 1,980 | 0.5 | (0.6) | 1,498 | 1,521 | 1.5 | 0.8 | 1,386 | 1,403 | 1.2 | (0.6) | 1,483 | 1,516 | 1.5 | 1.3 | 1,820 | 1,852 | 1.8 | (0.6) |
| C | 1,584 | 1,605 | 1.3 | 0.9 | 1,528 | 1,540 | 0.8 | 0.8 | 1,642 | 1,659 | 1.0 | 0.6 | 1,760 | 1,806 | 2.6 | (0.4) | 1,294 | 1,308 | 1.1 | 1.5 | 1,476 | 1,474 | -0.1 | (0.4) | 1,360 | 1,363 | 0.2 | 2.7 | 1,467 | 1,479 | 0.8 | (0.4) |
| D | 1,392 | 1,404 | 0.9 | 1.8 | 1,266 | 1,284 | 1.4 | 1.1 | 1,457 | 1,455 | -0.1 | 1.1 | 1,544 | 1,567 | 1.5 | (2.5) | 1,144 | 1,137 | -0.6 | 3.9 | 1,171 | 1,170 | -0.1 | (2.5) | 1,294 | 1,307 | 1.0 | 1.9 | 1,337 | 1,368 | 2.3 | (2.5) |
| 計 | 1,684 | 1,700 | 1.0 | 1.0 | 1,558 | 1,567 | 0.6 | 0.7 | 1,703 | 1,716 | 0.8 | 0.9 | 1,888 | 1,908 | 1.1 | (0.5) | 1,408 | 1,420 | 0.9 | 0.8 | 1,470 | 1,487 | 1.2 | (0.5) | 1,459 | 1,479 | 1.4 | 2.3 | 1,686 | 1,707 | 1.2 | (0.5) |
| A | 1,192 | 1,214 | 1.8 | 1.8 | 1,105 | 1,125 | 1.8 | 1.1 | 1,220 | 1,221 | 0.1 | 0.8 | 1,271 | 1,321 | 3.9 | (2.4) | 1,128 | 1,165 | 3.3 | 1.7 | 1,084 | 1,103 | 1.8 | (2.4) | 1,394 | 1,405 | 0.8 | 3.3 | 1,173 | 1,189 | 1.4 | (2.4) |
| B | 1,067 | 1,073 | 0.6 | 1.1 | 967 | 981 | 1.4 | 1.9 | 1,090 | 1,094 | 0.4 | 0.3 | 1,216 | 1,158 | -4.8 | (2.8) | 1,005 | 1,028 | 2.3 | 2.4 | 982 | 993 | 1.1 | (2.8) | 1,203 | 1,218 | 1.2 | -0.8 | 1,106 | 1,099 | -0.6 | (2.8) |
| C | 993 | 1,016 | 2.3 | 1.8 | 976 | 986 | 1.0 | 1.5 | 985 | 1,004 | 1.9 | 2.6 | 1,073 | 1,107 | 3.2 | (-1.8) | 957 | 992 | 3.7 | 2.7 | 1,000 | 996 | -0.4 | (-1.8) | 1,099 | 1,115 | 1.5 | 1.7 | 1,025 | 1,062 | 3.6 | (-1.8) |
| D | 966 | 976 | 1.0 | 2.5 | 899 | 918 | 2.1 | 2.2 | 969 | 969 | 0.0 | 3.6 | 1,195 | 1,211 | 1.3 | (-1.3) | 936 | 958 | 2.4 | 2.2 | 871 | 890 | 2.2 | (-1.3) | 1,020 | 1,043 | 2.3 | 3.0 | 1,015 | 1,002 | -1.3 | (-1.3) |
| 計 | 1,084 | 1,102 | 1.7 | 1.8 | 1,016 | 1,033 | 1.7 | 1.5 | 1,088 | 1,096 | 0.7 | 1.3 | 1,212 | 1,224 | 1.0 | (1.2) | 1,033 | 1,064 | 3.0 | 2.2 | 1,015 | 1,027 | 1.2 | (1.2) | 1,259 | 1,273 | 1.1 | 2.1 | 1,098 | 1,109 | 1.0 | (1.2) |

(注) 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」及び「サービス業（他に分類されないもの）」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に公表していた。
そのため、当該3産業の令和元年の数値（括弧内の数値）については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

参考1 賃金引上げの実施時期別事業所数割合

賃金引上げの実施時期は、昨年と比較して

| ランク | 1～6月に賃金引上げを実施した事業所 | 賃金引上げの実施時期は、昨年と比較して | | | |
|-----|--------------------|---------------------|-----|-----|-----|
| | | 変わらない | 早い | 遅い | その他 |
| A | 100.0 | 89.1 | 4.3 | 1.2 | 5.4 |
| B | 100.0 | 88.3 | 5.0 | 1.4 | 5.3 |
| C | 100.0 | 88.1 | 3.1 | 1.6 | 7.2 |
| D | 100.0 | 89.4 | 4.3 | 0.5 | 5.8 |
| 計 | 100.0 | 88.7 | 4.2 | 1.2 | 5.9 |
| R1年 | 100.0 | 88.1 | 4.4 | 1.4 | 6.1 |

(%)

(注) 「その他」には、前年には賃金引上げを実施しなかった事業所や、会社の設立が前年のため賃金引上げを行うのは今年が初めてである事業所が該当する。

参考2 事由別賃金改定未実施事業所割合

| ランク | 産 業 計 | | | | | 製 造 業 | | | | | 卸売業、小売業 | | | | | 学術研究、専門・技術サービス業 | | | | | | | | |
|-------------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|------|---------|------|-------|-------|------|-----------------|------|------|---------|--------|-------|--------|--------|-------|
| | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | |
| | A | 100.0 | 20.1 | 4.0 | 23.3 | 49.3 | 3.4 | 100.0 | 10.5 | 3.2 | 20.6 | 62.1 | 3.8 | 100.0 | 26.1 | 6.5 | 19.0 | 44.5 | 3.9 | 100.0 | 9.4 | 1.9 | 18.1 | 67.4 |
| B | 100.0 | 19.4 | 3.7 | 27.2 | 44.1 | 5.5 | 100.0 | 11.8 | 2.5 | 31.6 | 49.5 | 4.6 | 100.0 | 24.9 | 3.3 | 26.7 | 41.7 | 3.4 | 100.0 | 4.4 | 4.2 | 26.7 | 59.8 | 4.9 |
| C | 100.0 | 18.1 | 1.6 | 25.3 | 51.0 | 4.0 | 100.0 | 13.3 | 1.9 | 25.5 | 57.6 | 1.7 | 100.0 | 27.8 | 2.6 | 20.9 | 44.4 | 4.3 | 100.0 | 4.0 | 1.2 | 18.4 | 74.5 | 1.9 |
| D | 100.0 | 16.1 | 2.8 | 23.8 | 51.9 | 5.3 | 100.0 | 11.9 | 10.8 | 26.4 | 44.4 | 6.5 | 100.0 | 28.4 | 2.9 | 20.7 | 40.9 | 7.0 | 100.0 | 12.1 | 1.3 | 32.7 | 50.2 | 3.7 |
| 計 | 100.0 | 18.9 | 3.2 | 24.7 | 48.9 | 4.3 | 100.0 | 11.5 | 3.5 | 24.8 | 56.3 | 3.8 | 100.0 | 26.6 | 4.3 | 21.4 | 43.3 | 4.4 | 100.0 | 7.7 | 2.0 | 21.3 | 65.7 | 3.2 |
| R 1 年 | 100.0 | 23.6 | 1.5 | 12.7 | 56.8 | 5.4 | 100.0 | 14.8 | 1.4 | 15.0 | 62.5 | 6.2 | 100.0 | 26.1 | 2.1 | 12.9 | 53.5 | 5.4 | (100.0) | (16.1) | (1.0) | (10.5) | (67.1) | (5.3) |

| ランク | 宿泊業、飲食サービス業 | | | | | 生活関連サービス業、娯楽業 | | | | | 医療、福祉 | | | | | サービス業（他に分類されないもの） | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------|------|------|------|---------------|---------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|------|-------------------|------|------|---------|--------|-------|--------|--------|-------|
| | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | 計 | 事由1 | 事由2 | 事由3 | 事由4 | 事由5 | |
| | A | 100.0 | 18.2 | 2.8 | 27.1 | 49.5 | 2.5 | 100.0 | 26.5 | 5.0 | 33.0 | 29.9 | 3.6 | 100.0 | 28.5 | 2.6 | 32.1 | 33.7 | 3.0 | 100.0 | 17.8 | 3.2 | 14.4 | 61.4 |
| B | 100.0 | 16.5 | 3.8 | 36.3 | 34.5 | 8.9 | 100.0 | 34.2 | 4.3 | 16.0 | 39.2 | 6.4 | 100.0 | 16.1 | 6.3 | 29.3 | 42.8 | 5.6 | 100.0 | 18.9 | 3.1 | 9.4 | 62.5 | 6.1 |
| C | 100.0 | 11.3 | 2.0 | 38.8 | 42.7 | 5.3 | 100.0 | 16.7 | 0.0 | 19.5 | 63.7 | 0.0 | 100.0 | 25.9 | 1.3 | 20.6 | 41.4 | 10.7 | 100.0 | 15.9 | 0.0 | 24.8 | 55.6 | 3.7 |
| D | 100.0 | 5.4 | 2.0 | 26.5 | 63.0 | 3.0 | 100.0 | 17.6 | 0.5 | 25.5 | 54.1 | 2.2 | 100.0 | 18.1 | 1.3 | 16.6 | 54.2 | 9.9 | 100.0 | 14.7 | 0.0 | 21.7 | 58.0 | 5.5 |
| 計 | 100.0 | 14.0 | 2.7 | 31.3 | 47.5 | 4.5 | 100.0 | 25.7 | 3.1 | 25.1 | 42.7 | 3.3 | 100.0 | 24.0 | 3.0 | 27.2 | 39.9 | 6.0 | 100.0 | 17.0 | 1.8 | 17.4 | 59.5 | 4.3 |
| R 1 年 | 100.0 | 38.0 | 1.1 | 15.3 | 41.8 | 3.7 | (100.0) | (16.1) | (1.0) | (10.5) | (67.1) | (5.3) | 100.0 | 26.2 | 1.7 | 9.9 | 55.3 | 7.0 | (100.0) | (16.1) | (1.0) | (10.5) | (67.1) | (5.3) |

(注) 1 事由1 昨年同様、7月以降実施の予定
 事由2 昨年は1～6月に実施したが、今年は7月以降実施の予定
 事由3 昨年は実施したが、今年は凍結の予定
 事由4 昨年は実施していないし、今年も実施しない予定
 事由5 昨年は実施しなかったが、今年は7月以降実施の予定
 令和元年調査では「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」及び「サービス業（他に分類されないもの）」を合わせて集計し、「その他のサービス業」として集計表に表章していた。そのため、当該3産業の令和元年の数値（括弧内の数値）については「その他のサービス業」の数値を参考値として掲載している。

付表 労働者構成比率及び年間所定労働日数

1 パートタイム労働者比率

(%)

| 令和元年 | 令和2年 |
|------|------|
| 38.1 | 39.4 |

2 男女別労働者数比率

(%)

| | 令和元年 | 令和2年 |
|----|------|------|
| 男性 | 46.1 | 45.8 |
| 女性 | 53.9 | 54.2 |

3 年間所定労働日数 (事業所平均)

(日)

| 平成30年度 | 令和元年度 |
|--------|-------|
| 245.0 | 243.7 |

春季賃上げ妥結状況（令和2年）

（令和2年7月27日現在）

| 区分 | 調査対象 | 令和2年度 | | | | 令和元年 | | |
|------|-------|-------|--------------|-------|--------|--------------|-------|--------|
| | | 集計月日 | 企業・組合数 組合 | 金額(円) | 賃上率(%) | 企業・組合数 組合 | 金額(円) | 賃上率(%) |
| 大企業 | 連 合 | 7月6日 | 446 | 5,817 | 1.92 | 471 | 6,430 | 2.12 |
| | 経 団 連 | 5月21日 | 86 社 | 7,297 | 2.17 | 114 社 | 8,200 | 2.43 |
| 中小企業 | 連 合 | 7月6日 | 1,428 組合 | 4,605 | 1.82 | 1,526 組合 | 4,949 | 1.97 |
| | 経 団 連 | 6月12日 | 201 社 | 4,065 | 1.76 | 203 社 | 4,288 | 1.87 |

(注) 1 額、率とも平均賃金方式による加重平均。

2 令和2年については、連合調べは令和2年7月6日公表分

3 経団連調べの大手については、令和元年度は7月16日集計、令和2年度は、5月21日集計

資料No4

春季賃上げ妥結状況（岡山県）

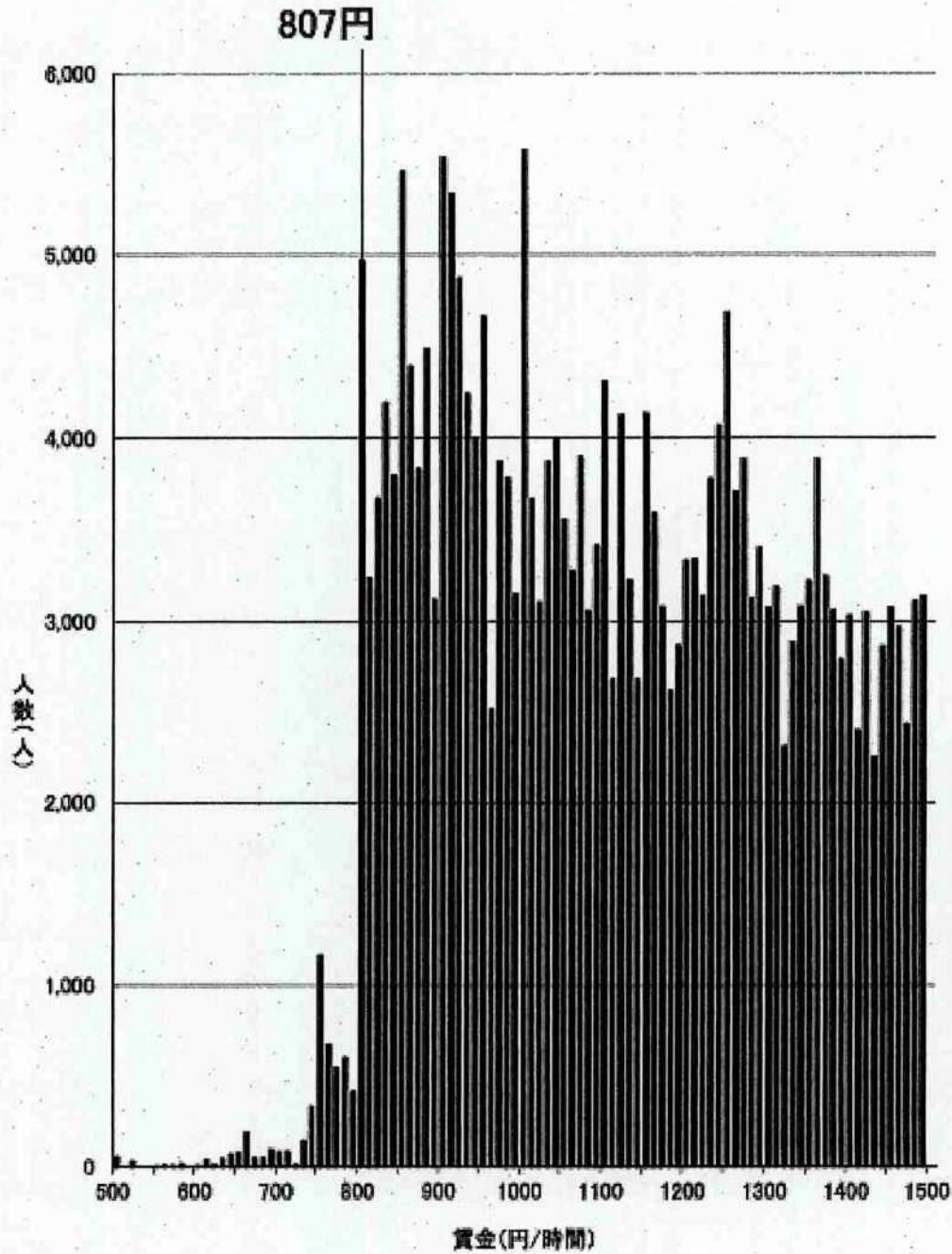
（令和2年7月27日現在）

| 区分 | 調査対象 | 令和2年 | | | | 令和元年 | |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| | | 集計月日 | 企業・組合数 | 金額（円） | 賃上率（%） | 金額（円） | 賃上率（%） |
| 連合岡山 | 合 計 | 7月6日 | 81 | 4,048 | 1.66 | 4,252 | 1.81 |
| | 300人未満 | | 63 | 3,936 | 1.60 | 4,081 | 1.75 |
| 経営者協会 | 県内企業 | 6月22日 | 42 | 4,391 | 1.71 | 4,866 | 1.88 |

時間当たりの賃金分布

資料No. 5

岡山(C)



資料出所:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査特別集計」

(注)グラフ内記載の額は平成30年度最低賃金額である。また、500円未満及び1500円以上の賃金分布はグラフ上省略している。

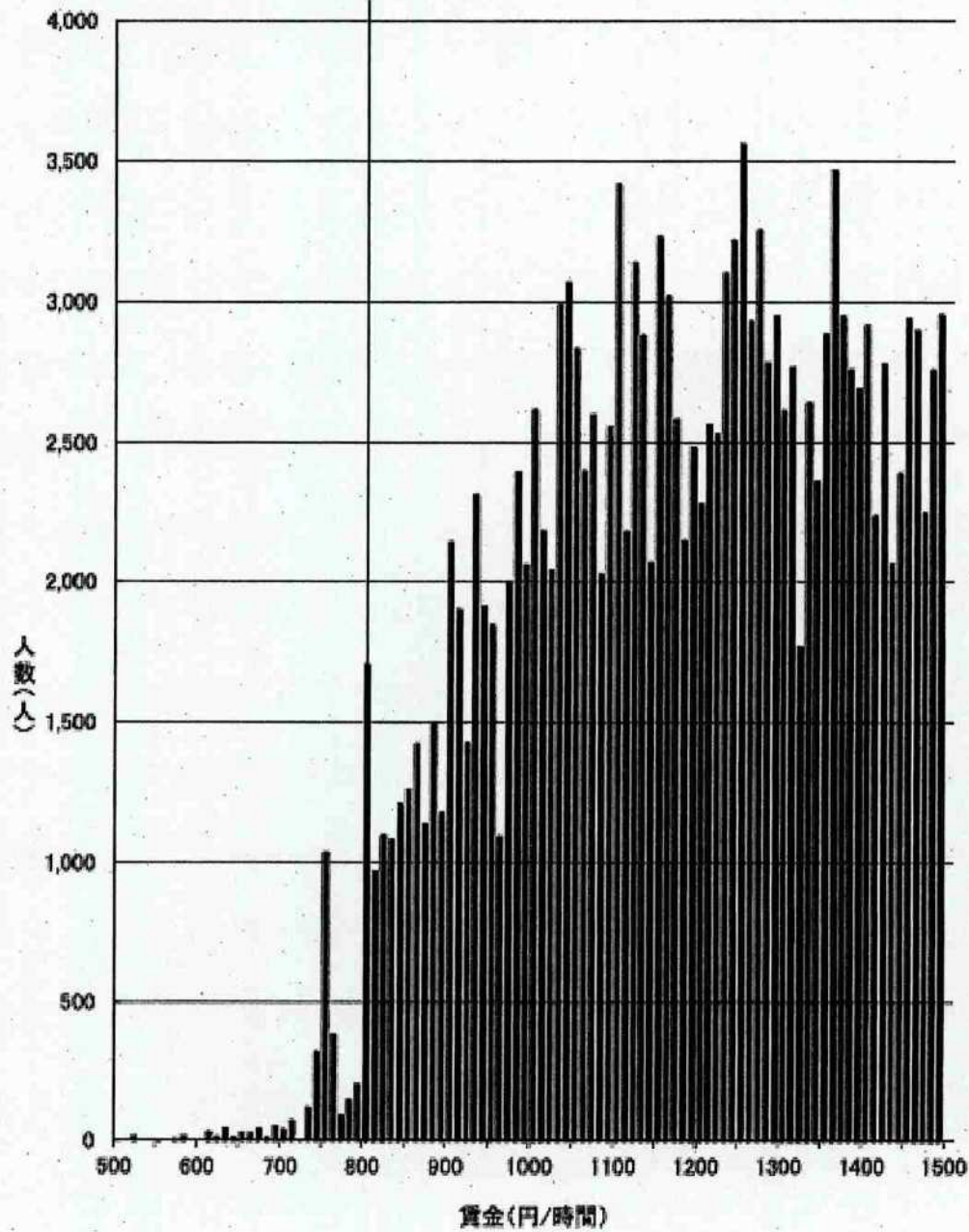
一般・短時間計

時間当たりの賃金分布

資料No. 5

岡山(C)

807円



資料出所:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査特別集計」

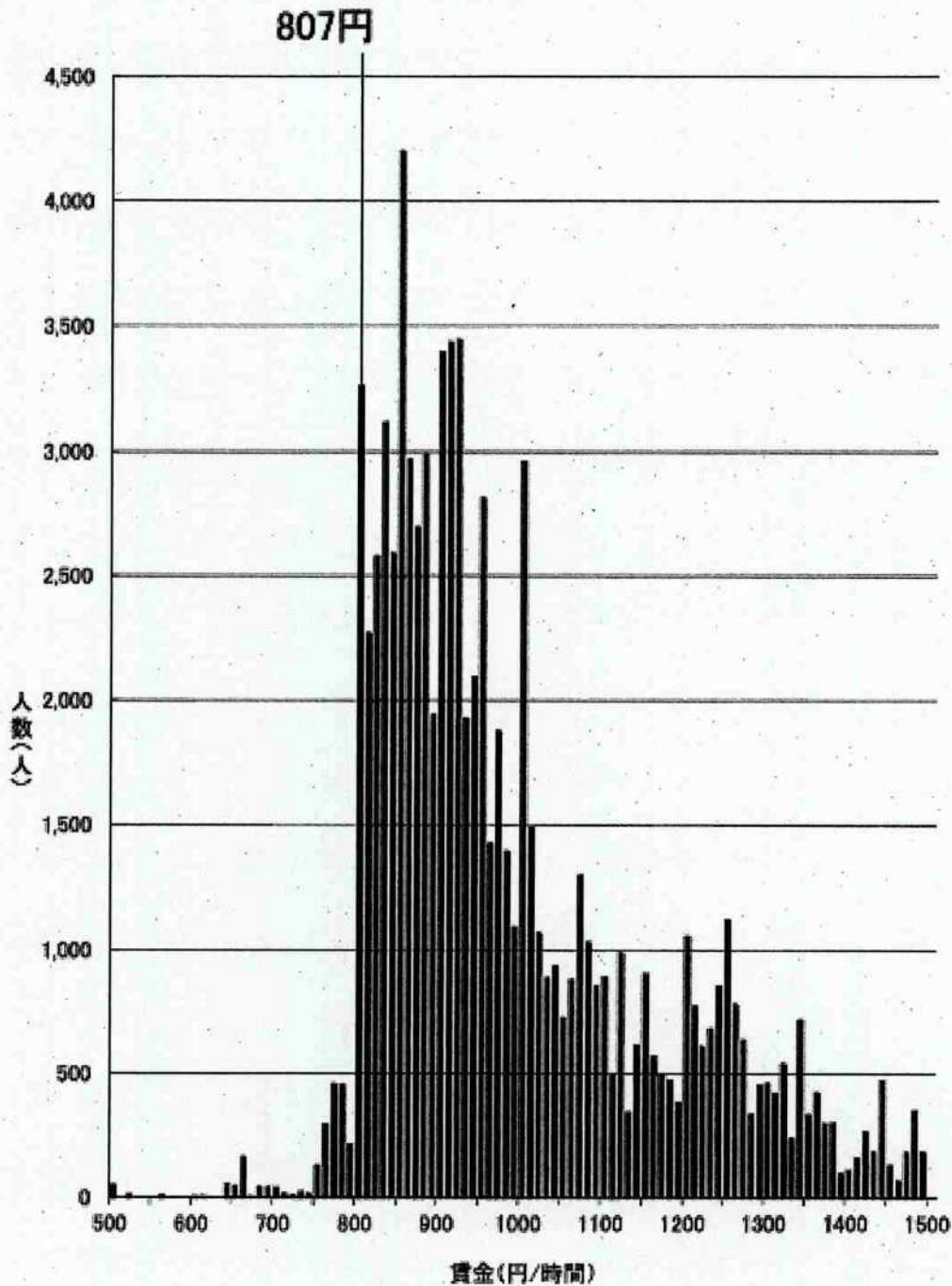
(注)グラフ内記載の額は平成30年度最低賃金額である。また、500円未満及び1500円以上の賃金分布はグラフ上省略している。

一般労働者

時間当たりの賃金分布

資料No. 5

岡山(C)



資料出所:厚生労働省「令和元年賃金構造基本統計調査特別集計」

(注)グラフ内記載の額は平成30年度最低賃金額である。また、500円未満及び1500円以上の賃金分布はグラフ上省略している。

短時間労働者

岡山県最低賃金基礎調査結果報告書 (令和2年度分)

(令和2年7月17日時点版)

I 令和2年度最低賃金基礎調査実施要領

1 調査の趣旨

本調査は、最低賃金の改正決定等の審議のための基礎資料を得ることを目的として、岡山県内における地域別最低賃金の対象となる賃金労働者の賃金実態を明らかにしようとするものである。

2 調査の範囲

(1) 地域

岡山県全域

(2) 産業

日本標準産業分類に定める産業のうち、岡山県最低賃金が適用される

- ア 製造業
- イ 情報通信業のうち新聞業及び出版業
- ウ 卸売業、小売業
- エ 学術研究、専門技術サービス業
- オ 宿泊業、飲食サービス業
- カ 生活関連サービス業、娯楽業
- キ 医療、福祉
- ク サービス業（他に分類されないもの）

3 調査事業所

前記2に掲げる産業に属し、製造業、情報通信業のうち新聞業及び出版業は100人未満、その他ウ～クまでの産業は30人未満の労働者を雇用する民営事業所のうちから、一定の方法により抽出された営事業所

4 調査労働者

前記3の調査事業所のうち、30人未満の労働者を雇用する事業所については雇用される全ての労働者、30～100人未満の労働者を雇用する事業所については雇用される労働者の2分の1（臨時労働者・パートタイム労働者を含む。）

5 調査事項

令和2年6月分の所定内賃金等

6 集計

調査結果を母集団に復元して集計した

| | | |
|-----------|---------|-----|
| 集計調査事業所数 | 347 | 事業所 |
| 集計調査労働者数 | 3,251 | 人 |
| 復元母集団労働者数 | 273,135 | 人 |

II 最低賃金基礎調査による現行最低賃金未満率

(単位 %)

| 区 分 | 地 域 別 (男女別) | 最低賃金未満率 |
|-----------------|----------------|-------------|
| 現 行 額 (833円) | 男 | 0.76 (1.17) |
| | 女 | 1.79 (3.73) |
| | 合 計 | 1.34 (2.61) |

()内は前年

III 最低賃金基礎調査における特性値一覧表

(単位 円)

| 項 目 | 地 域 別 | 岡山県合計 |
|--------------------|-------------|---------|
| | 月 平 均 賃 金 額 | 183,913 |
| 時 間 当 たり 平 均 賃 金 額 | 1,281 | (1,247) |
| 第 1 ・ 2 0 分 位 数 | 840 | (807) |
| 第 1 ・ 1 0 分 位 数 | 850 | (820) |
| 第 1 ・ 4 分 位 数 | 900 | (885) |
| 中 位 数 | 1,111 | (1,083) |

()内は前年

岡山県最低賃金基礎調査結果（総括表（1）の左半分を拡大したもの）

【上段】累積労働者数、【下段】累積構成比

| 時間当り所定内賃金額 (3手当を除く) | 合計 | 規模別 | | |
|------------------------|-----------------|----------------|----------------|--------------|
| | | 1～9人 | 10～29人 | 30～99人 |
| 計 | 273,135 | 109,719 | 132,013 | 31,403 |
| 円 | 3,105 | 2,017 | 869 | 219 |
| - 822 | (1.1) | (1.8) | (0.7) | (0.7) |
| 823 - 823 | 3,105 (1.1) | 2,017 (1.8) | 869 (0.7) | 219 (0.7) |
| 824 - 824 | 3,105 (1.1) | 2,017 (1.8) | 869 (0.7) | 219 (0.7) |
| 825 - 825 | 3,105 (1.1) | 2,017 (1.8) | 869 (0.7) | 219 (0.7) |
| 826 - 826 | 3,212 (1.2) | 2,124 (1.9) | 869 (0.7) | 219 (0.7) |
| 827 - 827 | 3,310 (1.2) | 2,124 (1.9) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 828 - 828 | 3,310 (1.2) | 2,124 (1.9) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 829 - 829 | 3,310 (1.2) | 2,124 (1.9) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 830 - 830 | 3,649 (1.3) | 2,463 (2.2) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 831 - 831 | 3,649 (1.3) | 2,463 (2.2) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 832 - 832 | 3,649 (1.3) | 2,463 (2.2) | 967 (0.7) | 219 (0.7) |
| 833 - 833 | 6,883 (2.5) | 4,691 (4.3) | 1,761 (1.3) | 431 (1.4) |
| 834 - 834 | 6,883 (2.5) | 4,691 (4.3) | 1,761 (1.3) | 431 (1.4) |
| 835 - 835 | 7,983 (2.9) | 4,702 (4.3) | 2,849 (2.2) | 431 (1.4) |
| 836 - 836 | 8,081 (3.0) | 4,702 (4.3) | 2,947 (2.2) | 431 (1.4) |
| 837 - 837 | 8,311 (3.0) | 4,702 (4.3) | 3,177 (2.4) | 431 (1.4) |
| 838 - 838 | 8,475 (3.1) | 4,702 (4.3) | 3,341 (2.5) | 431 (1.4) |
| 839 - 839 | 8,574 (3.1) | 4,702 (4.3) | 3,439 (2.6) | 432 (1.4) |
| 840 - 840 | 16,443 (6.0) | 7,264 (6.6) | 8,577 (6.5) | 602 (1.9) |
| | 16,540 | 7,264 | 8,675 | 602 |

| | | | | | |
|-------|-----|--------|--------|--------|-------|
| 841 - | 841 | (6.1) | (6.6) | (6.6) | (1.9) |
| | | 16,638 | 7,264 | 8,773 | 602 |
| 842 - | 842 | (6.1) | (6.6) | (6.6) | (1.9) |
| | | 16,934 | 7,264 | 9,069 | 602 |
| 843 - | 843 | (6.2) | (6.6) | (6.9) | (1.9) |
| | | 17,032 | 7,264 | 9,167 | 602 |
| 844 - | 844 | (6.2) | (6.6) | (6.9) | (1.9) |
| | | 18,956 | 8,702 | 9,460 | 793 |
| 845 - | 845 | (6.9) | (7.9) | (7.2) | (2.5) |
| | | 19,065 | 8,713 | 9,558 | 793 |
| 846 - | 846 | (7.0) | (7.9) | (7.2) | (2.5) |
| | | 19,229 | 8,713 | 9,722 | 793 |
| 847 - | 847 | (7.0) | (7.9) | (7.4) | (2.5) |
| | | 19,334 | 8,720 | 9,820 | 793 |
| 848 - | 848 | (7.1) | (7.9) | (7.4) | (2.5) |
| | | 19,336 | 8,720 | 9,820 | 795 |
| 849 - | 849 | (7.1) | (7.9) | (7.4) | (2.5) |
| | | 46,918 | 17,431 | 27,953 | 1,535 |
| 850 - | 850 | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) |
| | | 46,919 | 17,431 | 27,953 | 1,536 |
| 851 - | 851 | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) |
| | | 46,921 | 17,431 | 27,953 | 1,538 |
| 852 | 852 | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) |
| | | 47,273 | 17,551 | 28,183 | 1,539 |
| 853 | 853 | (17.3) | (16.0) | (21.3) | (4.9) |
| | | 47,286 | 17,551 | 28,196 | 1,539 |
| 854 | 854 | (17.3) | (16.0) | (21.4) | (4.9) |
| | | 47,686 | 17,760 | 28,196 | 1,730 |
| 855 | 855 | (17.5) | (16.2) | (21.4) | (5.5) |
| | | 47,789 | 17,862 | 28,196 | 1,731 |
| 856 | 856 | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) |
| | | 47,789 | 17,862 | 28,196 | 1,731 |
| 857 | 857 | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) |
| | | 47,791 | 17,862 | 28,196 | 1,733 |
| 858 | 858 | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) |
| | | 47,791 | 17,862 | 28,196 | 1,733 |
| 859 | 859 | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) |
| | | 48,712 | 18,320 | 28,524 | 1,868 |
| 860 | 860 | (17.8) | (16.7) | (21.6) | (5.9) |
| | | 48,835 | 18,443 | 28,524 | 1,868 |
| 861 | 861 | (17.9) | (16.8) | (21.6) | (5.9) |
| | | 48,835 | 18,443 | 28,524 | 1,868 |
| 862 | 862 | (17.9) | (16.8) | (21.6) | (5.9) |
| | | 49,035 | 18,443 | 28,722 | 1,870 |
| 863 | 863 | (18.0) | (16.8) | (21.8) | (6.0) |
| | | 49,071 | 18,443 | 28,722 | 1,906 |
| 864 | 864 | (18.0) | (16.8) | (21.8) | (6.1) |

| | | | | | |
|-----|-----|--------|--------|--------|--------|
| | | 49,360 | 18,443 | 28,820 | 2,097 |
| 865 | 865 | (18.1) | (16.8) | (21.8) | (6.7) |
| | | 49,510 | 18,592 | 28,820 | 2,098 |
| 866 | 866 | (18.1) | (16.9) | (21.8) | (6.7) |
| | | 49,694 | 18,708 | 28,886 | 2,099 |
| 867 | 867 | (18.2) | (17.1) | (21.9) | (6.7) |
| | | 49,760 | 18,708 | 28,952 | 2,099 |
| 868 | 868 | (18.2) | (17.1) | (21.9) | (6.7) |
| | | 49,943 | 18,825 | 29,018 | 2,100 |
| 869 | 869 | (18.3) | (17.2) | (22.0) | (6.7) |
| | | 53,384 | 19,639 | 31,529 | 2,215 |
| 870 | 870 | (19.5) | (17.9) | (23.9) | (7.1) |
| | | 53,501 | 19,755 | 31,529 | 2,216 |
| 871 | 871 | (19.6) | (18.0) | (23.9) | (7.1) |
| | | 53,501 | 19,755 | 31,529 | 2,216 |
| 872 | 872 | (19.6) | (18.0) | (23.9) | (7.1) |
| | | 53,633 | 19,755 | 31,662 | 2,216 |
| 873 | 873 | (19.6) | (18.0) | (24.0) | (7.1) |
| | | 53,638 | 19,755 | 31,667 | 2,216 |
| 874 | 874 | (19.6) | (18.0) | (24.0) | (7.1) |
| | | 54,841 | 20,354 | 31,974 | 2,513 |
| 875 | 875 | (20.1) | (18.6) | (24.2) | (8.0) |
| | | 54,991 | 20,503 | 31,974 | 2,514 |
| 876 | 876 | (20.1) | (18.7) | (24.2) | (8.0) |
| | | 55,089 | 20,503 | 32,072 | 2,514 |
| 877 | 877 | (20.2) | (18.7) | (24.3) | (8.0) |
| | | 55,620 | 20,503 | 32,072 | 3,045 |
| 878 | 878 | (20.4) | (18.7) | (24.3) | (9.7) |
| | | 55,849 | 20,621 | 32,072 | 3,156 |
| 879 | 879 | (20.4) | (18.8) | (24.3) | (10.1) |
| | | 60,060 | 22,264 | 34,622 | 3,174 |
| 880 | 880 | (22.0) | (20.3) | (26.2) | (10.1) |
| | | 60,254 | 22,266 | 34,622 | 3,366 |
| 881 | 881 | (22.1) | (20.3) | (26.2) | (10.7) |
| | | 60,254 | 22,266 | 34,622 | 3,366 |
| 882 | 882 | (22.1) | (20.3) | (26.2) | (10.7) |
| | | 60,611 | 22,382 | 34,852 | 3,377 |
| 883 | 883 | (22.2) | (20.4) | (26.4) | (10.8) |
| | | 61,880 | 23,016 | 35,050 | 3,814 |
| 884 | 889 | (22.7) | (21.0) | (26.6) | (12.1) |
| | | 64,694 | 24,315 | 36,025 | 4,354 |
| 890 | 899 | (23.7) | (22.2) | (27.3) | (13.9) |
| | | 75,496 | 31,028 | 39,551 | 4,917 |
| 900 | 909 | (27.6) | (28.3) | (30.0) | (15.7) |
| | | 76,455 | 31,146 | 40,084 | 5,224 |
| 910 | 919 | (28.0) | (28.4) | (30.4) | (16.6) |
| | | 79,711 | 32,112 | 41,919 | 5,679 |

| | | | | | |
|-------------|------|---------|---------|---------|---------|
| 920 | 929 | (29.2) | (29.3) | (31.8) | (18.1) |
| | | 81,589 | 33,133 | 42,555 | 5,901 |
| 930 | 939 | (29.9) | (30.2) | (32.2) | (18.8) |
| | | 82,906 | 33,563 | 43,248 | 6,095 |
| 940 | 949 | (30.4) | (30.6) | (32.8) | (19.4) |
| | | 87,728 | 35,867 | 45,380 | 6,481 |
| 950 | 959 | (32.1) | (32.7) | (34.4) | (20.6) |
| | | 91,172 | 37,302 | 47,206 | 6,665 |
| 960 | 969 | (33.4) | (34.0) | (35.8) | (21.2) |
| | | 94,127 | 38,970 | 48,110 | 7,047 |
| 970 | 979 | (34.5) | (35.5) | (36.4) | (22.4) |
| | | 96,930 | 40,810 | 49,027 | 7,092 |
| 980 | 989 | (35.5) | (37.2) | (37.1) | (22.6) |
| | | 98,599 | 41,679 | 49,397 | 7,523 |
| 990 | 999 | (36.1) | (38.0) | (37.4) | (24.0) |
| | | 131,535 | 54,139 | 66,991 | 10,405 |
| 1000 | 1099 | (48.2) | (49.3) | (50.7) | (33.1) |
| | | 153,233 | 63,133 | 76,774 | 13,326 |
| 1100 | 1199 | (56.1) | (57.5) | (58.2) | (42.4) |
| | | 176,573 | 72,686 | 87,661 | 16,226 |
| 1200 | 1299 | (64.6) | (66.2) | (66.4) | (51.7) |
| | | 195,594 | 80,401 | 96,601 | 18,591 |
| 1300 | 1399 | (71.6) | (73.3) | (73.2) | (59.2) |
| | | 209,976 | 86,142 | 102,456 | 21,377 |
| 1400 | 1499 | (76.9) | (78.5) | (77.6) | (68.1) |
| | | 273,135 | 109,719 | 132,013 | 31,403 |
| 1500 | | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) |
| 月平均賃金額 | | 183,913 | 174,151 | 182,653 | 223,319 |
| 時間当平均賃金額 | | 1,281 | 1,267 | 1,268 | 1,381 |
| 月一人当たり労働時間数 | | 139 | 134 | 137 | 162 |
| 第1・20分位数 | | 840 | 840 | 840 | 855 |
| 第1・10分位数 | | 850 | 850 | 850 | 879 |
| 第1・4分位数 | | 900 | 900 | 880 | 1,001 |
| 中位数 | | 1,111 | 1,100 | 1,088 | 1,278 |
| 四分位偏差係数 | | 0.2524 | 0.2336 | 0.2613 | 0.2381 |

【上段】

累積労働者数

【下段】

累積構成比

統計表(1) (産業・就業形態別の基金額総額別、規模別、地域別、年齢別)
令和2年
総括表(1)

就業形態：(全て) (全て) (全て)

最低賃金833円 差別適用除外を含む労働者

| 時間当り所定内賃金額 (3手当を除く) | 合計 | 規模別 | | | | | 地域別 | | | | | 年齢別 | | | | |
|------------------------|---------|---------|---------|--------|---------|----|--------|--------|---------|--------|--------|--------|----|--|--|--|
| | | 1~9人 | 10~29人 | 30~99人 | 全果 | | 17歳以下 | 18~19歳 | 20~54歳 | 55~59歳 | 60~64歳 | 65歳以上 | | | | |
| | | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | | | |
| 計 | 273,135 | 109,719 | 132,013 | 31,403 | 273,135 | | 508 | 4,081 | 182,122 | 27,624 | 23,852 | 34,947 | | | | |
| 円 | 3,105 | 2,017 | 869 | 219 | 3,105 | | | 254 | 1,423 | 107 | 377 | 944 | | | | |
| 822 | (1.1) | (1.8) | (0.7) | (0.7) | (1.1) | | | (6.2) | (0.8) | (0.4) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 823 | 3,105 | 2,017 | 869 | 219 | 3,105 | | | 254 | 1,423 | 107 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.1) | (1.8) | (0.7) | (0.7) | (1.1) | | | (6.2) | (0.8) | (0.4) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 824 | 3,105 | 2,017 | 869 | 219 | 3,105 | | | 254 | 1,423 | 107 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.1) | (1.8) | (0.7) | (0.7) | (1.1) | | | (6.2) | (0.8) | (0.4) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 825 | 3,105 | 2,017 | 869 | 219 | 3,105 | | | 254 | 1,423 | 107 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.1) | (1.8) | (0.7) | (0.7) | (1.1) | | | (6.2) | (0.8) | (0.4) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 826 | 3,212 | 2,124 | 869 | 219 | 3,212 | | | 254 | 1,423 | 214 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.2) | (1.9) | (0.7) | (0.7) | (1.2) | | | (6.2) | (0.8) | (0.8) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 827 | 3,310 | 2,124 | 967 | 219 | 3,310 | | | 254 | 1,521 | 214 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.2) | (1.9) | (0.7) | (0.7) | (1.2) | | | (6.2) | (0.8) | (0.8) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 828 | 3,310 | 2,124 | 967 | 219 | 3,310 | | | 254 | 1,521 | 214 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.2) | (1.9) | (0.7) | (0.7) | (1.2) | | | (6.2) | (0.8) | (0.8) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 829 | 3,310 | 2,124 | 967 | 219 | 3,310 | | | 254 | 1,521 | 214 | 377 | 944 | | | | |
| | (1.2) | (1.9) | (0.7) | (0.7) | (1.2) | | | (6.2) | (0.8) | (0.8) | (1.6) | (2.7) | | | | |
| 830 | 3,649 | 2,463 | 967 | 219 | 3,649 | | | 254 | 1,637 | 320 | 377 | 1,060 | | | | |
| | (1.3) | (2.2) | (0.7) | (0.7) | (1.3) | | | (6.2) | (0.9) | (1.2) | (1.6) | (3.0) | | | | |
| 831 | 3,649 | 2,463 | 967 | 219 | 3,649 | | | 254 | 1,637 | 320 | 377 | 1,060 | | | | |
| | (1.3) | (2.2) | (0.7) | (0.7) | (1.3) | | | (6.2) | (0.9) | (1.2) | (1.6) | (3.0) | | | | |
| 832 | 3,649 | 2,463 | 967 | 219 | 3,649 | | | 254 | 1,637 | 320 | 377 | 1,060 | | | | |
| | (1.3) | (2.2) | (0.7) | (0.7) | (1.3) | | | (6.2) | (0.9) | (1.2) | (1.6) | (3.0) | | | | |
| 833 | 6,883 | 4,691 | 1,761 | 431 | 6,883 | | | 350 | 3,016 | 1,315 | 746 | 1,456 | | | | |
| | (2.5) | (4.3) | (1.3) | (1.4) | (2.5) | | | (8.6) | (1.7) | (4.8) | (4.2) | (3.1) | | | | |
| 834 | 6,883 | 4,691 | 1,761 | 431 | 6,883 | | | 350 | 3,016 | 1,315 | 746 | 1,456 | | | | |
| | (2.5) | (4.3) | (1.3) | (1.4) | (2.5) | | | (8.6) | (1.7) | (4.8) | (4.2) | (3.1) | | | | |
| 835 | 7,983 | 4,702 | 2,949 | 431 | 7,983 | | | 350 | 3,728 | 1,413 | 944 | 1,548 | | | | |
| | (2.9) | (4.3) | (2.2) | (1.4) | (2.9) | | | (8.6) | (2.0) | (5.1) | (4.0) | (4.4) | | | | |
| 836 | 8,081 | 4,702 | 2,947 | 431 | 8,081 | | | 350 | 3,826 | 1,413 | 944 | 1,548 | | | | |
| | (3.0) | (4.3) | (2.2) | (1.4) | (3.0) | | | (8.6) | (2.1) | (5.1) | (4.0) | (4.4) | | | | |
| 837 | 8,311 | 4,702 | 3,177 | 431 | 8,311 | | | 350 | 4,056 | 1,413 | 944 | 1,548 | | | | |
| | (3.0) | (4.3) | (2.4) | (1.4) | (3.0) | | | (8.6) | (2.2) | (5.1) | (4.0) | (4.4) | | | | |
| 838 | 8,475 | 4,702 | 3,341 | 431 | 8,475 | | | 350 | 4,220 | 1,413 | 944 | 1,548 | | | | |
| | (3.1) | (4.3) | (2.5) | (1.4) | (3.1) | | | (8.6) | (2.3) | (5.1) | (4.0) | (4.4) | | | | |
| 839 | 8,574 | 4,702 | 3,439 | 432 | 8,574 | | | 350 | 4,318 | 1,413 | 945 | 1,548 | | | | |
| | (3.1) | (4.3) | (2.6) | (1.4) | (3.1) | | | (8.6) | (2.4) | (5.1) | (4.0) | (4.4) | | | | |
| 840 | 16,443 | 7,264 | 8,577 | 602 | 16,443 | | 98 | 1,034 | 8,093 | 2,430 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.0) | (6.6) | (6.5) | (1.9) | (6.0) | | (19.3) | (25.3) | (4.4) | (8.8) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 841 | 16,540 | 7,264 | 8,675 | 602 | 16,540 | | 98 | 1,034 | 8,191 | 2,430 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.1) | (6.6) | (6.6) | (1.9) | (6.1) | | (19.3) | (25.3) | (4.5) | (8.8) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 842 | 16,638 | 7,264 | 8,773 | 602 | 16,638 | | 98 | 1,034 | 8,289 | 2,430 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.1) | (6.6) | (6.6) | (1.9) | (6.1) | | (19.3) | (25.3) | (4.6) | (8.8) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 843 | 16,934 | 7,264 | 9,069 | 602 | 16,934 | | 98 | 1,034 | 8,585 | 2,430 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.2) | (6.6) | (6.9) | (1.9) | (6.2) | | (19.3) | (25.3) | (4.7) | (8.8) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 844 | 17,032 | 7,264 | 9,167 | 602 | 17,032 | | 98 | 1,034 | 8,683 | 2,430 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.2) | (6.6) | (6.9) | (1.9) | (6.2) | | (19.3) | (25.3) | (4.8) | (8.8) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 845 | 18,956 | 8,702 | 9,460 | 793 | 18,956 | | 98 | 1,034 | 10,511 | 2,525 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (6.9) | (7.9) | (7.2) | (2.5) | (6.9) | | (19.3) | (25.3) | (5.8) | (9.1) | (6.0) | (8.2) | | | | |
| 846 | 19,065 | 8,713 | 9,558 | 793 | 19,065 | | 98 | 1,132 | 10,522 | 2,525 | 1,919 | 2,869 | | | | |
| | (7.0) | (7.9) | (7.2) | (2.5) | (7.0) | | (19.3) | (27.7) | (5.8) | (9.1) | (6.0) | (8.2) | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 847 | 847 | 19,229 | 8,713 | 9,722 | 793 | 19,229 | 1,132 | 10,686 | 2,525 | 1,919 | 2,869 |
| | | (7.0) | (7.9) | (7.4) | (2.5) | (7.0) | (27.7) | (5.9) | (9.1) | (8.0) | (6.2) |
| 848 | 848 | 19,334 | 8,720 | 9,820 | 793 | 19,334 | 1,230 | 10,686 | 2,525 | 1,926 | 2,869 |
| | | (7.1) | (7.9) | (7.4) | (2.5) | (7.1) | (19.3) | (5.9) | (9.1) | (8.1) | (6.2) |
| 849 | 849 | 19,336 | 8,720 | 9,820 | 795 | 19,336 | 1,230 | 10,687 | 2,526 | 1,926 | 2,869 |
| | | (7.1) | (7.9) | (7.4) | (2.5) | (7.1) | (19.3) | (5.9) | (9.1) | (8.2) | (6.2) |
| 850 | 850 | 46,918 | 17,431 | 27,953 | 1,535 | 46,918 | 1,991 | 20,714 | 4,209 | 4,593 | 15,218 |
| | | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) | (17.2) | (48.8) | (11.4) | (15.2) | (19.3) | (43.5) |
| 851 | 851 | 46,919 | 17,431 | 27,953 | 1,536 | 46,919 | 1,991 | 20,715 | 4,209 | 4,593 | 15,218 |
| | | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) | (17.2) | (48.8) | (11.4) | (15.2) | (19.3) | (43.5) |
| 852 | 852 | 46,921 | 17,431 | 27,953 | 1,538 | 46,921 | 1,991 | 20,715 | 4,209 | 4,594 | 15,219 |
| | | (17.2) | (15.9) | (21.2) | (4.9) | (17.2) | (48.8) | (11.4) | (15.2) | (19.3) | (43.5) |
| 853 | 853 | 47,273 | 17,551 | 28,183 | 1,539 | 47,273 | 1,991 | 20,967 | 4,209 | 4,692 | 15,220 |
| | | (17.3) | (16.0) | (21.3) | (4.9) | (17.3) | (48.8) | (11.5) | (15.2) | (19.7) | (43.6) |
| 854 | 854 | 47,286 | 17,551 | 28,196 | 1,539 | 47,286 | 1,991 | 20,980 | 4,209 | 4,692 | 15,220 |
| | | (17.3) | (16.0) | (21.4) | (4.9) | (17.3) | (48.8) | (11.5) | (15.2) | (19.7) | (43.6) |
| 855 | 855 | 47,686 | 17,760 | 28,196 | 1,730 | 47,686 | 1,991 | 21,171 | 4,311 | 4,692 | 15,327 |
| | | (17.5) | (16.2) | (21.4) | (5.5) | (17.5) | (48.8) | (11.6) | (15.6) | (19.7) | (43.9) |
| 856 | 856 | 47,789 | 17,862 | 28,196 | 1,731 | 47,789 | 1,991 | 21,273 | 4,311 | 4,692 | 15,328 |
| | | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) | (17.5) | (48.8) | (11.7) | (15.6) | (19.7) | (43.9) |
| 857 | 857 | 47,789 | 17,862 | 28,196 | 1,731 | 47,789 | 1,991 | 21,273 | 4,311 | 4,692 | 15,328 |
| | | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) | (17.5) | (48.8) | (11.7) | (15.6) | (19.7) | (43.9) |
| 858 | 858 | 47,791 | 17,862 | 28,196 | 1,733 | 47,791 | 1,991 | 21,274 | 4,311 | 4,692 | 15,329 |
| | | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) | (17.5) | (48.8) | (11.7) | (15.6) | (19.7) | (43.9) |
| 859 | 859 | 47,791 | 17,862 | 28,196 | 1,733 | 47,791 | 1,991 | 21,274 | 4,311 | 4,692 | 15,329 |
| | | (17.5) | (16.3) | (21.4) | (5.5) | (17.5) | (48.8) | (11.7) | (15.6) | (19.7) | (43.9) |
| 860 | 860 | 48,712 | 18,320 | 28,524 | 1,868 | 48,712 | 1,992 | 21,966 | 4,439 | 4,790 | 15,329 |
| | | (17.8) | (16.7) | (21.6) | (5.9) | (17.8) | (48.8) | (12.1) | (16.1) | (20.1) | (43.9) |
| 861 | 861 | 48,835 | 18,443 | 28,524 | 1,868 | 48,835 | 1,992 | 22,083 | 4,445 | 4,790 | 15,329 |
| | | (17.9) | (16.8) | (21.6) | (5.9) | (17.9) | (48.8) | (12.1) | (16.1) | (20.1) | (43.9) |
| 862 | 862 | 48,835 | 18,443 | 28,524 | 1,868 | 48,835 | 1,992 | 22,083 | 4,445 | 4,790 | 15,329 |
| | | (17.9) | (16.8) | (21.6) | (5.9) | (17.9) | (48.8) | (12.1) | (16.1) | (20.1) | (43.9) |
| 863 | 863 | 49,035 | 18,443 | 28,722 | 1,870 | 49,035 | 1,992 | 22,150 | 4,445 | 4,790 | 15,461 |
| | | (18.0) | (16.8) | (21.8) | (6.0) | (18.0) | (48.8) | (12.2) | (16.1) | (20.1) | (44.2) |
| 864 | 864 | 49,071 | 18,443 | 28,722 | 1,906 | 49,071 | 1,992 | 22,150 | 4,445 | 4,827 | 15,461 |
| | | (18.0) | (16.8) | (21.8) | (6.1) | (18.0) | (48.8) | (12.2) | (16.1) | (20.2) | (44.2) |
| 865 | 865 | 49,360 | 18,443 | 28,820 | 2,097 | 49,360 | 1,992 | 22,344 | 4,445 | 4,827 | 15,556 |
| | | (18.1) | (16.8) | (21.8) | (6.7) | (18.1) | (48.8) | (12.3) | (16.1) | (20.2) | (44.5) |
| 866 | 866 | 49,510 | 18,592 | 28,820 | 2,098 | 49,510 | 1,992 | 22,344 | 4,445 | 4,827 | 15,707 |
| | | (18.1) | (16.9) | (21.8) | (6.7) | (18.1) | (48.8) | (12.3) | (16.1) | (20.2) | (44.9) |
| 867 | 867 | 49,694 | 18,708 | 28,886 | 2,099 | 49,694 | 1,992 | 22,410 | 4,445 | 4,827 | 15,824 |
| | | (18.2) | (17.1) | (21.9) | (6.7) | (18.2) | (48.8) | (12.3) | (16.1) | (20.2) | (45.3) |
| 868 | 868 | 49,760 | 18,708 | 28,952 | 2,099 | 49,760 | 1,992 | 22,476 | 4,445 | 4,827 | 15,824 |
| | | (18.2) | (17.1) | (21.9) | (6.7) | (18.2) | (48.8) | (12.3) | (16.1) | (20.2) | (45.3) |
| 869 | 869 | 49,943 | 18,825 | 29,018 | 2,100 | 49,943 | 1,992 | 22,658 | 4,445 | 4,827 | 15,825 |
| | | (18.3) | (17.2) | (22.0) | (6.7) | (18.3) | (48.8) | (12.4) | (16.1) | (20.2) | (45.3) |
| 870 | 870 | 53,384 | 19,639 | 31,529 | 2,215 | 53,384 | 1,992 | 23,936 | 4,456 | 4,893 | 17,911 |
| | | (19.5) | (17.9) | (23.9) | (7.1) | (19.5) | (48.8) | (13.1) | (16.1) | (20.5) | (51.3) |
| 871 | 871 | 53,501 | 19,755 | 31,529 | 2,216 | 53,501 | 1,992 | 23,936 | 4,456 | 4,894 | 18,027 |
| | | (19.6) | (18.0) | (23.9) | (7.1) | (19.6) | (48.8) | (13.1) | (16.1) | (20.5) | (51.6) |
| 872 | 872 | 53,501 | 19,755 | 31,529 | 2,216 | 53,501 | 1,992 | 23,936 | 4,456 | 4,894 | 18,027 |
| | | (19.6) | (18.0) | (23.9) | (7.1) | (19.6) | (48.8) | (13.1) | (16.1) | (20.5) | (51.6) |
| 873 | 873 | 53,633 | 19,755 | 31,662 | 2,216 | 53,633 | 1,992 | 23,936 | 4,456 | 4,894 | 18,159 |
| | | (19.6) | (18.0) | (24.0) | (7.1) | (19.6) | (48.8) | (13.1) | (16.1) | (20.5) | (52.0) |
| 874 | 874 | 53,638 | 19,755 | 31,667 | 2,216 | 53,638 | 1,992 | 23,936 | 4,456 | 4,894 | 18,165 |
| | | (19.6) | (18.0) | (24.0) | (7.1) | (19.6) | (48.8) | (13.1) | (16.1) | (20.5) | (52.0) |

| | | | | | | | | | | | |
|------------|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 875 | 875 | 54,841 | 20,354 | 31,974 | 2,513 | 54,841 | 1,992 | 24,850 | 4,647 | 4,992 | 18,165 |
| | | (20.1) | (18.6) | (24.2) | (8.0) | (20.1) | (48.8) | (13.6) | (16.8) | (20.9) | (52.0) |
| 876 | 876 | 54,991 | 20,503 | 31,974 | 2,514 | 54,991 | 1,992 | 24,851 | 4,796 | 4,992 | 18,165 |
| | | (20.1) | (18.7) | (24.2) | (8.0) | (20.1) | (48.8) | (13.6) | (17.4) | (20.9) | (52.0) |
| 877 | 877 | 55,089 | 20,503 | 32,072 | 2,514 | 55,089 | 1,992 | 24,949 | 4,796 | 4,992 | 18,165 |
| | | (20.2) | (18.7) | (24.3) | (8.0) | (20.2) | (48.8) | (13.7) | (17.4) | (20.9) | (52.0) |
| 878 | 878 | 55,620 | 20,503 | 32,072 | 3,045 | 55,620 | 1,992 | 25,351 | 4,833 | 5,083 | 18,165 |
| | | (20.4) | (18.7) | (24.3) | (9.7) | (20.4) | (48.8) | (13.9) | (17.5) | (21.3) | (52.0) |
| 879 | 879 | 55,849 | 20,621 | 32,072 | 3,156 | 55,849 | 1,992 | 25,550 | 4,852 | 5,083 | 18,175 |
| | | (20.4) | (18.8) | (24.3) | (10.1) | (20.4) | (48.8) | (14.0) | (17.6) | (21.3) | (52.0) |
| 880 | 880 | 60,060 | 22,264 | 34,622 | 3,174 | 60,060 | 2,090 | 28,123 | 4,852 | 5,426 | 19,276 |
| | | (22.0) | (20.3) | (26.2) | (10.1) | (22.0) | (51.2) | (15.4) | (17.6) | (22.7) | (55.2) |
| 881 | 881 | 60,254 | 22,266 | 34,622 | 3,366 | 60,254 | 2,091 | 28,221 | 4,852 | 5,521 | 19,276 |
| | | (22.1) | (20.3) | (26.2) | (10.7) | (22.1) | (51.2) | (15.5) | (17.6) | (23.1) | (55.2) |
| 882 | 882 | 60,254 | 22,266 | 34,622 | 3,366 | 60,254 | 2,091 | 28,221 | 4,852 | 5,521 | 19,276 |
| | | (22.1) | (20.3) | (26.2) | (10.7) | (22.1) | (51.2) | (15.5) | (17.6) | (23.1) | (55.2) |
| 883 | 883 | 60,611 | 22,382 | 34,852 | 3,377 | 60,611 | 2,091 | 28,578 | 4,852 | 5,521 | 19,276 |
| | | (22.2) | (20.4) | (26.4) | (10.8) | (22.2) | (51.2) | (15.7) | (17.6) | (23.1) | (55.2) |
| 884 | 889 | 61,880 | 23,016 | 35,090 | 3,814 | 61,880 | 2,091 | 29,351 | 4,870 | 5,539 | 19,628 |
| | | (22.7) | (21.0) | (26.6) | (12.1) | (22.7) | (51.2) | (16.1) | (17.6) | (23.2) | (56.2) |
| 890 | 899 | 64,694 | 24,315 | 36,025 | 4,354 | 64,694 | 2,208 | 30,725 | 4,908 | 6,394 | 20,060 |
| | | (23.7) | (22.2) | (27.3) | (13.9) | (23.7) | (54.1) | (16.9) | (17.8) | (26.8) | (57.4) |
| 900 | 909 | 75,496 | 31,028 | 39,551 | 4,917 | 75,496 | 2,254 | 37,160 | 5,607 | 7,062 | 22,904 |
| | | (27.6) | (28.3) | (30.0) | (15.7) | (27.6) | (55.2) | (20.4) | (20.3) | (29.6) | (65.5) |
| 910 | 919 | 76,455 | 31,146 | 40,084 | 5,224 | 76,455 | 2,254 | 37,729 | 5,868 | 7,160 | 22,935 |
| | | (28.0) | (28.4) | (30.4) | (16.6) | (28.0) | (55.2) | (20.7) | (21.2) | (30.0) | (65.6) |
| 920 | 929 | 79,711 | 32,112 | 41,919 | 5,679 | 79,711 | 2,254 | 39,476 | 6,099 | 7,893 | 23,479 |
| | | (29.2) | (29.3) | (31.8) | (18.1) | (29.2) | (55.2) | (21.7) | (22.1) | (33.1) | (67.2) |
| 930 | 939 | 81,589 | 33,133 | 42,555 | 5,901 | 81,589 | 2,370 | 40,794 | 6,216 | 8,133 | 23,684 |
| | | (29.9) | (30.2) | (32.2) | (18.8) | (29.9) | (58.1) | (22.4) | (22.5) | (34.1) | (67.8) |
| 940 | 949 | 82,906 | 33,563 | 43,248 | 6,095 | 82,906 | 2,370 | 41,759 | 6,338 | 8,235 | 23,695 |
| | | (30.4) | (30.6) | (32.8) | (19.4) | (30.4) | (58.1) | (22.9) | (22.9) | (34.5) | (67.8) |
| 950 | 959 | 87,728 | 35,867 | 45,380 | 6,481 | 87,728 | 2,370 | 44,409 | 6,482 | 9,821 | 24,138 |
| | | (32.1) | (32.7) | (34.4) | (20.6) | (32.1) | (58.1) | (24.4) | (23.5) | (41.2) | (69.1) |
| 960 | 969 | 91,172 | 37,302 | 47,206 | 6,665 | 91,172 | 2,712 | 47,181 | 6,624 | 9,989 | 24,157 |
| | | (33.4) | (34.0) | (35.8) | (21.2) | (33.4) | (66.5) | (25.9) | (24.0) | (41.9) | (69.1) |
| 970 | 979 | 94,127 | 38,970 | 48,110 | 7,047 | 94,127 | 3,026 | 49,192 | 6,701 | 10,222 | 24,478 |
| | | (34.5) | (35.5) | (36.4) | (22.4) | (34.5) | (74.1) | (27.0) | (24.3) | (42.9) | (70.0) |
| 980 | 989 | 96,930 | 40,810 | 49,027 | 7,092 | 96,930 | 3,158 | 51,187 | 6,972 | 10,561 | 24,544 |
| | | (35.5) | (37.2) | (37.1) | (22.6) | (35.5) | (77.4) | (28.1) | (25.2) | (44.3) | (70.2) |
| 990 | 999 | 98,599 | 41,679 | 49,397 | 7,523 | 98,599 | 3,970 | 52,258 | 7,204 | 10,927 | 24,545 |
| | | (36.1) | (38.0) | (37.4) | (24.0) | (36.1) | (91.3) | (27.0) | (26.1) | (45.8) | (70.2) |
| 1000 | 1099 | 131,535 | 54,139 | 66,991 | 10,405 | 131,535 | 3,970 | 74,695 | 10,051 | 14,249 | 28,062 |
| | | (48.2) | (49.3) | (50.7) | (33.1) | (48.2) | (91.3) | (41.0) | (36.4) | (59.7) | (80.3) |
| 1100 | 1199 | 153,233 | 63,133 | 76,774 | 13,326 | 153,233 | 4,081 | 92,596 | 11,724 | 15,451 | 28,874 |
| | | (56.1) | (57.5) | (58.2) | (42.4) | (56.1) | (100.0) | (50.8) | (42.4) | (64.8) | (82.6) |
| 1200 | 1299 | 176,573 | 72,686 | 87,661 | 16,226 | 176,573 | 109,881 | 13,454 | 13,454 | 17,694 | 30,955 |
| | | (64.6) | (66.2) | (66.4) | (51.7) | (64.6) | (60.3) | (48.7) | (48.7) | (74.2) | (88.6) |
| 1300 | 1399 | 195,594 | 80,401 | 96,601 | 18,591 | 195,594 | 124,893 | 15,504 | 15,504 | 18,991 | 31,618 |
| | | (71.6) | (73.3) | (73.2) | (59.2) | (71.6) | (68.6) | (56.1) | (56.1) | (79.6) | (90.5) |
| 1400 | 1499 | 209,976 | 86,142 | 102,456 | 21,377 | 209,976 | 136,115 | 17,547 | 17,547 | 19,581 | 32,144 |
| | | (76.9) | (77.6) | (77.6) | (68.1) | (76.9) | (74.7) | (63.5) | (63.5) | (82.1) | (92.0) |
| 1500 | 1500 | 273,135 | 108,719 | 135,013 | 31,403 | 273,135 | 182,122 | 27,624 | 27,624 | 23,852 | 34,947 |
| | | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) | 198,543 | 1,314 | 1,314 | 1,725 | 1,725 |
| 月平均賃金 | | 183,913 | 174,151 | 182,653 | 223,319 | 183,913 | 116,449 | 1,918 | 217,671 | 1,725 | 9,257 |
| 時間当平均賃金 | | 1,281 | 1,267 | 1,281 | 1,381 | 1,281 | 918 | 148 | 1,461 | 1,040 | 1,040 |
| 月一人当たり労働時間 | | 139 | 134 | 137 | 162 | 139 | 124 | 143 | 143 | 140 | 92 |

総括表(2) (産業・就業形態別の賃金階層別、性別年齢別表)

令和2年

総括表(2)

産業：(全て)

就業形態：(全て)

最低賃金833円 産別適用除外を含む労働者

| 時間当り所定内賃金額 (3ヶ月当を除く) | 合計 | 男 | | | | | 女 | | | | | | | |
|-------------------------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 17歳以下 | 18～19歳 | 20～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65歳以上 | 女性計 | 17歳以下 | 18～19歳 | 20～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65歳以上 |
| | | 男性計 | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 273,135 | 120,217 | 1,609 | 86,132 | 11,932 | 9,986 | 10,459 | 152,918 | 410 | 2,472 | 95,991 | 15,091 | 13,867 | 24,488 |
| 円 | 3,105 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,191 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| 822 | (1.1) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.4) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 823 | 3,105 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,191 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.1) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.4) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 824 | 3,105 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,191 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.1) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.4) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 825 | 3,105 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,191 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.1) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.4) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 826 | 3,212 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,298 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.2) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.5) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 827 | 3,310 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,396 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.2) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.6) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 828 | 3,310 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,396 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.2) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.6) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 829 | 3,310 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,396 | 254 | 861 | 107 | 312 | 658 | |
| (1.2) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.6) | (10.3) | (2.7) | (0.9) | (6.7) | (2.2) | |
| 830 | 3,649 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,735 | 254 | 1,075 | 320 | 312 | 774 | |
| (1.3) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.8) | (10.3) | (2.0) | (1.1) | (2.2) | (3.2) | |
| 831 | 3,649 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,735 | 254 | 1,075 | 320 | 312 | 774 | |
| (1.3) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.8) | (10.3) | (2.0) | (1.1) | (2.2) | (3.2) | |
| 832 | 3,649 | 914 | 562 | 562 | 562 | 562 | 286 | 2,735 | 254 | 1,075 | 320 | 312 | 774 | |
| (1.3) | (0.8) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (0.7) | (1.8) | (10.3) | (2.0) | (1.1) | (2.2) | (3.2) | |
| 833 | 6,883 | 1,490 | 1,133 | 1,133 | 1 | 66 | 290 | 5,393 | 350 | 1,883 | 1,314 | 880 | 1,166 | |
| (2.5) | (1.2) | (0.0) | (1.3) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (3.5) | (14.1) | (6.4) | (2.0) | (4.9) | (4.8) | |
| 834 | 6,883 | 1,490 | 1,133 | 1,133 | 1 | 66 | 290 | 5,393 | 350 | 1,883 | 1,314 | 880 | 1,166 | |
| (2.5) | (1.2) | (0.0) | (1.3) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (3.5) | (14.1) | (6.4) | (2.0) | (4.9) | (4.8) | |
| 835 | 7,983 | 1,588 | 1,231 | 1,231 | 1 | 66 | 290 | 6,395 | 350 | 2,497 | 1,412 | 878 | 1,258 | |
| (2.9) | (1.3) | (0.0) | (1.4) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (4.2) | (14.1) | (2.6) | (9.0) | (6.3) | (5.1) | |
| 836 | 7,983 | 1,588 | 1,231 | 1,231 | 1 | 66 | 290 | 6,395 | 350 | 2,497 | 1,412 | 878 | 1,258 | |
| (2.9) | (1.3) | (0.0) | (1.4) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (4.2) | (14.1) | (2.6) | (9.0) | (6.3) | (5.1) | |
| 837 | 8,311 | 1,588 | 1,231 | 1,231 | 1 | 66 | 290 | 6,723 | 350 | 2,825 | 1,412 | 878 | 1,258 | |
| (3.0) | (1.3) | (0.0) | (1.4) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (4.4) | (14.1) | (2.9) | (9.0) | (6.3) | (5.1) | |
| 838 | 8,475 | 1,654 | 1,297 | 1,297 | 1 | 66 | 290 | 6,821 | 350 | 2,923 | 1,412 | 878 | 1,258 | |
| (3.1) | (1.4) | (0.0) | (1.5) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (4.5) | (14.1) | (3.0) | (9.0) | (6.3) | (5.1) | |
| 839 | 8,574 | 1,654 | 1,297 | 1,297 | 1 | 66 | 290 | 6,920 | 350 | 3,021 | 1,412 | 879 | 1,258 | |
| (3.1) | (1.4) | (0.0) | (1.5) | (0.0) | (0.7) | (0.7) | (2.8) | (4.5) | (14.1) | (3.1) | (9.0) | (6.3) | (5.1) | |
| 840 | 16,443 | 3,679 | 2,482 | 2,482 | 165 | 184 | 751 | 12,763 | 1,034 | 5,611 | 2,265 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.0) | (3.1) | (100.0) | (2.9) | (2.9) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (8.3) | (41.8) | (12.5) | (8.7) | (12.5) | (8.7) | |
| 841 | 16,540 | 3,679 | 2,482 | 2,482 | 165 | 184 | 751 | 12,861 | 1,034 | 5,709 | 2,265 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.1) | (3.1) | (1.8) | (2.9) | (2.9) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (8.4) | (41.8) | (12.5) | (8.7) | (12.5) | (8.7) | |
| 842 | 16,638 | 3,679 | 2,482 | 2,482 | 165 | 184 | 751 | 12,959 | 1,034 | 5,807 | 2,265 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.1) | (3.1) | (1.8) | (2.9) | (2.9) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (8.5) | (41.8) | (12.5) | (8.7) | (12.5) | (8.7) | |
| 843 | 16,934 | 3,877 | 2,680 | 2,680 | 165 | 184 | 751 | 13,057 | 1,034 | 5,905 | 2,265 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.2) | (3.2) | (1.8) | (3.1) | (3.1) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (8.5) | (41.8) | (12.5) | (8.7) | (12.5) | (8.7) | |
| 844 | 17,032 | 3,877 | 2,680 | 2,680 | 165 | 184 | 751 | 13,155 | 1,034 | 6,003 | 2,265 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.2) | (3.2) | (1.8) | (3.1) | (3.1) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (8.6) | (41.8) | (12.5) | (8.7) | (12.5) | (8.7) | |
| 845 | 18,956 | 3,975 | 2,778 | 2,778 | 165 | 184 | 751 | 14,980 | 1,034 | 7,733 | 2,360 | 1,735 | 2,119 | |
| (6.9) | (3.3) | (3.2) | (3.2) | (3.2) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (9.8) | (41.8) | (15.0) | (15.0) | (12.5) | (8.7) | |
| 846 | 19,065 | 3,975 | 2,778 | 2,778 | 165 | 184 | 751 | 15,090 | 1,034 | 7,744 | 2,360 | 1,735 | 2,119 | |
| (7.0) | (3.3) | (3.2) | (3.2) | (3.2) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (9.9) | (45.8) | (15.0) | (15.0) | (12.5) | (8.7) | |

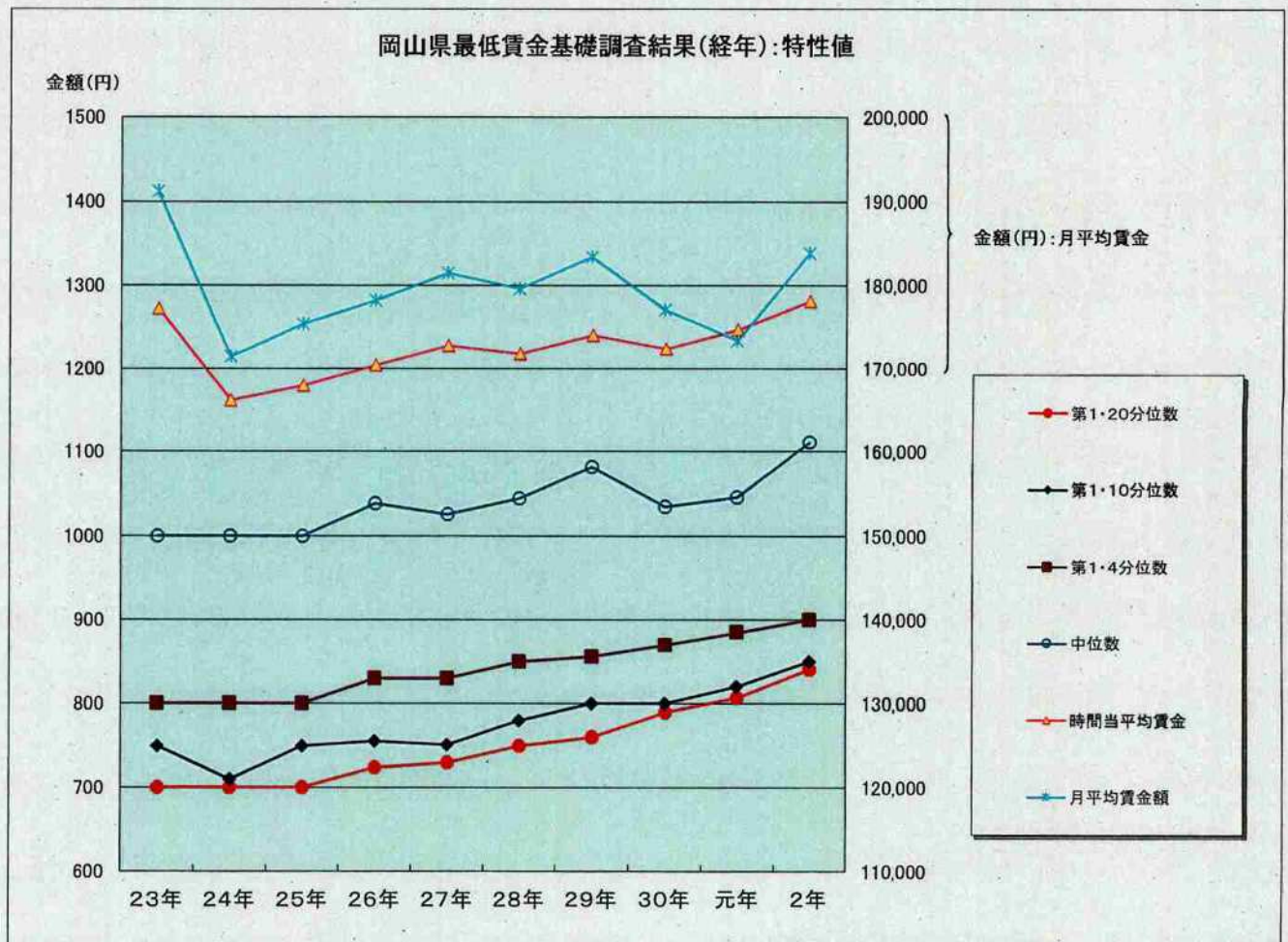
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|--------|-------|--------|--|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 847 | 847 | 19,229 | 3,975 | | | 2,778 | 165 | 184 | 751 | 15,254 | | 1,132 | 7,908 | 2,360 | 1,735 | 2,119 |
| | | (7.0) | (3.3) | | | (3.2) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (10.0) | | (45.8) | (10.0) | (15.0) | (12.5) | (8.7) |
| 848 | 848 | 19,334 | 3,975 | | | 2,778 | 165 | 184 | 751 | 15,358 | | 1,230 | 7,908 | 2,360 | 1,742 | 2,119 |
| | | (7.1) | (3.3) | | | (3.2) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (10.0) | | (49.8) | (10.0) | (15.0) | (12.6) | (8.7) |
| 849 | 849 | 19,336 | 3,976 | | | 2,779 | 165 | 184 | 751 | 15,359 | | 1,230 | 7,908 | 2,361 | 1,742 | 2,119 |
| | | (7.1) | (3.3) | | | (3.2) | (1.4) | (1.8) | (7.2) | (10.0) | | (49.8) | (10.0) | (15.0) | (12.6) | (8.7) |
| 850 | 850 | 46,918 | 6,632 | 254 | | 4,595 | 272 | 334 | 1,078 | 40,287 | 95 | 1,737 | 16,118 | 3,937 | 4,259 | 14,140 |
| | | (17.2) | (5.5) | (15.8) | | (5.3) | (2.3) | (3.3) | (10.3) | (26.3) | (23.3) | (70.3) | (16.8) | (25.1) | (30.7) | (57.7) |
| 851 | 851 | 46,919 | 6,632 | 254 | | 4,595 | 272 | 334 | 1,078 | 40,288 | 95 | 1,737 | 16,119 | 3,937 | 4,259 | 14,140 |
| | | (17.2) | (5.5) | (15.8) | | (5.3) | (2.3) | (3.3) | (10.3) | (26.3) | (23.3) | (70.3) | (16.8) | (25.1) | (30.7) | (57.7) |
| 852 | 852 | 46,921 | 6,632 | 254 | | 4,595 | 272 | 334 | 1,078 | 40,290 | 95 | 1,737 | 16,119 | 3,937 | 4,260 | 14,141 |
| | | (17.2) | (5.5) | (15.8) | | (5.3) | (2.3) | (3.3) | (10.3) | (26.3) | (23.3) | (70.3) | (16.8) | (25.1) | (30.7) | (57.7) |
| 853 | 853 | 47,273 | 6,734 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,078 | 40,539 | 95 | 1,737 | 16,269 | 3,937 | 4,358 | 14,142 |
| | | (17.3) | (5.6) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (10.3) | (26.5) | (23.3) | (70.3) | (16.9) | (25.1) | (31.4) | (57.7) |
| 854 | 854 | 47,286 | 6,734 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,078 | 40,552 | 95 | 1,737 | 16,262 | 3,937 | 4,358 | 14,142 |
| | | (17.3) | (5.6) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (10.3) | (26.5) | (23.3) | (70.3) | (17.0) | (25.1) | (31.4) | (57.7) |
| 855 | 855 | 47,686 | 6,841 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,185 | 40,845 | 96 | 1,737 | 16,473 | 4,039 | 4,358 | 14,142 |
| | | (17.5) | (5.7) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (11.3) | (26.7) | (23.3) | (70.3) | (17.2) | (25.7) | (31.4) | (57.7) |
| 856 | 856 | 47,789 | 6,841 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,185 | 40,948 | 96 | 1,737 | 16,575 | 4,039 | 4,358 | 14,143 |
| | | (17.5) | (5.7) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (11.3) | (26.8) | (23.3) | (70.3) | (17.3) | (25.7) | (31.4) | (57.8) |
| 857 | 857 | 47,789 | 6,841 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,185 | 40,948 | 96 | 1,737 | 16,575 | 4,039 | 4,358 | 14,143 |
| | | (17.5) | (5.7) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (11.3) | (26.8) | (23.3) | (70.3) | (17.3) | (25.7) | (31.4) | (57.8) |
| 858 | 858 | 47,791 | 6,841 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,185 | 40,950 | 96 | 1,737 | 16,576 | 4,039 | 4,358 | 14,144 |
| | | (17.5) | (5.7) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (11.3) | (26.8) | (23.3) | (70.3) | (17.3) | (25.7) | (31.4) | (57.8) |
| 859 | 859 | 47,791 | 6,841 | 254 | | 4,698 | 272 | 334 | 1,185 | 40,950 | 96 | 1,737 | 16,576 | 4,039 | 4,358 | 14,144 |
| | | (17.5) | (5.7) | (15.8) | | (5.5) | (2.3) | (3.3) | (11.3) | (26.8) | (23.3) | (70.3) | (17.3) | (25.7) | (31.4) | (57.8) |
| 860 | 860 | 48,712 | 7,171 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,185 | 41,540 | 98 | 1,738 | 17,152 | 4,051 | 4,358 | 14,144 |
| | | (17.8) | (6.0) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (11.3) | (27.2) | (23.8) | (70.3) | (17.9) | (25.8) | (31.4) | (57.8) |
| 861 | 861 | 48,835 | 7,171 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,185 | 41,663 | 98 | 1,738 | 17,268 | 4,057 | 4,358 | 14,144 |
| | | (17.9) | (6.0) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (11.3) | (27.2) | (23.8) | (70.3) | (18.0) | (25.9) | (31.4) | (57.8) |
| 862 | 862 | 48,835 | 7,171 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,185 | 41,663 | 98 | 1,738 | 17,268 | 4,057 | 4,358 | 14,144 |
| | | (17.9) | (6.0) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (11.3) | (27.2) | (23.8) | (70.3) | (18.0) | (25.9) | (31.4) | (57.8) |
| 863 | 863 | 49,035 | 7,303 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,317 | 41,731 | 98 | 1,738 | 17,336 | 4,057 | 4,358 | 14,144 |
| | | (18.0) | (6.1) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (12.6) | (27.3) | (23.8) | (70.3) | (18.1) | (25.9) | (31.4) | (57.8) |
| 864 | 864 | 49,071 | 7,303 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,317 | 41,768 | 98 | 1,738 | 17,336 | 4,057 | 4,395 | 14,144 |
| | | (18.0) | (6.1) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (12.6) | (27.3) | (23.8) | (70.3) | (18.1) | (25.9) | (31.7) | (57.8) |
| 865 | 865 | 49,386 | 7,303 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,317 | 42,057 | 98 | 1,738 | 17,530 | 4,057 | 4,395 | 14,239 |
| | | (18.1) | (6.1) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (12.6) | (27.5) | (23.8) | (70.3) | (18.3) | (25.9) | (31.7) | (58.1) |
| 866 | 866 | 49,510 | 7,452 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,466 | 42,058 | 98 | 1,738 | 17,530 | 4,057 | 4,395 | 14,240 |
| | | (18.1) | (6.2) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (14.0) | (27.5) | (23.8) | (70.3) | (18.3) | (25.9) | (31.7) | (58.2) |
| 867 | 867 | 49,594 | 7,569 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,583 | 42,125 | 98 | 1,738 | 17,596 | 4,057 | 4,395 | 14,241 |
| | | (18.2) | (6.3) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (15.1) | (27.5) | (23.8) | (70.3) | (18.3) | (25.9) | (31.7) | (58.2) |
| 868 | 868 | 49,760 | 7,569 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,583 | 42,191 | 98 | 1,738 | 17,662 | 4,057 | 4,395 | 14,241 |
| | | (18.2) | (6.3) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (15.1) | (27.6) | (23.8) | (70.3) | (18.4) | (25.9) | (31.7) | (58.2) |
| 869 | 869 | 49,943 | 7,569 | 254 | | 4,814 | 388 | 432 | 1,583 | 42,374 | 98 | 1,738 | 17,844 | 4,057 | 4,395 | 14,242 |
| | | (18.3) | (6.3) | (15.8) | | (5.6) | (3.3) | (4.3) | (15.1) | (27.7) | (23.8) | (70.3) | (18.6) | (25.9) | (31.7) | (58.2) |
| 870 | 870 | 50,384 | 7,813 | 254 | | 4,992 | 388 | 432 | 1,649 | 45,571 | 98 | 1,738 | 18,944 | 4,068 | 4,461 | 16,262 |
| | | (19.5) | (6.5) | (15.8) | | (5.8) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (28.8) | (23.8) | (70.3) | (19.7) | (25.9) | (32.2) | (66.4) |
| 871 | 871 | 53,501 | 7,813 | 254 | | 4,992 | 388 | 432 | 1,649 | 45,689 | 98 | 1,738 | 18,944 | 4,068 | 4,462 | 16,379 |
| | | (19.6) | (6.5) | (15.8) | | (5.8) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (29.9) | (23.8) | (70.3) | (19.7) | (25.9) | (32.2) | (66.9) |
| 872 | 872 | 53,501 | 7,813 | 254 | | 4,992 | 388 | 432 | 1,649 | 45,689 | 98 | 1,738 | 18,944 | 4,068 | 4,462 | 16,379 |
| | | (19.6) | (6.5) | (15.8) | | (5.8) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (29.9) | (23.8) | (70.3) | (19.7) | (25.9) | (32.2) | (66.9) |
| 873 | 873 | 53,633 | 7,813 | 254 | | 4,992 | 388 | 432 | 1,649 | 45,821 | 98 | 1,738 | 18,944 | 4,068 | 4,462 | 16,511 |
| | | (19.6) | (6.5) | (15.8) | | (5.8) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (30.0) | (23.8) | (70.3) | (19.7) | (25.9) | (32.2) | (67.4) |
| 874 | 874 | 53,638 | 7,813 | 254 | | 4,992 | 388 | 432 | 1,649 | 45,826 | 98 | 1,738 | 18,944 | 4,068 | 4,462 | 16,516 |
| | | (19.6) | (6.5) | (15.8) | | (5.8) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (30.0) | (23.8) | (70.3) | (19.7) | (25.9) | (32.2) | (67.4) |

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------------|---------|--|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 875 | 875 | 54,841 | 8,304 | | 254 | 5,484 | 388 | 432 | 1,649 | 46,537 | 98 | 1,738 | 19,366 | 4,259 | 4,560 | 16,516 |
| | | (20.1) | (6.9) | | (15.8) | (6.4) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (30.4) | (23.8) | (70.3) | (20.2) | (27.1) | (32.9) | (67.4) |
| 876 | 876 | 54,991 | 8,305 | | 254 | 5,485 | 388 | 432 | 1,649 | 46,686 | 98 | 1,738 | 19,366 | 4,408 | 4,560 | 16,516 |
| | | (20.1) | (6.9) | | (15.8) | (6.4) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (30.5) | (23.8) | (70.3) | (20.2) | (28.1) | (32.9) | (67.4) |
| 877 | 877 | 55,089 | 8,305 | | 254 | 5,485 | 388 | 432 | 1,649 | 46,784 | 98 | 1,738 | 19,464 | 4,408 | 4,560 | 16,516 |
| | | (20.2) | (6.9) | | (15.8) | (6.4) | (3.3) | (4.3) | (15.8) | (30.6) | (23.8) | (70.3) | (20.3) | (28.1) | (32.9) | (67.4) |
| 878 | 878 | 55,620 | 8,379 | | 254 | 5,503 | 388 | 487 | 1,649 | 47,241 | 98 | 1,738 | 19,848 | 4,445 | 4,596 | 16,516 |
| | | (20.4) | (7.0) | | (15.8) | (6.4) | (3.3) | (4.9) | (15.8) | (30.9) | (23.8) | (70.3) | (20.7) | (28.3) | (33.1) | (67.4) |
| 879 | 879 | 55,849 | 8,379 | | 254 | 5,503 | 388 | 487 | 1,649 | 47,470 | 98 | 1,738 | 20,047 | 4,464 | 4,596 | 16,527 |
| | | (20.4) | (7.0) | | (15.8) | (6.4) | (3.3) | (4.9) | (15.8) | (31.0) | (23.8) | (70.3) | (20.9) | (28.4) | (33.1) | (67.5) |
| 880 | 880 | 60,060 | 10,191 | | 352 | 6,292 | 388 | 518 | 2,543 | 49,869 | 195 | 1,738 | 21,891 | 4,464 | 4,908 | 16,732 |
| | | (22.0) | (8.5) | | (21.9) | (7.3) | (3.3) | (5.2) | (24.3) | (32.6) | (47.7) | (70.3) | (22.7) | (28.4) | (35.4) | (68.3) |
| 881 | 881 | 60,254 | 10,287 | | 352 | 6,387 | 388 | 518 | 2,543 | 49,968 | 195 | 1,739 | 21,884 | 4,464 | 5,003 | 16,732 |
| | | (22.1) | (8.6) | | (21.9) | (7.4) | (3.3) | (5.2) | (24.3) | (32.7) | (47.7) | (70.4) | (22.7) | (28.4) | (36.1) | (68.3) |
| 882 | 882 | 60,254 | 10,287 | | 352 | 6,387 | 388 | 518 | 2,543 | 49,968 | 195 | 1,739 | 21,834 | 4,464 | 5,003 | 16,732 |
| | | (22.1) | (8.6) | | (21.9) | (7.4) | (3.3) | (5.2) | (24.3) | (32.7) | (47.7) | (70.4) | (22.7) | (28.4) | (36.1) | (68.3) |
| 883 | 883 | 60,511 | 10,287 | | 352 | 6,387 | 388 | 518 | 2,543 | 50,325 | 195 | 1,739 | 22,191 | 4,464 | 5,003 | 16,732 |
| | | (22.2) | (8.6) | | (21.9) | (7.4) | (3.3) | (5.2) | (24.3) | (32.9) | (47.7) | (70.4) | (23.1) | (28.4) | (36.1) | (68.3) |
| 884 | 884 | 61,880 | 10,584 | | 352 | 6,589 | 388 | 518 | 2,639 | 51,296 | 302 | 1,739 | 22,761 | 4,482 | 5,022 | 16,989 |
| | | (22.7) | (8.8) | | (21.9) | (7.7) | (3.3) | (5.2) | (25.2) | (33.5) | (73.7) | (70.4) | (23.7) | (28.6) | (36.2) | (69.4) |
| 889 | 889 | 64,694 | 11,078 | | 370 | 6,739 | 388 | 661 | 2,821 | 53,617 | 302 | 1,837 | 23,985 | 4,520 | 5,733 | 17,239 |
| | | (23.7) | (9.2) | | (23.0) | (7.8) | (3.3) | (6.6) | (27.0) | (35.1) | (73.7) | (74.3) | (25.0) | (28.8) | (41.3) | (70.4) |
| 890 | 890 | 75,496 | 13,111 | | 404 | 7,848 | 495 | 661 | 3,606 | 62,395 | 410 | 1,850 | 29,312 | 5,113 | 6,402 | 19,298 |
| | | (27.6) | (10.9) | | (25.1) | (9.1) | (4.1) | (6.6) | (34.5) | (40.8) | (100.0) | (74.8) | (30.5) | (32.6) | (46.2) | (78.8) |
| 909 | 909 | 76,455 | 13,447 | | 404 | 8,107 | 561 | 661 | 3,617 | 63,007 | | 1,850 | 29,622 | 5,307 | 6,500 | 19,318 |
| | | (28.0) | (11.2) | | (25.1) | (9.4) | (4.7) | (6.6) | (34.6) | (41.2) | | (74.8) | (30.9) | (33.8) | (46.9) | (78.9) |
| 919 | 919 | 79,711 | 14,138 | | 404 | 8,339 | 561 | 874 | 3,862 | 65,573 | | 1,850 | 31,139 | 5,538 | 7,019 | 19,617 |
| | | (29.2) | (11.8) | | (25.1) | (9.7) | (4.7) | (8.8) | (36.9) | (42.9) | | (74.8) | (32.4) | (35.3) | (50.6) | (80.1) |
| 929 | 929 | 81,589 | 14,799 | | 404 | 8,623 | 561 | 1,048 | 4,066 | 66,790 | | 1,850 | 32,171 | 5,656 | 7,085 | 19,618 |
| | | (29.9) | (12.3) | | (25.1) | (10.0) | (4.7) | (10.5) | (38.9) | (43.7) | | (74.8) | (33.5) | (36.0) | (51.1) | (80.1) |
| 939 | 939 | 82,906 | 15,266 | | 502 | 8,875 | 572 | 1,144 | 4,077 | 67,639 | | 1,868 | 32,884 | 5,766 | 7,092 | 19,619 |
| | | (30.4) | (12.7) | | (31.2) | (10.3) | (4.8) | (11.5) | (39.0) | (44.2) | | (75.6) | (34.3) | (36.7) | (51.1) | (80.1) |
| 949 | 949 | 87,728 | 16,662 | | 502 | 9,491 | 572 | 1,483 | 4,517 | 71,066 | | 1,868 | 34,918 | 5,911 | 8,338 | 19,621 |
| | | (32.1) | (13.9) | | (31.2) | (11.0) | (4.8) | (14.9) | (46.5) | (46.5) | | (75.6) | (36.4) | (60.1) | (60.1) | (80.1) |
| 959 | 959 | 91,172 | 17,178 | | 597 | 9,815 | 582 | 1,549 | 4,536 | 73,995 | | 2,115 | 37,366 | 6,042 | 8,440 | 19,621 |
| | | (33.4) | (14.3) | | (37.1) | (11.4) | (4.9) | (15.5) | (43.4) | (48.4) | | (85.6) | (38.9) | (38.5) | (60.9) | (80.1) |
| 969 | 969 | 94,127 | 18,498 | | 804 | 10,427 | 648 | 1,664 | 4,857 | 75,629 | | 2,222 | 38,766 | 6,053 | 8,557 | 19,621 |
| | | (34.5) | (15.4) | | (50.0) | (12.1) | (5.4) | (16.7) | (46.4) | (49.5) | | (89.9) | (40.4) | (38.6) | (61.7) | (80.1) |
| 979 | 979 | 96,930 | 18,968 | | 804 | 10,830 | 714 | 1,664 | 4,857 | 77,962 | | 2,354 | 40,357 | 6,258 | 8,896 | 19,667 |
| | | (35.5) | (15.8) | | (50.0) | (12.6) | (6.0) | (16.7) | (46.4) | (51.0) | | (95.2) | (42.0) | (39.9) | (64.2) | (80.4) |
| 989 | 989 | 98,599 | 19,356 | | 804 | 11,055 | 714 | 1,828 | 4,857 | 79,243 | | 2,354 | 41,202 | 6,490 | 9,099 | 19,668 |
| | | (36.1) | (16.1) | | (50.0) | (12.8) | (6.0) | (18.3) | (46.4) | (51.8) | | (95.2) | (42.9) | (41.4) | (65.6) | (80.4) |
| 999 | 999 | 131,535 | 31,915 | | 1,498 | 19,530 | 1,302 | 3,344 | 6,142 | 99,620 | | 2,472 | 55,165 | 8,748 | 10,905 | 21,919 |
| | | (48.2) | (26.5) | | (93.1) | (22.7) | (10.9) | (33.5) | (58.7) | (65.1) | | (100.0) | (57.5) | (55.8) | (78.6) | (89.5) |
| 1,099 | 1,099 | 153,233 | 40,979 | | 1,609 | 26,156 | 1,734 | 4,433 | 6,950 | 112,254 | | | 66,440 | 9,990 | 11,018 | 21,924 |
| | | (56.1) | (34.1) | | (100.0) | (30.4) | (14.5) | (44.4) | (66.4) | (73.4) | | | (69.2) | (63.7) | (79.5) | (89.5) |
| 1,199 | 1,199 | 176,573 | 54,483 | | 35,801 | 35,801 | 2,825 | 5,787 | 8,362 | 122,090 | | | 74,080 | 10,629 | 11,907 | 22,593 |
| | | (64.6) | (45.3) | | (41.6) | (41.6) | (23.7) | (58.0) | (79.9) | (79.8) | | | (77.2) | (67.7) | (85.9) | (92.3) |
| 1,299 | 1,299 | 195,594 | 65,700 | | 45,224 | 45,224 | 3,886 | 6,230 | 8,653 | 129,894 | | | 79,688 | 11,618 | 12,760 | 22,966 |
| | | (71.6) | (54.7) | | (52.5) | (52.5) | (32.6) | (62.4) | (82.7) | (84.9) | | | (83.0) | (74.0) | (92.0) | (93.8) |
| 1,399 | 1,399 | 209,976 | 74,891 | | 52,274 | 52,274 | 5,431 | 6,612 | 8,866 | 135,084 | | | 83,840 | 12,116 | 12,968 | 23,278 |
| | | (76.9) | (62.3) | | (60.7) | (60.7) | (45.5) | (66.2) | (84.8) | (88.3) | | | (87.3) | (77.2) | (93.5) | (95.1) |
| 1,499 | 1,499 | 273,135 | 120,217 | | 86,132 | 86,132 | 11,932 | 9,986 | 10,459 | 152,918 | | | 95,991 | 15,691 | 13,867 | 24,488 |
| | | (100.0) | (100.0) | | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) | | | (100.0) | (100.0) | (100.0) | (100.0) |
| 1,500 | 1,500 | 183,913 | 40,320 | | 141,430 | 247,120 | 300,751 | 238,233 | 157,304 | 136,007 | 64,717 | 100,183 | 154,955 | 154,494 | 128,189 | 71,609 |
| | | 時間平均金額 | 40,320 | | 141,430 | 247,120 | 300,751 | 238,233 | 157,304 | 136,007 | 64,717 | 100,183 | 154,955 | 154,494 | 128,189 | 71,609 |
| | | 月一人当たり労働時間 | 840 | | 989 | 1,491 | 1,869 | 1,440 | 1,173 | 1,115 | 879 | 872 | 1,153 | 1,187 | 1,058 | 983 |
| | | | 139 | | 141 | 165 | 167 | 164 | 136 | 121 | 74 | 114 | 132 | 125 | 123 | 74 |

岡山県最低賃金基礎調査結果(経年):特性値

(単位:円)

| 項目 | 調査年次 | 24年 | 25年 | 26年 | 27年 | 28年 | 29年 | 30年 | 元年 | 2年 |
|----------|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 第1・20分位数 | | 700 | 700 | 724 | 730 | 750 | 760 | 790 | 807 | 840 |
| 第1・10分位数 | | 710 | 750 | 756 | 751 | 780 | 800 | 800 | 820 | 850 |
| 第1・4分位数 | | 800 | 800 | 830 | 830 | 850 | 856 | 870 | 885 | 900 |
| 中位数 | | 1,000 | 1,000 | 1,039 | 1,026 | 1,045 | 1,082 | 1,035 | 1,046 | 1,111 |
| 時間当平均賃金 | | 1,161 | 1,179 | 1,204 | 1,228 | 1,218 | 1,240 | 1,224 | 1,247 | 1,281 |
| 月平均賃金額 | | 171,497 | 175,467 | 178,269 | 181,506 | 179,639 | 183,454 | 177,127 | 173,418 | 183,913 |



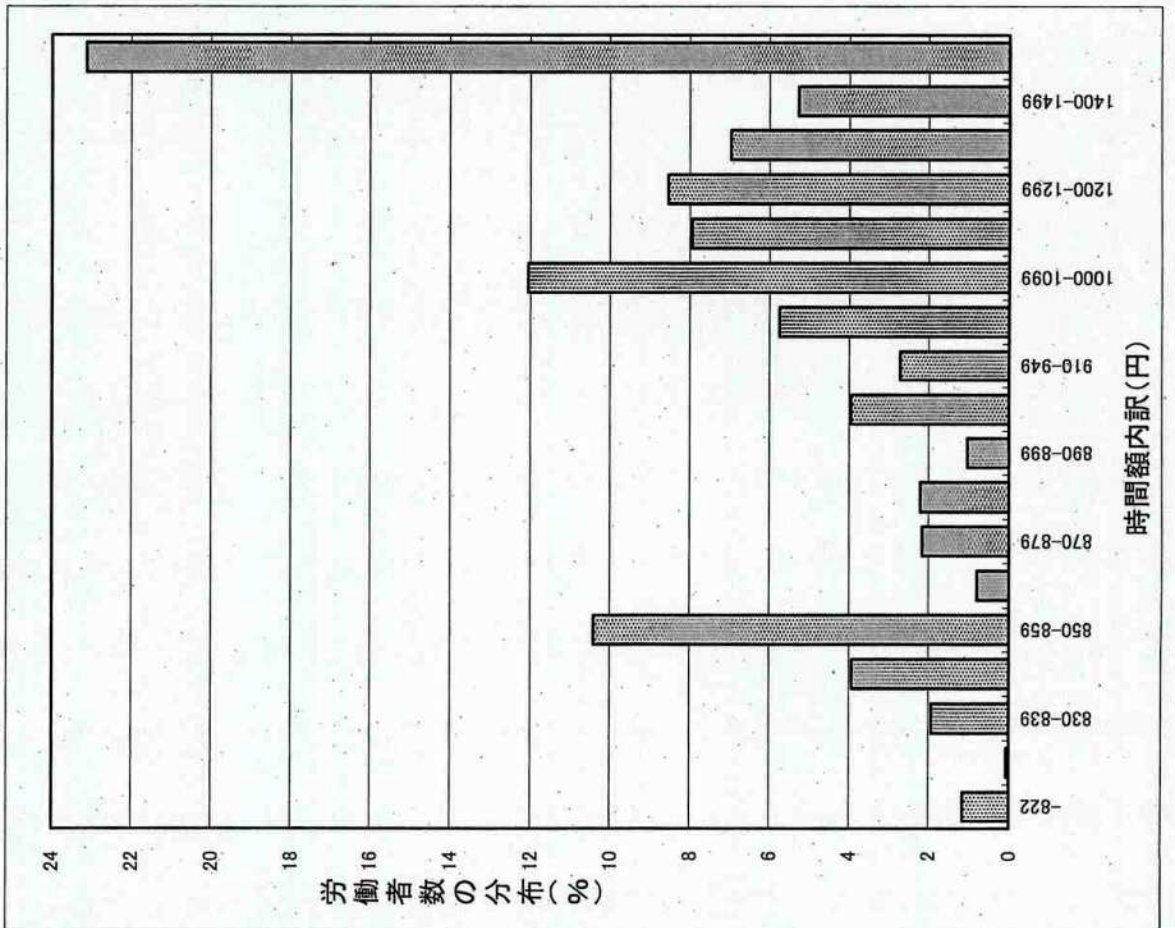
最低賃金改正の影響率

現行最賃 833

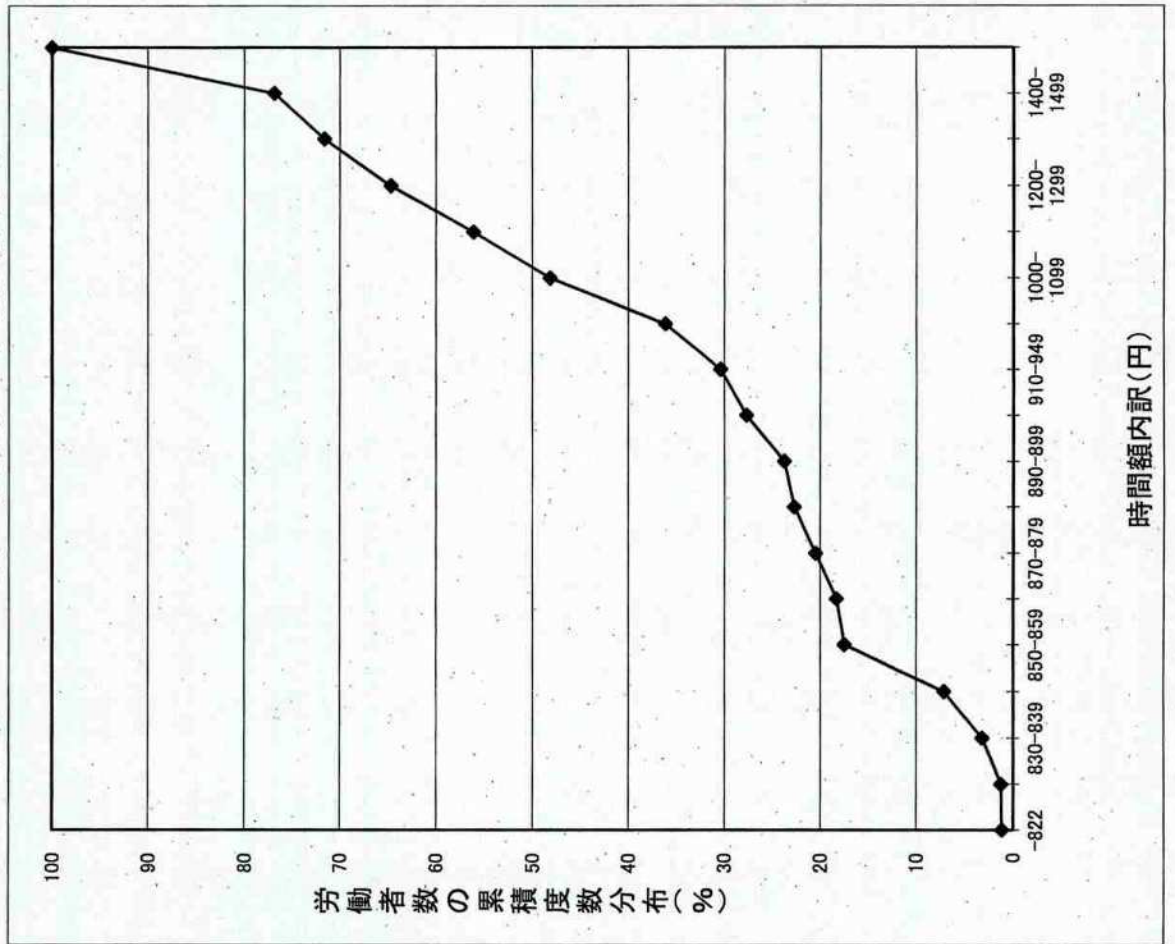
| | 最賃額 | 引上率 | 影響率 |
|------|-----|-------|------------|
| 現行 | 833 | 0.00% | 1.34 (未満率) |
| + 1 | 834 | 0.12% | 2.52 |
| + 2 | 835 | 0.24% | 2.52 |
| + 3 | 836 | 0.36% | 2.92 |
| + 4 | 837 | 0.48% | 2.96 |
| + 5 | 838 | 0.60% | 3.04 |
| + 6 | 839 | 0.72% | 3.10 |
| + 7 | 840 | 0.84% | 3.14 |
| + 8 | 841 | 0.96% | 6.02 |
| + 9 | 842 | 1.08% | 6.06 |
| + 10 | 843 | 1.20% | 6.09 |
| + 11 | 844 | 1.32% | 6.20 |
| + 12 | 845 | 1.44% | 6.24 |
| + 13 | 846 | 1.56% | 6.94 |
| + 14 | 847 | 1.68% | 6.98 |
| + 15 | 848 | 1.80% | 7.04 |
| + 16 | 849 | 1.92% | 7.08 |
| + 17 | 850 | 2.04% | 7.08 |
| + 18 | 851 | 2.16% | 17.18 |
| + 19 | 852 | 2.28% | 17.18 |
| + 20 | 853 | 2.40% | 17.18 |
| + 21 | 854 | 2.52% | 17.31 |
| + 22 | 855 | 2.64% | 17.31 |
| + 23 | 856 | 2.76% | 17.46 |
| + 24 | 857 | 2.88% | 17.50 |
| + 25 | 858 | 3.00% | 17.50 |
| + 26 | 859 | 3.12% | 17.50 |

時間額に対するその該当労働者の分布

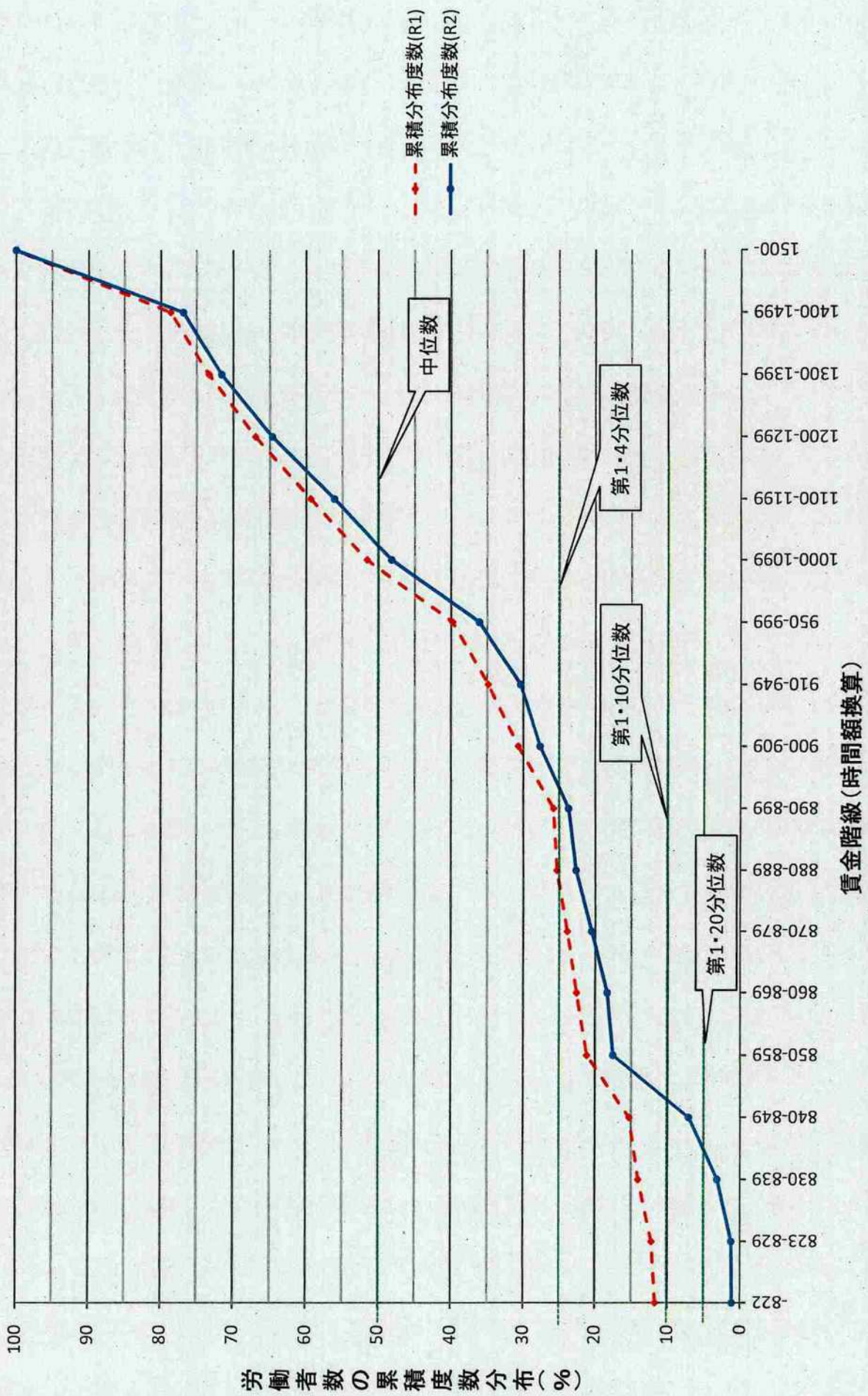
時間額に対するその該当労働者の分布



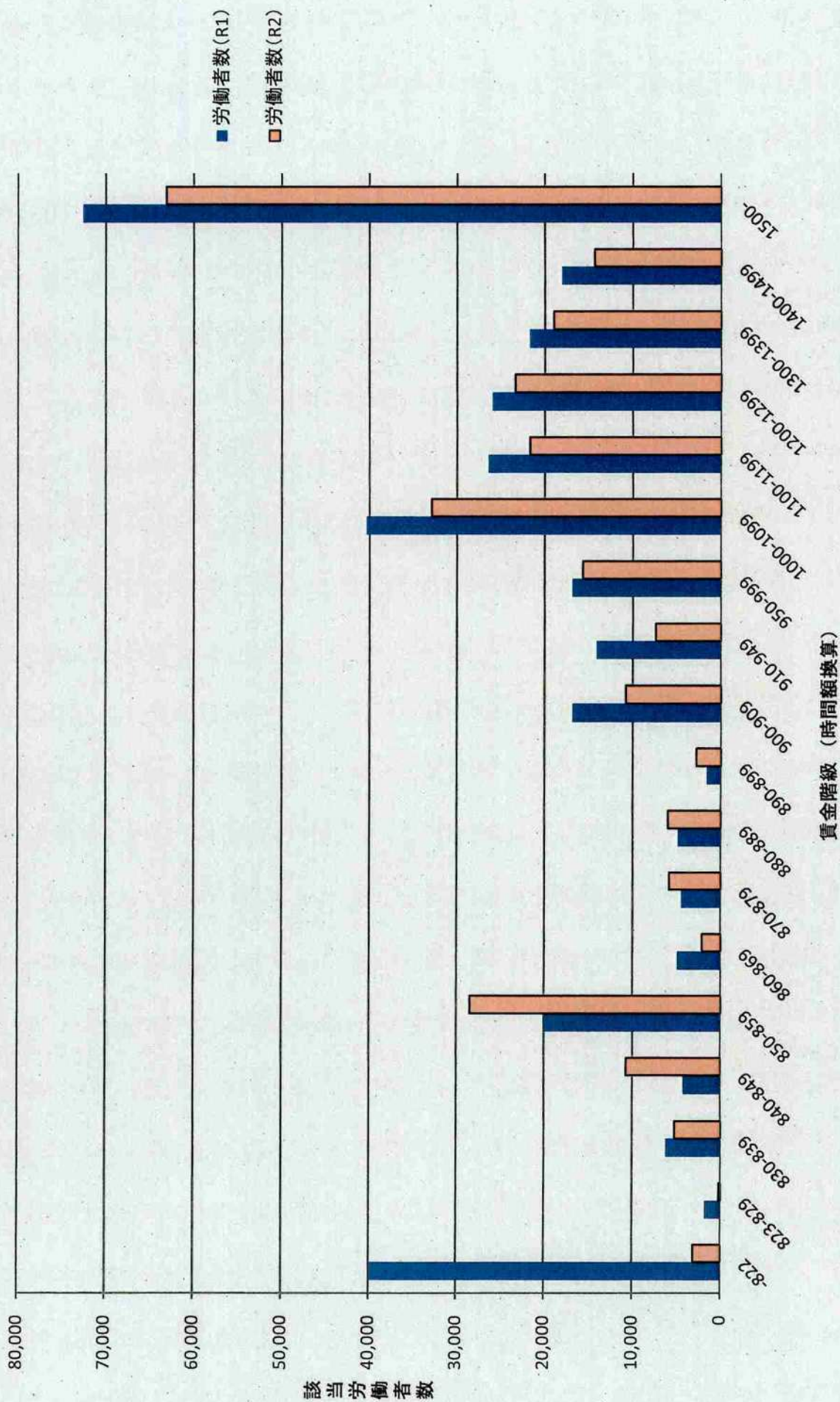
時間額に対するその該当労働者の累積度数分布



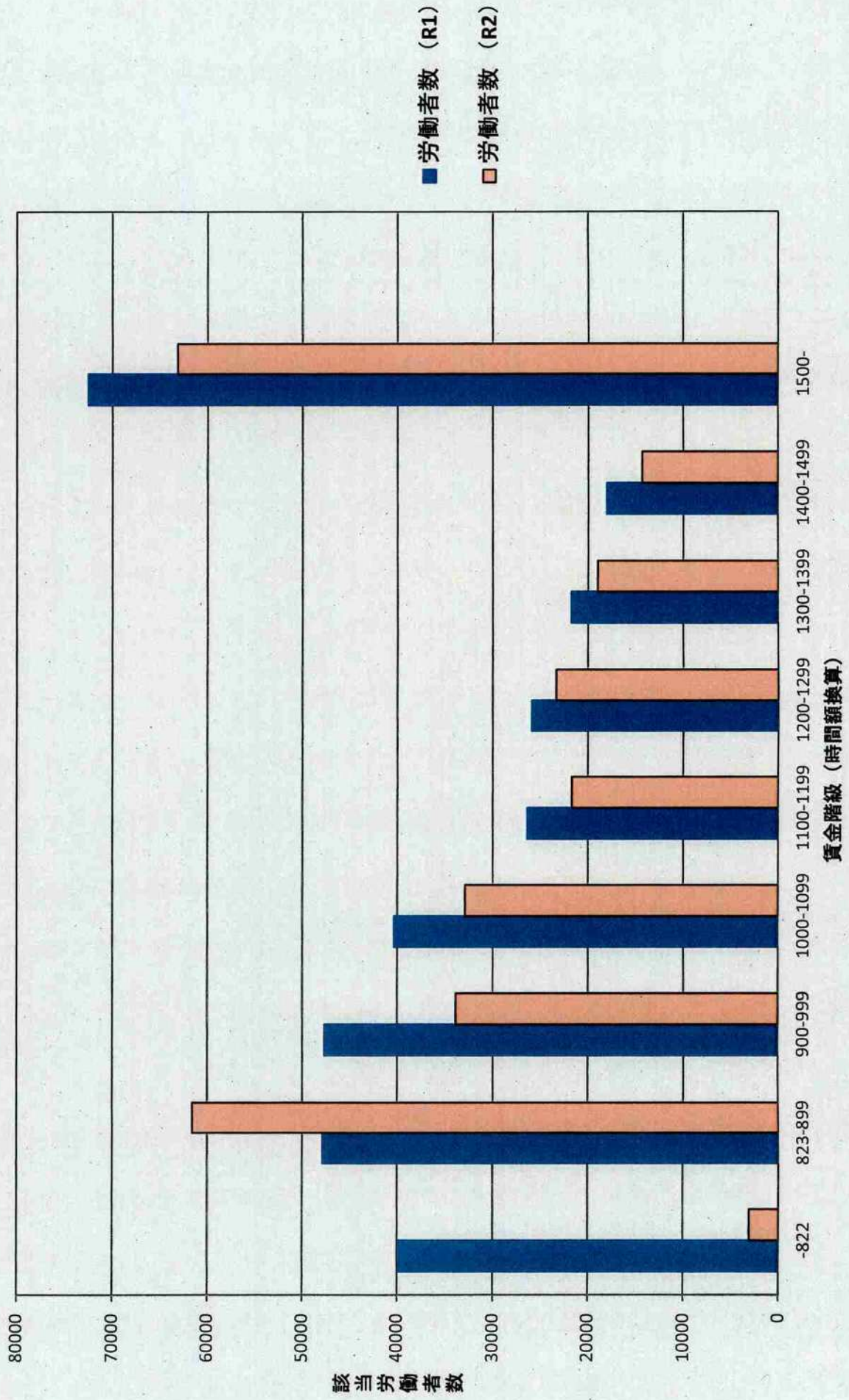
賃金階級に対する労働者の累積度数分布(前年度との比較)



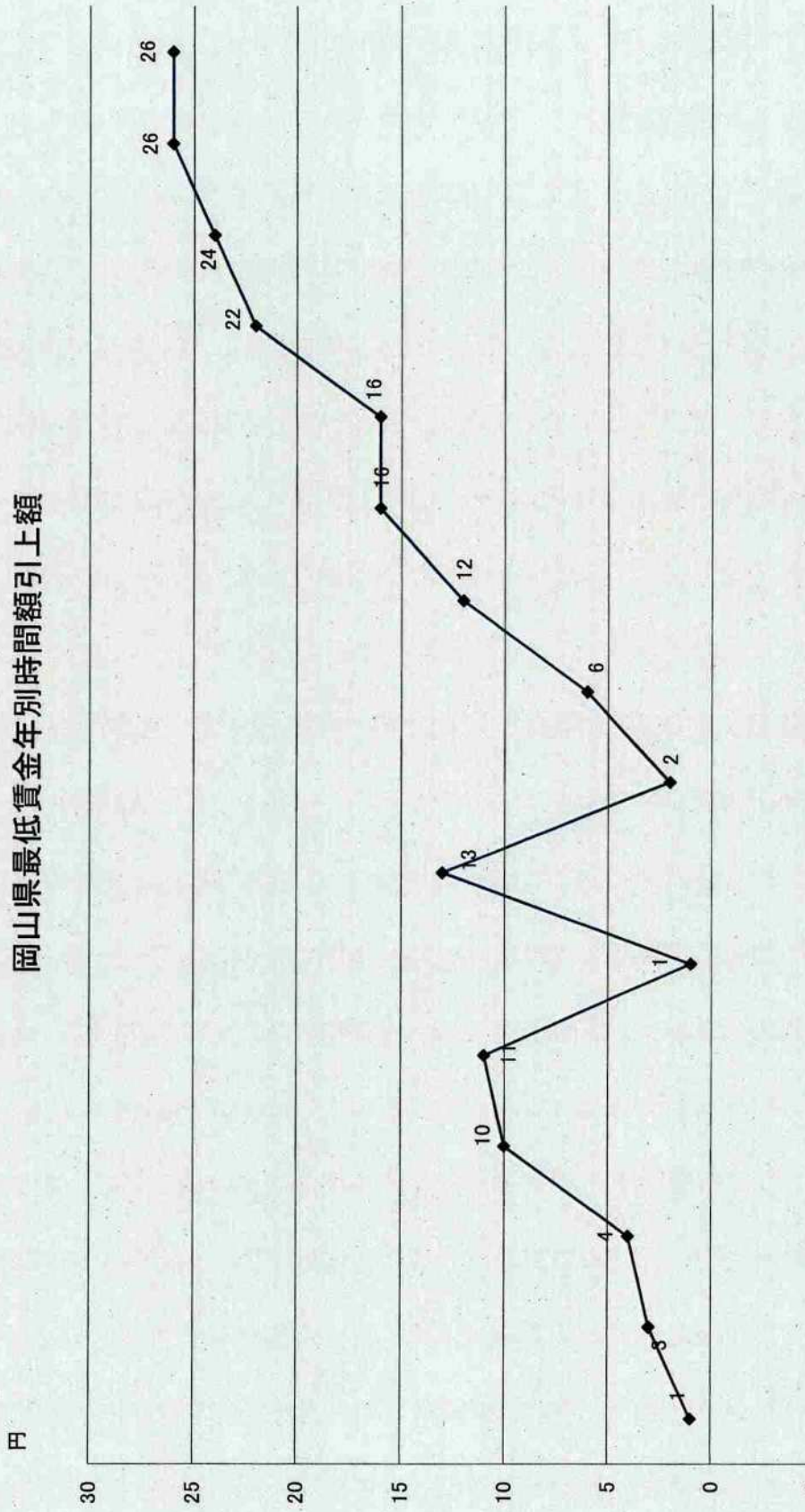
賃金階級に対するその該当労働者数(復元数)の分布(前年度との比較)



賃金階級(100円刻み)に対する該当労働者数(復元数)の分布(前年度との比較)



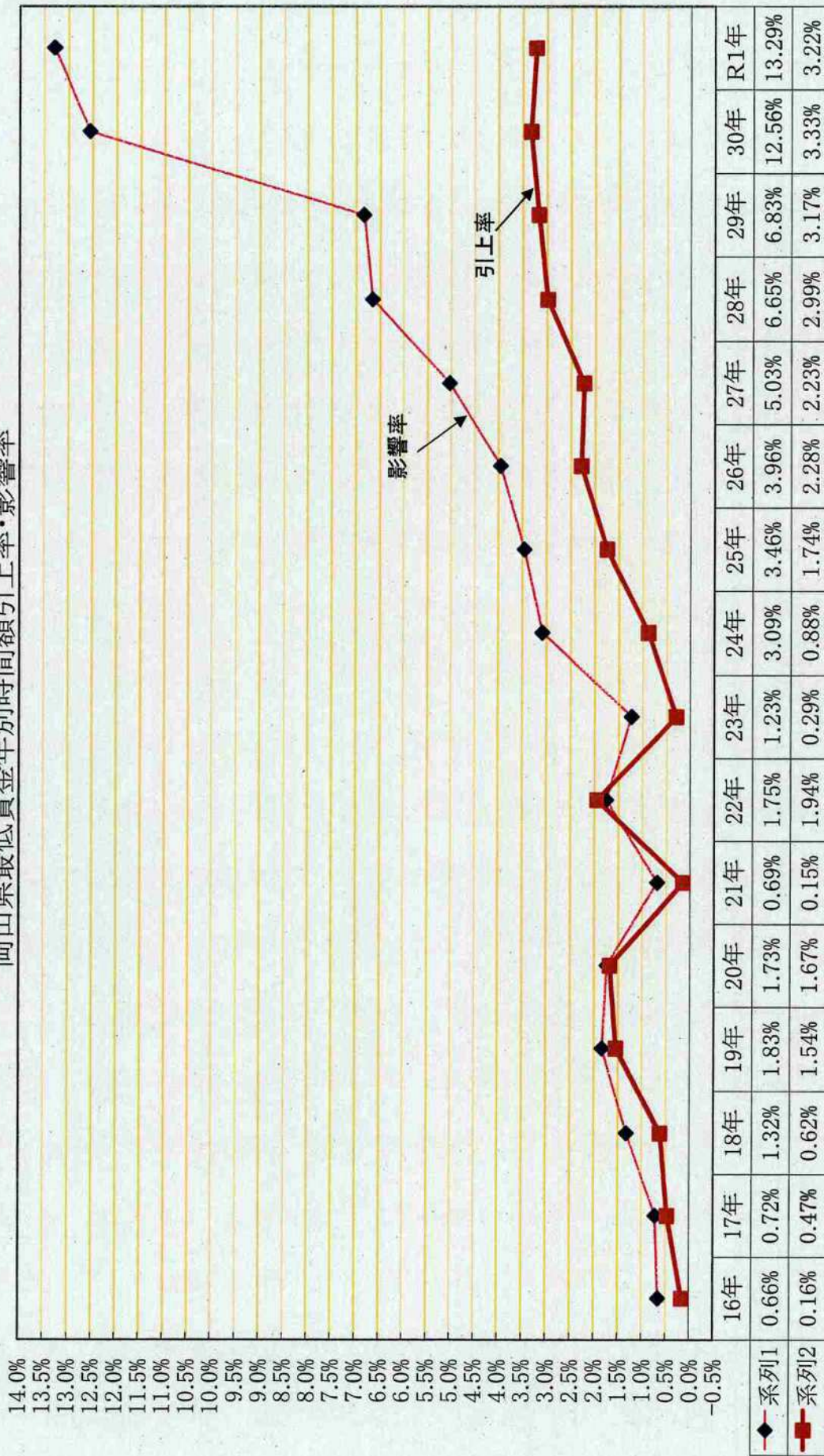
岡山県最低賃金年別時間額引上額



| 系列 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最低賃金率引上額 | 641 | 644 | 648 | 658 | 669 | 670 | 683 | 685 | 691 | 703 | 719 | 735 | 757 | 781 | 807 | 833 |

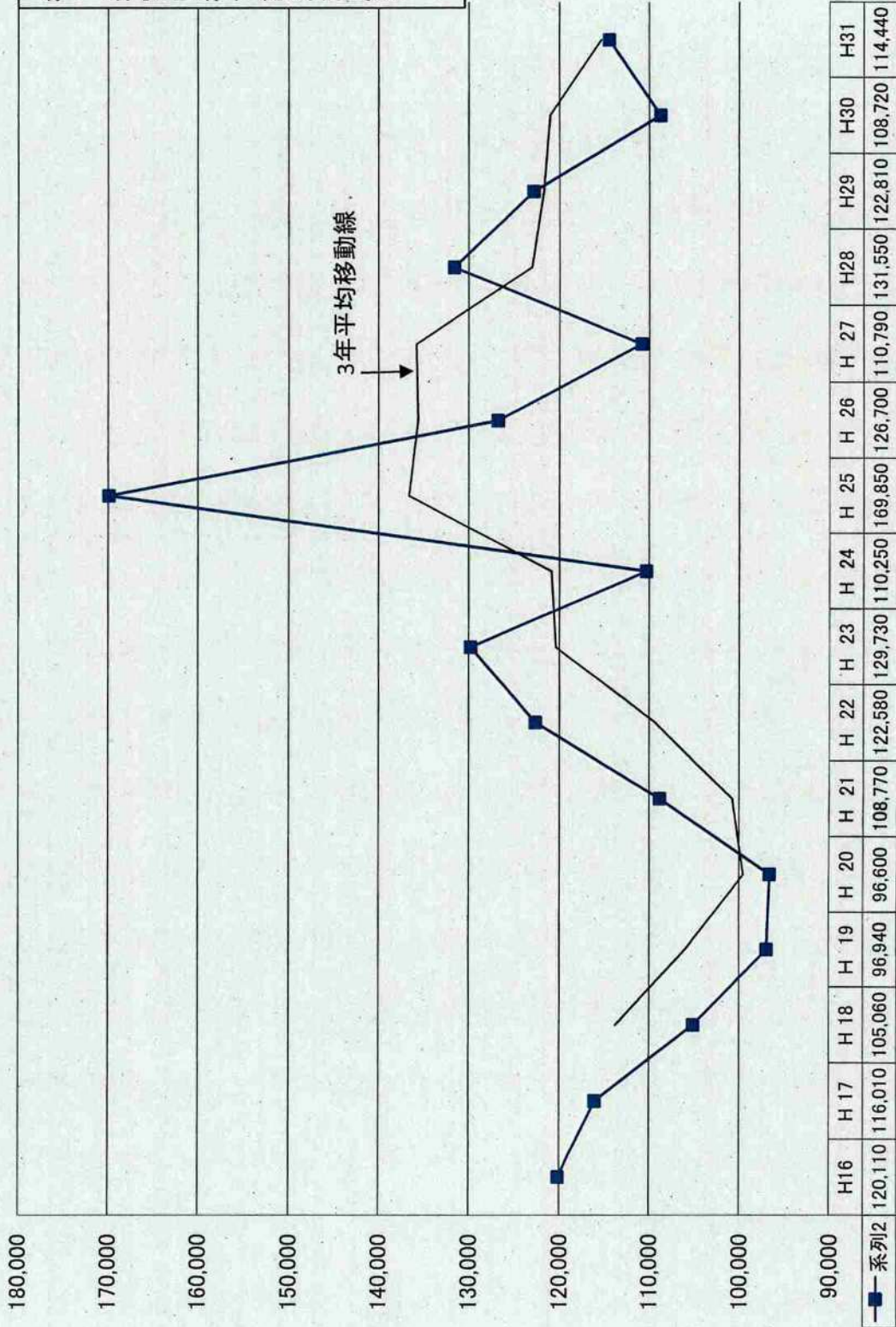
資料No.7

岡山県最低賃金年別時間額引上率・影響率



世帯人員数別(1人)標準生計費の推移(岡山市)

(円)



標準生計費

通常の世帯が標準的な生活を営むのに要する費用のことをいいます。
標準生計費の算定の仕方としては、人事院の例では、「家計調査」における毎年4月の費目別支出額を参考に、最も標準的な生活水準(食料・住居・被服・雑費などの消費支出分)から作られています。

資料出所: 岡山県人事委員会

令和元年賃金構造基本統計調査

参考表 都道府県、性、学歴別初任給額及び格差

| 都道府県 | 男 女 計 | | | | | | | |
|----------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|
| | 大学院修士課程修了 | | 大 学 卒 | | 高専・短大卒 | | 高 校 卒 | |
| | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) |
| 全 国 計 | 238.9 | 95.8 | 210.2 | 95.3 | 183.9 | 91.6 | 167.4 | 94.0 |
| 01 北海道 | 226.1 | 90.7 | 199.0 | 90.2 | 176.8 | 88.0 | 158.4 | 88.9 |
| 02 青 森 | 226.3 | 90.7 | 190.2 | 86.3 | 164.7 | 82.0 | 150.5 | 84.5 |
| 03 岩 手 | 216.2 | 86.7 | 193.2 | 87.6 | 169.8 | 84.6 | 151.4 | 85.0 |
| 04 宮 城 | 220.5 | 88.4 | 207.0 | 93.9 | 173.6 | 86.5 | 164.1 | 92.1 |
| 05 秋 田 | 217.9 | 87.4 | 190.1 | 86.2 | 164.3 | 81.8 | 149.9 | 84.2 |
| 06 山 形 | 230.9 | 92.6 | 192.6 | 87.3 | 165.4 | 82.4 | 156.5 | 87.9 |
| 07 福 島 | 228.3 | 91.5 | 200.7 | 91.0 | 175.4 | 87.4 | 162.5 | 91.2 |
| 08 茨 城 | 236.4 | 94.8 | 202.7 | 91.9 | 179.0 | 89.1 | 169.4 | 95.1 |
| 09 栃 木 | 238.5 | 95.6 | 206.5 | 93.7 | 174.7 | 87.0 | 164.2 | 92.2 |
| 10 群 馬 | 229.4 | 92.0 | 204.8 | 92.9 | 177.3 | 88.3 | 167.5 | 94.0 |
| 11 埼 玉 | 235.3 | 94.3 | 210.4 | 95.4 | 189.3 | 94.3 | 173.1 | 97.2 |
| 12 千 葉 | 233.3 | 93.5 | 211.7 | 96.0 | 192.1 | 95.7 | 174.2 | 97.8 |
| 13 東 京 | 249.4 | 100.0 | 220.5 | 100.0 | 200.8 | 100.0 | 178.1 | 100.0 |
| 14 神奈川 | 238.8 | 95.7 | 210.8 | 95.6 | 188.9 | 94.1 | 175.6 | 98.6 |
| 15 新 潟 | 226.6 | 90.9 | 199.6 | 90.5 | 171.7 | 85.5 | 163.3 | 91.7 |
| 16 富 山 | 228.5 | 91.6 | 204.2 | 92.6 | 178.4 | 88.8 | 167.5 | 94.0 |
| 17 石 川 | 230.9 | 92.6 | 200.7 | 91.0 | 171.6 | 85.5 | 165.8 | 93.1 |
| 18 福 井 | 224.8 | 90.1 | 201.9 | 91.6 | 183.3 | 91.3 | 165.8 | 93.1 |
| 19 山 梨 | 248.7 | 99.7 | 199.1 | 90.3 | 183.5 | 91.4 | 168.9 | 94.8 |
| 20 長 野 | 230.3 | 92.3 | 200.0 | 90.7 | 175.9 | 87.6 | 165.4 | 92.9 |
| 21 岐 阜 | 229.0 | 91.8 | 199.2 | 90.3 | 179.7 | 89.5 | 166.4 | 93.4 |
| 22 静 岡 | 229.9 | 92.2 | 205.8 | 93.3 | 179.3 | 89.3 | 168.6 | 94.7 |
| 23 愛 知 | 231.4 | 92.8 | 210.1 | 95.3 | 186.8 | 93.0 | 170.8 | 95.9 |
| 24 三 重 | 258.1 | 103.5 | 206.1 | 93.5 | 177.4 | 88.3 | 170.5 | 95.7 |
| 25 滋 賀 | 235.9 | 94.6 | 207.9 | 94.3 | 184.3 | 91.8 | 174.5 | 98.0 |
| 26 京 都 | 236.8 | 94.9 | 206.6 | 93.7 | 187.5 | 93.4 | 169.7 | 95.3 |
| 27 大 阪 | 237.1 | 95.1 | 210.1 | 95.3 | 190.1 | 94.7 | 176.1 | 98.9 |
| 28 兵 庫 | 233.7 | 93.7 | 202.6 | 91.9 | 186.6 | 92.9 | 170.8 | 95.9 |
| 29 奈 良 | 226.4 | 90.8 | 203.5 | 92.3 | 194.7 | 97.0 | 169.9 | 95.4 |
| 30 和歌山 | 234.6 | 94.1 | 193.5 | 87.8 | 185.9 | 92.6 | 160.7 | 90.2 |
| 31 鳥 取 | 213.9 | 85.8 | 191.2 | 86.7 | 178.9 | 89.1 | 156.9 | 88.1 |
| 32 島 根 | 225.1 | 90.3 | 192.8 | 87.4 | 173.3 | 86.3 | 163.1 | 91.6 |
| 33 岡 山 | 225.9 | 90.6 | 206.3 | 93.6 | 177.7 | 88.5 | 165.4 | 92.9 |
| 34 広 島 | 245.6 | 98.5 | 206.2 | 93.5 | 184.0 | 91.6 | 169.4 | 95.1 |
| 35 山 口 | 232.0 | 93.0 | 198.3 | 89.9 | 178.4 | 88.8 | 165.1 | 92.7 |
| 36 徳 島 | 229.8 | 92.1 | 193.7 | 87.8 | 166.6 | 83.0 | 157.7 | 88.5 |
| 37 香 川 | 226.0 | 90.6 | 200.3 | 90.8 | 178.4 | 88.8 | 164.8 | 92.5 |
| 38 愛 媛 | 233.1 | 93.5 | 193.1 | 87.6 | 175.5 | 87.4 | 162.0 | 91.0 |
| 39 高 知 | 203.6 | 81.6 | 193.7 | 87.8 | 172.7 | 86.0 | 156.3 | 87.8 |
| 40 福 岡 | 229.5 | 92.0 | 203.7 | 92.4 | 177.2 | 88.2 | 163.0 | 91.5 |
| 41 佐 賀 | 221.5 | 88.8 | 191.6 | 86.9 | 169.5 | 84.4 | 157.6 | 88.5 |
| 42 長 崎 | 227.0 | 91.0 | 195.4 | 88.6 | 165.2 | 82.3 | 154.8 | 86.9 |
| 43 熊 本 | 227.4 | 91.2 | 197.0 | 89.3 | 178.2 | 88.7 | 158.4 | 88.9 |
| 44 大 分 | 223.3 | 89.5 | 191.4 | 86.8 | 174.4 | 86.9 | 165.2 | 92.8 |
| 45 宮 崎 | 232.3 | 93.1 | 188.0 | 85.3 | 167.1 | 83.2 | 155.2 | 87.1 |
| 46 鹿 児 島 | 237.2 | 95.1 | 191.8 | 87.0 | 175.1 | 87.2 | 156.7 | 88.0 |
| 47 沖 縄 | 219.3 | 87.9 | 175.0 | 79.4 | 160.0 | 79.7 | 145.2 | 81.5 |

参考表 都道府県、性、学歴別初任給額及び格差

| 都道府県 | 男 | | | | | | | |
|--------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|
| | 大学院修士課程修了 | | 大学卒 | | 高専・短大卒 | | 高校卒 | |
| | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) |
| 全国計 | 239.0 | 95.9 | 212.8 | 95.0 | 184.7 | 92.5 | 168.9 | 95.5 |
| 01 北海道 | 226.4 | 90.9 | 198.4 | 88.5 | 173.7 | 87.0 | 161.2 | 91.1 |
| 02 青森 | 228.6 | 91.8 | 196.0 | 87.5 | 163.2 | 81.8 | 151.7 | 85.8 |
| 03 岩手 | 216.6 | 87.0 | 191.2 | 85.3 | 173.5 | 86.9 | 153.9 | 87.0 |
| 04 宮城 | 219.0 | 87.9 | 207.5 | 92.6 | 177.3 | 88.8 | 166.8 | 94.3 |
| 05 秋田 | 218.6 | 87.8 | 191.4 | 85.4 | 174.4 | 87.4 | 150.5 | 85.1 |
| 06 山形 | 232.9 | 93.5 | 192.8 | 86.0 | 171.3 | 85.8 | 158.2 | 89.4 |
| 07 福島 | 229.5 | 92.1 | 202.0 | 90.1 | 177.2 | 88.8 | 163.5 | 92.4 |
| 08 茨城 | 236.7 | 95.0 | 205.0 | 91.5 | 192.4 | 96.4 | 171.9 | 97.2 |
| 09 栃木 | 238.5 | 95.7 | 208.0 | 92.8 | 180.4 | 90.4 | 167.4 | 94.6 |
| 10 群馬 | 232.2 | 93.2 | 206.2 | 92.0 | 177.9 | 89.1 | 168.2 | 95.1 |
| 11 埼玉 | 236.9 | 95.1 | 212.0 | 94.6 | 196.4 | 98.4 | 174.8 | 98.8 |
| 12 千葉 | 233.3 | 93.7 | 209.8 | 93.6 | 191.8 | 96.1 | 173.5 | 98.1 |
| 13 東京 | 249.1 | 100.0 | 224.1 | 100.0 | 199.6 | 100.0 | 176.9 | 100.0 |
| 14 神奈川 | 238.9 | 95.9 | 213.0 | 95.0 | 184.9 | 92.6 | 175.4 | 99.2 |
| 15 新潟 | 226.6 | 91.0 | 203.8 | 90.9 | 178.1 | 89.2 | 167.0 | 94.4 |
| 16 富山 | 228.4 | 91.7 | 207.3 | 92.5 | 180.6 | 90.5 | 169.0 | 95.5 |
| 17 石川 | 231.5 | 92.9 | 202.3 | 90.3 | 175.4 | 87.9 | 168.2 | 95.1 |
| 18 福井 | 225.1 | 90.4 | 207.2 | 92.5 | 179.6 | 90.0 | 167.7 | 94.8 |
| 19 山梨 | 249.3 | 100.1 | 204.2 | 91.1 | 184.5 | 92.4 | 170.2 | 96.2 |
| 20 長野 | 230.2 | 92.4 | 201.7 | 90.0 | 175.1 | 87.7 | 166.8 | 94.3 |
| 21 岐阜 | 230.3 | 92.5 | 203.4 | 90.8 | 181.8 | 91.1 | 168.3 | 95.1 |
| 22 静岡 | 230.7 | 92.6 | 208.0 | 92.8 | 179.9 | 90.1 | 171.3 | 96.8 |
| 23 愛知 | 231.9 | 93.1 | 213.2 | 95.1 | 185.5 | 92.9 | 171.9 | 97.2 |
| 24 三重 | 260.3 | 104.5 | 207.8 | 92.7 | 177.7 | 89.0 | 171.5 | 96.9 |
| 25 滋賀 | 236.5 | 94.9 | 211.5 | 94.4 | 188.1 | 94.2 | 178.1 | 100.7 |
| 26 京都 | 236.0 | 94.7 | 208.1 | 92.9 | 189.2 | 94.8 | 170.8 | 96.6 |
| 27 大阪 | 237.2 | 95.2 | 214.4 | 95.7 | 188.9 | 94.6 | 177.2 | 100.2 |
| 28 兵庫 | 234.2 | 94.0 | 204.3 | 91.2 | 182.9 | 91.6 | 170.9 | 96.6 |
| 29 奈良 | 226.6 | 91.0 | 206.4 | 92.1 | 187.8 | 94.1 | 171.8 | 97.1 |
| 30 和歌山 | 237.2 | 95.2 | 199.2 | 88.9 | 182.7 | 91.5 | 163.6 | 92.5 |
| 31 鳥取 | 213.9 | 85.9 | 196.6 | 87.7 | 172.5 | 86.4 | 158.9 | 89.8 |
| 32 島根 | 225.9 | 90.7 | 197.4 | 88.1 | 180.8 | 90.6 | 163.9 | 92.7 |
| 33 岡山 | 227.2 | 91.2 | 208.4 | 93.0 | 177.5 | 88.9 | 166.7 | 94.2 |
| 34 広島 | 244.0 | 98.0 | 211.2 | 94.2 | 180.4 | 90.4 | 171.8 | 97.1 |
| 35 山口 | 235.1 | 94.4 | 199.0 | 88.8 | 180.9 | 90.6 | 167.6 | 94.7 |
| 36 徳島 | 228.6 | 91.8 | 194.3 | 86.7 | 164.8 | 82.6 | 157.9 | 89.3 |
| 37 香川 | 225.4 | 90.5 | 204.1 | 91.1 | 176.8 | 88.6 | 164.9 | 93.2 |
| 38 愛媛 | 227.9 | 91.5 | 196.0 | 87.5 | 177.7 | 89.0 | 167.9 | 94.9 |
| 39 高知 | 203.3 | 81.6 | 197.5 | 88.1 | 178.7 | 89.5 | 159.5 | 90.2 |
| 40 福岡 | 233.4 | 93.7 | 208.1 | 92.9 | 180.3 | 90.3 | 164.1 | 92.8 |
| 41 佐賀 | 228.7 | 91.8 | 193.2 | 86.2 | 174.3 | 87.3 | 159.9 | 90.4 |
| 42 長崎 | 228.0 | 91.5 | 197.8 | 88.3 | 172.4 | 86.4 | 158.3 | 89.5 |
| 43 熊本 | 227.3 | 91.2 | 197.1 | 88.0 | 183.1 | 91.7 | 159.1 | 89.9 |
| 44 大分 | 223.1 | 89.6 | 195.3 | 87.1 | 174.0 | 87.2 | 165.9 | 93.8 |
| 45 宮崎 | 232.5 | 93.3 | 189.0 | 84.3 | 164.9 | 82.6 | 157.1 | 88.8 |
| 46 鹿児島 | 238.0 | 95.5 | 191.8 | 85.6 | 176.8 | 88.6 | 159.0 | 89.9 |
| 47 沖縄 | 219.3 | 88.0 | 174.7 | 78.0 | 162.2 | 81.3 | 147.1 | 83.2 |

参考表 都道府県、性、学歴別初任給額及び格差

| 都道府県 | 女 | | | | | | | |
|--------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|-------------|----------------|
| | 大学院修士課程修了 | | 大学卒 | | 高専・短大卒 | | 高校卒 | |
| | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) | 初任給 (千円) | 格差 (東京=100) |
| 全国計 | 238.3 | 95.0 | 206.9 | 95.7 | 183.4 | 90.9 | 164.6 | 91.3 |
| 01 北海道 | 224.7 | 89.6 | 199.8 | 92.4 | 179.4 | 88.9 | 153.6 | 85.2 |
| 02 青森 | 225.9 * | 90.1 | 184.0 | 85.1 | 165.6 | 82.1 | 149.4 | 82.9 |
| 03 岩手 | 214.8 | 85.6 | 196.2 | 90.7 | 167.0 | 82.8 | 146.2 | 81.1 |
| 04 宮城 | 226.8 | 90.4 | 206.5 | 95.5 | 171.0 | 84.7 | 158.9 | 88.2 |
| 05 秋田 | 212.2 * | 84.6 | 188.2 | 87.0 | 160.8 | 79.7 | 148.8 | 82.6 |
| 06 山形 | 218.4 * | 87.1 | 192.3 | 88.9 | 160.0 | 79.3 | 154.8 | 85.9 |
| 07 福島 | 224.7 | 89.6 | 197.7 | 91.4 | 174.5 | 86.5 | 160.7 | 89.2 |
| 08 茨城 | 233.9 | 93.3 | 199.8 | 92.4 | 176.7 | 87.6 | 164.4 | 91.2 |
| 09 栃木 | 238.4 | 95.1 | 203.6 | 94.2 | 171.6 | 85.0 | 158.3 | 87.8 |
| 10 群馬 | 224.9 | 89.7 | 202.0 | 93.4 | 177.0 | 87.7 | 166.2 | 92.2 |
| 11 埼玉 | 227.7 | 90.8 | 208.5 | 96.4 | 185.5 | 91.9 | 171.4 | 95.1 |
| 12 千葉 | 233.1 | 92.9 | 213.9 | 98.9 | 192.4 | 95.3 | 175.6 | 97.4 |
| 13 東京 | 250.8 | 100.0 | 216.2 | 100.0 | 201.8 | 100.0 | 180.2 | 100.0 |
| 14 神奈川 | 238.3 | 95.0 | 208.1 | 96.3 | 191.2 | 94.7 | 176.1 | 97.7 |
| 15 新潟 | 225.2 | 89.8 | 193.4 | 89.5 | 167.5 | 83.0 | 158.1 | 87.7 |
| 16 富山 | 229.0 | 91.3 | 200.0 | 92.5 | 177.5 | 88.0 | 165.2 | 91.7 |
| 17 石川 | 223.5 | 89.1 | 196.7 | 91.0 | 170.2 | 84.3 | 162.5 | 90.2 |
| 18 福井 | 217.9 * | 86.9 | 193.8 | 89.6 | 184.5 | 91.4 | 163.2 | 90.6 |
| 19 山梨 | 226.0 * | 90.1 | 190.4 | 88.1 | 182.9 | 90.6 | 166.4 | 92.3 |
| 20 長野 | 231.8 | 92.4 | 197.4 | 91.3 | 176.3 | 87.4 | 162.1 | 90.0 |
| 21 岐阜 | 220.3 | 87.8 | 194.7 | 90.1 | 178.2 | 88.3 | 163.3 | 90.6 |
| 22 静岡 | 223.0 | 88.9 | 202.6 | 93.7 | 178.8 | 88.6 | 165.9 | 92.1 |
| 23 愛知 | 228.5 | 91.1 | 205.5 | 95.1 | 187.9 | 93.1 | 168.7 | 93.6 |
| 24 三重 | 241.7 | 96.4 | 203.3 | 94.0 | 177.2 | 87.8 | 168.7 | 93.6 |
| 25 滋賀 | 232.4 | 92.7 | 202.6 | 93.7 | 179.5 | 88.9 | 167.2 | 92.8 |
| 26 京都 | 239.7 | 95.6 | 205.2 | 94.9 | 186.5 | 92.4 | 167.6 | 93.0 |
| 27 大阪 | 236.4 | 94.3 | 205.3 | 95.0 | 190.8 | 94.5 | 173.5 | 96.3 |
| 28 兵庫 | 231.4 | 92.3 | 201.0 | 93.0 | 187.9 | 93.1 | 170.4 | 94.6 |
| 29 奈良 | 225.7 | 90.0 | 201.1 | 93.0 | 196.0 | 97.1 | 166.3 | 92.3 |
| 30 和歌山 | 225.5 * | 89.9 | 186.4 | 86.2 | 186.6 | 92.5 | 156.8 | 87.0 |
| 31 鳥取 | - | - | 185.3 | 85.7 | 182.7 | 90.5 | 154.7 | 85.8 |
| 32 島根 | 215.0 * | 85.7 | 187.4 | 86.7 | 169.8 | 84.1 | 161.2 | 89.5 |
| 33 岡山 | 223.1 | 89.0 | 204.2 | 94.4 | 177.9 | 88.2 | 160.8 | 89.2 |
| 34 広島 | 253.1 | 100.9 | 200.8 | 92.9 | 187.7 | 93.0 | 163.8 | 90.9 |
| 35 山口 | 214.3 | 85.4 | 197.3 | 91.3 | 176.9 | 87.7 | 160.1 | 88.8 |
| 36 徳島 | 235.7 * | 94.0 | 192.6 | 89.1 | 168.1 | 83.3 | 157.3 | 87.3 |
| 37 香川 | 230.5 | 91.9 | 195.2 | 90.3 | 180.7 | 89.5 | 164.5 | 91.3 |
| 38 愛媛 | 266.2 * | 106.1 | 188.8 | 87.3 | 173.3 | 85.9 | 149.6 | 83.0 |
| 39 高知 | 204.8 * | 81.7 | 185.1 | 85.6 | 160.8 | 79.7 | 151.3 | 84.0 |
| 40 福岡 | 212.4 | 84.7 | 198.9 | 92.0 | 175.1 | 86.8 | 160.8 | 89.2 |
| 41 佐賀 | 211.1 | 84.2 | 188.6 | 87.2 | 167.2 | 82.9 | 152.8 | 84.8 |
| 42 長崎 | 217.1 * | 86.6 | 192.3 | 88.9 | 162.4 | 80.5 | 149.8 | 83.1 |
| 43 熊本 | 227.6 | 90.7 | 196.9 | 91.1 | 175.4 | 86.9 | 157.0 | 87.1 |
| 44 大分 | 224.4 | 89.5 | 188.0 | 87.0 | 174.7 | 86.6 | 164.6 | 91.3 |
| 45 宮崎 | 230.8 * | 92.0 | 186.8 | 86.4 | 168.1 | 83.3 | 152.8 | 84.8 |
| 46 鹿児島 | 229.4 * | 91.5 | 191.9 | 88.8 | 173.2 | 85.8 | 153.5 | 85.2 |
| 47 沖縄 | - | - | 175.5 | 81.2 | 158.4 | 78.5 | 142.9 | 79.3 |

決定初任給（高校卒）の推移

(単位：円)

| 区分 年度 | 高校卒 | | | (現業) |
|----------|---------|----------------|------------|---------|
| | 一律 | (事務・技術) 基幹職 | 差あり 補助職 | |
| 平成27年度 | 163,737 | 167,472 | 159,382 | 165,054 |
| 28年度 | 164,828 | 167,370 | 159,246 | 166,617 |
| 29年度 | 165,977 | 167,090 | 159,497 | 167,568 |
| 30年度 | 167,026 | 168,561 | 159,417 | 168,453 |
| 令和元年度 | 168,696 | 170,298 | 161,058 | 170,066 |
| 2年度 | 171,454 | 176,967 | 162,400 | 170,413 |

資料出所 労務行政研究所「労政時報」

(注) 1 調査対象は、東証第1部上場企業と生命保険、新聞、出版でこれに匹敵する大手企業を加えたものである。
2 令和2年度は速報値。

パートタイム労働者の1求人票あたりの募集賃金平均額

資料No.11

(単位：円)

| ランク | 都道府県 | 令和元年平均 | 令和2年4月 | 令和2年5月 |
|----------|------|--------|--------|--------|
| A ランク | 東京都 | 1,175 | 1,205 | 1,224 |
| | 神奈川県 | 1,201 | 1,227 | 1,242 |
| | 大阪府 | 1,130 | 1,155 | 1,167 |
| | 愛知県 | 1,124 | 1,144 | 1,156 |
| | 埼玉県 | 1,117 | 1,143 | 1,156 |
| | 千葉県 | 1,127 | 1,155 | 1,158 |
| B ランク | 東京都 | 1,088 | 1,108 | 1,130 |
| | 兵庫県 | 1,113 | 1,148 | 1,134 |
| | 静岡県 | 1,071 | 1,090 | 1,093 |
| | 滋賀県 | 1,042 | 1,075 | 1,094 |
| | 茨城県 | 1,041 | 1,060 | 1,058 |
| | 栃木県 | 1,041 | 1,085 | 1,066 |
| | 広島県 | 1,019 | 1,019 | 1,027 |
| | 長野県 | 1,000 | 1,014 | 1,031 |
| | 山梨県 | 1,018 | 1,047 | 1,055 |
| | 三重県 | 1,046 | 1,076 | 1,074 |
| | 山梨県 | 1,020 | 1,034 | 1,060 |
| C ランク | 群馬県 | 1,035 | 1,051 | 1,060 |
| | 岡山県 | 1,003 | 1,015 | 1,022 |
| | 石川県 | 1,017 | 1,028 | 1,031 |
| | 香川県 | 1,001 | 1,008 | 1,026 |
| | 奈良県 | 1,047 | 1,085 | 1,068 |
| | 宮城県 | 1,002 | 1,026 | 1,035 |
| | 福井県 | 1,010 | 1,021 | 1,009 |
| | 山梨県 | 980 | 1,014 | 994 |
| | 岐阜県 | 1,025 | 1,052 | 1,052 |
| | 福井県 | 986 | 1,008 | 997 |
| | 和歌山県 | 1,008 | 1,023 | 1,065 |
| | 北海道 | 987 | 1,003 | 1,012 |
| | 新潟県 | 978 | 998 | 995 |
| | 徳島県 | 1,024 | 1,042 | 1,059 |
| D ランク | 福島県 | 988 | 1,017 | 1,006 |
| | 大分県 | 939 | 970 | 986 |
| | 山形県 | 942 | 971 | 964 |
| | 愛媛県 | 970 | 1,006 | 991 |
| | 鳥取県 | 959 | 978 | 1,005 |
| | 熊本市 | 969 | 984 | 986 |
| | 長崎県 | 971 | 983 | 992 |
| | 高知県 | 935 | 964 | 961 |
| | 岩手県 | 941 | 967 | 994 |
| | 手島 | 914 | 927 | 940 |
| | 鹿島 | 929 | 943 | 957 |
| | 佐賀県 | 954 | 970 | 952 |
| | 青森県 | 901 | 934 | 910 |
| | 秋田県 | 915 | 933 | 937 |
| 宮崎県 | 929 | 949 | 948 | |
| 沖縄県 | 974 | 981 | 999 | |
| | 全 国 | 1,059 | 1,075 | 1,086 |

資料出所 厚生労働省「職業安定業務統計」

- (注) 1 公共職業安定所で受理したパートタイム労働者の求人票に記載された時給の平均を算出したものである。なお、時給制以外のものについては、時給換算額を算出に用いている。
- 2 常用的雇用（雇用契約において雇用期間の定めがないか又は4か月以上の雇用期間が定められているもの（季節労働を除く。））のパートタイム労働者を対象としている。
- 3 1求人票当たり1募集賃金として算出。なお、求人票には募集賃金の上限と下限を記載することとなっており、その平均額を1募集賃金として算出している。

パートタイム労働者の1求人票あたりの募集賃金下限額

(単位：円)

| ランク | 都道府県 | 令和元年平均 | 令和2年4月 | 令和2年5月 |
|----------|-------|--------|--------|--------|
| A ランク | 東京 | 1,111 | 1,149 | 1,161 |
| | 神奈川 | 1,132 | 1,151 | 1,161 |
| | 大阪 | 1,074 | 1,098 | 1,107 |
| | 愛知 | 1,046 | 1,068 | 1,073 |
| | 埼玉 | 1,056 | 1,081 | 1,089 |
| B ランク | 千葉 | 1,070 | 1,091 | 1,101 |
| | 東京都 | 1,029 | 1,051 | 1,066 |
| | 兵庫県 | 1,052 | 1,083 | 1,069 |
| | 静岡県 | 1,017 | 1,034 | 1,036 |
| | 滋賀県 | 993 | 1,024 | 1,041 |
| | 茨城県 | 983 | 998 | 1,004 |
| | 栃木県 | 982 | 1,024 | 1,008 |
| | 広島県 | 970 | 974 | 979 |
| | 長野県 | 947 | 966 | 980 |
| | 富山県 | 964 | 985 | 997 |
| C ランク | 三重県 | 992 | 1,019 | 1,016 |
| | 山梨県 | 963 | 978 | 992 |
| | 群馬県 | 971 | 991 | 1,003 |
| | 岡山県 | 949 | 966 | 965 |
| | 石川県 | 956 | 970 | 972 |
| | 香川県 | 945 | 956 | 968 |
| | 奈良県 | 989 | 1,025 | 1,003 |
| | 宮城県 | 953 | 980 | 980 |
| | 福井県 | 954 | 969 | 959 |
| | 山口県 | 939 | 968 | 953 |
| | 岐阜県 | 969 | 996 | 992 |
| | 静岡県 | 937 | 956 | 948 |
| | 和歌山県 | 955 | 978 | 993 |
| 北海道 | 949 | 964 | 971 | |
| D ランク | 新潟県 | 933 | 953 | 951 |
| | 徳島県 | 958 | 978 | 984 |
| | 福島県 | 935 | 970 | 955 |
| | 大分県 | 899 | 927 | 939 |
| | 山形県 | 899 | 917 | 917 |
| | 愛媛県 | 917 | 953 | 934 |
| | 島根県 | 917 | 927 | 955 |
| | 鳥取県 | 918 | 929 | 935 |
| | 熊本県 | 919 | 928 | 935 |
| | 長崎県 | 896 | 917 | 923 |
| | 高知県 | 910 | 926 | 948 |
| | 岩手県 | 877 | 886 | 898 |
| | 鹿儿岛県 | 887 | 901 | 909 |
| | 佐賀県 | 914 | 922 | 909 |
| | 青森県 | 868 | 898 | 879 |
| 秋田県 | 880 | 896 | 897 | |
| 宮城県 | 888 | 904 | 905 | |
| 沖縄県 | 928 | 934 | 954 | |
| 全 国 | 1,003 | 1,020 | 1,028 | |

資料出所 厚生労働省「職業安定業務統計」

- (注) 1 公共職業安定所で受理したパートタイム労働者の求人票に記載された時給の平均を算出したものである。なお、時給制以外のものについては、時給換算額を算出に用いている。
- 2 常用的雇用(雇用契約において雇用期間の定めがないか又は4か月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働を除く。))のパートタイム労働者を対象としている。
- 3 1求人票当たり1募集賃金として算出。なお、求人票には募集賃金の上限と下限を記載することとなっており、その下限額を1募集賃金として算出している。

岡山県金融経済月報

資料No.12

(2020年7月)

1. 概況

県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、弱い動きが続いている。

最終需要をみると、個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、弱い動きが続いているものの、最近では持ち直しの兆しがみられている。設備投資は、幾分減少しているが、高水準を維持している。住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は、高水準で推移している。輸出は、一段と減少している。

こうしたもとで、県内主要製造業の生産は、低水準が続いている。

雇用・所得環境をみると、新型コロナウイルス感染症の影響から、労働需給は弱めの動きがみられているほか、雇用者所得も下押し圧力が強い状態にある。

2. 実体経済

(1) 個人消費

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響などから、弱い動きが続いているものの、最近では持ち直しの兆しがみられている。

百貨店・スーパー売上高は、弱い動きが続いているものの、最近では持ち直しの兆しがみられている。乗用車販売は、弱い動きとなっている。家電販売は、持ち直しつつある。この間、旅行取扱高は、前年を大きく下回った。主要観光地への入り込みは、前年を大きく下回った。

(2) 設備投資

県内企業の設備投資は、幾分減少しているが、高水準を維持している。

20/6月短観調査における設備投資額は、19年度は、製造業が前年を上回ったものの、非製造業が前年を下回ったことから、全体では前年を下回った。20年度は、製造業、非製造業ともに前年度から幾分減少する計画となっている。

この間、着工建築物床面積(非居住用<3月~5月>)は、前年を下回った。

(3) 住宅投資

住宅投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

5月の県内新設住宅着工戸数をみると、貸家系は前年を上回ったものの、持家系が前年を下回ったため、全体では前年を下回った。

(4) 公共投資

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す県内公共工事保証請負額をみると、5月は、「県」を中心に前年を下回った。

(5) 輸 出

輸出は、一段と減少している。

5月の県内輸出（通関実績）をみると、石油製品や化学製品を中心に前年を下回った。

(6) 生 産

県内主要製造業の生産は、低水準が続いている。

4月の県内鉱工業生産指数（直近計数）の季調済前月比は、2か月振りに低下した。

主 要 製 造 業 の 生 産 動 向

| 業 種 | 足 も と の 動 向 |
|-------|--------------------------------|
| 自 動 車 | 低水準が続いている。 |
| 鉄 鋼 | 減少している。 |
| 化 学 | 生産水準が低下している。 |
| 石油・石炭 | 弱めの動きとなっている。 |
| 造 船 | 高操業となっている。 |
| 織 維 | 弱めの動きとなっている。 |
| 電気機械 | 持ち直しつつあるものの、このところそのペースが鈍化している。 |
| 窯業・土石 | 減少している。 |
| 農 機 具 | 弱めの動きとなっている。 |
| 工作機械 | 減少している。 |

(7) 雇用・所得

労働需給は引き締まった状態が続いているが、新型コロナウイルス感染症の影響による弱めの動きがみられている。雇用者所得も感染症による下押し圧力が強い状態にある。

労働需給面をみると、5月の有効求人倍率は、高水準にあるが、感染症の影響により前月より低下した。4月の所定外労働時間は、前年を下回った。

雇用面をみると、4月の常用労働者数は、前年を下回った。5月の解雇者数は前年を上回ったが、雇用保険受給者数は、前年を下回った。

賃金面をみると、4月の一人当たり現金給与総額は、前年を上回った。

(8) 物 価

5月の岡山市消費者物価指数（2015年基準、生鮮食品を除くベース）は、生鮮食品を除く食料や住居を中心に前年を上回った。

(9) 企業倒産

5月の県内企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額10百万円以上）をみると、倒産件数は前年を下回った。負債総額は前年を上回った。

3. 金 融

(1) 実質預金

5月の県内実質預金をみると、全体では前年を上回った。

(2) 貸 出

5月の県内貸出をみると、全体では前年を上回った。

(3) 貸出約定平均金利

5月の新規貸出約定平均金利（総合ベース）、ストック金利(同)は、ともに前月比低下した。

以 上)

内容についてのご照会は下記までお願いします。

〒 700-8707 岡山市北区丸の内1-6-1 日本銀行岡山支店 総務課

TEL 086-227-5111 (代表)

FAX 086-227-6350

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/okayama/>

岡山県内主要金融経済指標

[前年比 %、P=速報値、r=改訂値]

| | | 個人消費関連 | | | | | | | | | |
|------|-------|-------------|-----------|---------|---------------|-----------------------|---------|----------|----------|--------|-------|
| | | 百貨店・スーパー売上高 | | | | 乗用車新車登録台数 (含む軽自動車) | | 家電量販店売上高 | | 旅行取扱額 | |
| | | 百貨店売上高 | | | | | | | | | |
| | | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 |
| 18年度 | ▲0.5 | ▲0.4 | ▲3.4 | ▲0.9 | 3.1 | 0.3 | 3.5 | 1.6 | ▲6.0 | r ▲4.2 | |
| 19年度 | 0.2 | ▲1.6 | ▲4.5 | ▲5.2 | ▲9.1 | ▲4.4 | ▲0.7 | 0.4 | ▲9.0 | ▲7.6 | |
| 19 | 7~9 | 4.2 | 2.0 | 8.7 | 6.8 | ▲3.1 | 7.5 | 9.0 | 12.4 | ▲2.4 | ▲1.4 |
| | 10~12 | ▲3.0 | ▲4.1 | ▲9.8 | ▲8.8 | ▲23.8 | ▲16.0 | ▲14.1 | ▲11.2 | ▲4.2 | ▲3.0 |
| 20 | 1~3 | ▲1.0 | ▲3.5 | ▲12.5 | ▲16.8 | ▲12.4 | ▲10.0 | ▲5.2 | ▲3.1 | ▲40.4 | ▲35.6 |
| 20 | 2 | 3.8 | 0.3 | ▲4.2 | ▲12.2 | ▲14.3 | ▲9.8 | 4.0 | 1.9 | ▲22.4 | ▲18.9 |
| | 3 | ▲5.4 | ▲8.8 | ▲26.9 | ▲33.4 | ▲11.2 | ▲8.9 | ▲12.2 | ▲7.1 | ▲79.1 | ▲71.4 |
| | 4 | ▲11.4 | ▲18.6 | ▲58.3 | ▲72.8 | ▲29.8 | ▲30.4 | ▲3.7 | r ▲13.5 | ▲96.4 | n.a. |
| | 5 | P ▲6.7 | P ▲13.4 | ▲47.0 | ▲65.6 | ▲50.5 | ▲46.7 | P 9.1 | P ▲5.8 | n.a. | n.a. |
| 資料出所 | 経済産業省 | | 中国四国百貨店協会 | 日本百貨店協会 | 中国運輸局岡山運輸支局ほか | 自販連ほか | 経済産業省ほか | 経済産業省 | 日本銀行岡山支店 | 観光庁 | |

(注) 1. 百貨店・スーパー売上高は、全店ベース。百貨店売上高は、既存店ベース。
 2. 百貨店売上高(岡山)および乗用車新車登録台数(同)の年度・四半期については、日本銀行岡山支店で算出。
 3. 旅行取扱額(岡山)は、19年3月までの計数と、19年4月以降の計数が連続しない。

[前年比 %、r=改訂値]

| | | 住宅投資関連 | | | | 設備投資関連 | | | | | |
|------|-------|----------|-------|-------|-------|--------------------|----------|--------------------------|-------|------|----|
| | | 新設住宅着工戸数 | | | | 着工建築物床面積 (非居住用) | | 企業短期経済観測調査 設備投資額(全産業) | | | |
| | | 岡山 | | 全国 | | | | 岡山 | | 全国 | |
| | | 持家系 | 貸家系 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 |
| 18年度 | 3.2 | 9.2 | ▲3.9 | 0.7 | 1.7 | ▲4.3 | 18年度(実績) | 21.8 | 6.6 | | |
| 19年度 | ▲13.2 | ▲1.8 | ▲28.1 | ▲7.3 | ▲26.1 | ▲6.0 | 19年度(実績) | ▲2.1 | ▲0.6 | | |
| 19 | 7~9 | ▲6.6 | 13.2 | ▲28.7 | ▲5.4 | ▲38.0 | ▲7.4 | 20年度(計画) | ▲13.2 | ▲0.8 | |
| | 10~12 | ▲0.9 | 13.6 | ▲19.9 | ▲9.4 | ▲35.0 | ▲9.1 | | | | |
| 20 | 1~3 | ▲31.1 | ▲31.8 | ▲30.2 | ▲9.9 | ▲3.7 | ▲6.4 | | | | |
| 20 | 2 | ▲40.6 | ▲19.0 | ▲66.0 | ▲12.3 | 7.3 | ▲2.6 | | | | |
| | 3 | ▲2.6 | ▲4.0 | ▲1.1 | ▲7.6 | 10.2 | 11.5 | | | | |
| | 4 | 2.2 | ▲5.7 | 23.4 | ▲12.9 | ▲40.3 | ▲9.1 | | | | |
| | 5 | ▲1.6 | ▲11.1 | 22.0 | ▲12.3 | 4.5 | ▲2.6 | | | | |
| 資料出所 | 国土交通省 | | | | 国土交通省 | | 日本銀行岡山支店 | | | | |

(注) 1. 新設住宅着工戸数の持家系は持家および分譲住宅(含マンション)、貸家系は貸家および給与住宅の各合計。
 年度・四半期計数については、日本銀行岡山支店で算出。
 2. 着工建築物床面積(非居住用)の年度・四半期計数については、日本銀行岡山支店で算出。

[前年比 %、r=改訂値]

| | | 公共投資関連 | | 輸出関連 | |
|------|------------|-----------|-------|-------------------|-------|
| | | 公共工事保証請負額 | | 通関実績・輸出 (円ベース) | |
| | | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 |
| 18年度 | 15.2 | 1.1 | 12.1 | 1.9 | |
| 19年度 | 25.4 | 6.8 | ▲10.4 | ▲6.0 | |
| 19 | 7~9 | 67.8 | 12.2 | ▲14.0 | ▲5.0 |
| | 10~12 | 27.2 | 4.4 | ▲21.1 | ▲7.8 |
| 20 | 1~3 | ▲6.1 | 7.1 | 11.8 | ▲5.5 |
| 20 | 2 | ▲29.9 | ▲5.4 | 15.9 | ▲1.0 |
| | 3 | 24.5 | 12.9 | 9.2 | ▲11.7 |
| | 4 | ▲5.8 | 3.2 | ▲24.6 | ▲21.9 |
| | 5 | ▲4.8 | ▲6.4 | ▲40.2 | ▲28.3 |
| 資料出所 | 西日本建設業保証ほか | | 神戸税関 | 財務省 | |

(注) 公共工事保証請負額(岡山)の四半期計数、通関実績・輸出の年度・四半期計数は、日本銀行岡山支店で算出。

岡山県内主要金融経済指標

[P=速報値、r=改訂値]

| 生産関連 | | | | | | |
|---|------------------------|----------------|----------------|----------------|-------------|---------------|
| 鉱工業指数 [岡山: 2015年基準、全国: 2015年基準、季調済前月(期)比、()内は原指数前年比、%] | | | | | | |
| | 生産 | | 出荷 | | 在庫 | |
| | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 |
| 18年度 | 2.7 | 0.3 | 2.4 | 0.2 | ▲0.5 | 0.2 |
| 19年度 | ▲3.3 | ▲3.8 | ▲5.8 | ▲3.6 | 9.7 | 2.9 |
| 19 7~9 | ▲1.8 (▲1.3) | ▲1.1 (▲1.1) | ▲2.5 (▲4.7) | ▲0.1 (▲0.2) | ▲4.4 (0.8) | ▲1.1 (0.9) |
| 10~12 | ▲4.0 (▲4.8) | ▲3.6 (▲6.8) | ▲4.5 (▲6.9) | ▲3.9 (▲6.5) | 6.5 (11.4) | 0.7 (1.2) |
| 20 1~3 | ▲0.6 (▲4.8) | 0.4 (▲4.5) | ▲0.8 (▲4.0) | ▲0.6 (▲5.2) | 1.6 (9.7) | 2.3 (2.9) |
| 20 2 | ▲0.1 (▲7.1) | ▲0.3 (▲5.7) | 0.8 (▲4.0) | 1.0 (▲5.4) | ▲0.3 (7.1) | ▲1.7 (1.6) |
| 3 | 2.5 (▲2.5) | ▲3.7 (▲5.2) | 1.5 (▲2.7) | ▲5.8 (▲6.5) | 4.1 (9.7) | 1.9 (2.9) |
| 4 | ▲7.3 (▲11.8) r | ▲9.8 (r ▲15.0) | ▲3.4 (▲10.3) r | ▲9.5 (r ▲16.6) | ▲1.7 (2.6) | ▲0.3 (2.7) |
| 5 | n.a. n.a. P | ▲8.4 (P ▲25.9) | n.a. n.a. P | ▲8.4 (P ▲26.5) | n.a. n.a. P | ▲2.5 (P ▲0.4) |
| 資料出所 | 全国: 経済産業省、岡山: 岡山県統計分析課 | | | | | |

(注) 1. 鉱工業指数のうち、在庫の年度および四半期の数値は未値。
2. 鉱工業指数(岡山)の年度計数については、日本銀行岡山支店で算出。

[P=速報値、r=改訂値]

| 雇用・所得関連 | | | | | | | | |
|---------|------------------|------|-------------------------------|-------|----------------------------|------|------------------------------|------|
| | 有効求人倍率 [季調済倍] | | 所定外労働時間指数 (全産業) [前年比 %] | | 常用雇用指数 (全産業) [前年比 %] | | 現金給与総額指数 (全産業) [前年比 %] | |
| | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 | 岡山 | 全国 |
| | 18年度 | 1.99 | 1.62 | ▲2.2 | ▲1.7 | 0.7 | 1.2 | ▲4.7 |
| 19年度 | 1.99 | 1.55 | ▲9.2 | ▲2.5 | 0.1 | 1.9 | ▲0.7 | 0.0 |
| 19 7~9 | 2.01 | 1.59 | ▲11.4 | ▲1.0 | 0.6 | 2.0 | ▲0.9 | ▲0.3 |
| 10~12 | 2.01 | 1.57 | ▲12.7 | ▲2.4 | 0.1 | 2.2 | ▲1.9 | ▲0.1 |
| 20 1~3 | 1.91 | 1.44 | ▲9.9 | ▲4.1 | ▲1.3 | 1.9 | 2.9 | 0.6 |
| 20 2 | 1.92 | 1.45 | ▲9.8 | ▲3.8 | ▲1.6 | 1.9 | 2.3 | 0.7 |
| 3 | 1.90 | 1.39 | ▲13.2 | ▲6.5 | ▲1.0 | 1.9 | 1.8 | 0.1 |
| 4 | 1.76 | 1.32 | ▲14.6 | ▲18.9 | ▲1.6 | 1.5 | 1.2 | ▲0.7 |
| 5 | 1.59 | 1.20 | n.a. | n.a. | n.a. | n.a. | n.a. | n.a. |
| 資料出所 | 岡山労働局 厚生労働省 | | 全国: 厚生労働省、岡山: 岡山県統計分析課 | | | | | |

(注) 1. 所定外労働時間指数、常用雇用指数および現金給与総額指数は、事業所規模5人以上の計数。
2. 所定外労働時間指数(岡山)、常用雇用指数(岡)および現金給与総額指数(岡)の年度・四半期計数については、日本銀行岡山支店で算出。

[r=改訂値]

[前年比 %、r=改訂値]

| 企業倒産関連 | | | | | | 物価関連 | | | |
|--------|-------------|-------|---------|---------------|-------|---------|---------------------|-------|---------|
| | 倒産件数 [件] | | | 負債総額 [百万円] | | | 消費者物価指数 (除く生鮮食品) | | |
| | 岡山 | 全国 | | 岡山 | 全国 | | 岡山市 | 全国 | |
| | | 前年比 % | [前年比 %] | | 前年比 % | [前年比 %] | | 前年比 % | [前年比 %] |
| 18年度 | 60 | ▲13.0 | ▲3.1 | 6,762 | ▲65.7 | ▲47.5 | 18年 | 0.5 | 0.9 |
| 19年度 | 78 | 30.0 | 6.4 | 11,226 | 66.0 | ▲21.9 | 19年 | 0.2 | 0.6 |
| 19 7~9 | 22 | 37.5 | 8.2 | 2,129 | ▲5.0 | ▲29.8 | 19 7~9 | 0.2 | 0.5 |
| 10~12 | 21 | 16.7 | 6.8 | 4,399 | 154.6 | 14.7 | 10~12 | 0.3 | 0.6 |
| 20 1~3 | 22 | 37.5 | 12.9 | 3,806 | 166.7 | ▲34.4 | 20 1~3 | 0.6 | 0.6 |
| 20 2 | 5 | ▲16.7 | 10.7 | 475 | ▲23.1 | ▲63.4 | 20 2 | 0.6 | 0.6 |
| 3 | 7 | 75.0 | 11.8 | 2,542 | 438.6 | 9.1 | 3 | 0.6 | 0.4 |
| 4 | 5 | 400.0 | 15.2 | 1,257 | 738.0 | 35.6 | 4 | 0.2 | ▲0.2 |
| 5 | 6 | ▲14.3 | ▲54.8 | 657 | 87.7 | ▲24.3 | 5 | 0.1 | ▲0.2 |
| 資料出所 | 東京商工リサーチ | | | | | | 資料出所 総務省 | | |

(注) 倒産件数および負債総額、消費者物価指数(岡山市)の四半期計数は、日本銀行岡山支店で算出。

岡山県内主要金融経済指標

[前年比 %、億円、r=改訂値]

| 年・月 | 平 残 | | | | | | |
|---------|----------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|
| | 実質預金 | 都 銀 | 信 託 | 地 銀 | 地銀Ⅱ | 信 金 | 信 組 |
| | | 18年度 | 2.4 | 2.2 | ▲1.0 | 2.9 | 1.3 |
| 19年度 | 1.8 | ▲1.2 | ▲4.8 | 2.8 | 1.3 | 1.0 | 5.2 |
| 19 7~9 | 1.8 | 0.1 | ▲4.6 | 2.5 | 1.4 | 1.5 | 4.5 |
| 10~12 | 1.7 | 0.1 | ▲3.7 | 2.6 | 1.0 | 0.2 | 5.6 |
| 20 1~3 | 2.2 | 2.7 | ▲4.9 | 3.1 | 0.5 | 0.7 | 6.0 |
| 20 2 | 2.4 | 3.2 | ▲4.9 | 3.4 | 0.4 | 0.7 | 6.2 |
| 3 | 2.0 | 4.7 | ▲4.6 | 2.6 | 0.0 | 0.7 | 6.2 |
| 4 | 2.7 | 3.7 | ▲0.6 | 3.6 | 0.5 | 1.1 | 5.6 |
| 5 | 3.8 | 3.4 | ▲1.7 | 5.1 | 1.5 | 2.0 | 5.8 |
| 20/5 水準 | 109,010 | 8,153 | 3,663 | 61,172 | 13,057 | 17,891 | 5,070 |
| 資料出所 | 日本銀行岡山支店 | | | | | | |

[前年比 %、億円、r=改訂値]

| 年・月 | 平 残 | | | | | | |
|---------|----------|-------|------|--------|--------|-------|-------|
| | 貸 出 | 都 銀 | 信 託 | 地 銀 | 地銀Ⅱ | 信 金 | 信 組 |
| | | 18年度 | 4.4 | 3.2 | 1.2 | 5.3 | 3.8 |
| 19年度 | 3.2 | 11.0 | 2.3 | 3.0 | 1.8 | 0.9 | 6.9 |
| 19 7~9 | 3.2 | 9.7 | 3.3 | 3.0 | 2.1 | 0.8 | 7.0 |
| 10~12 | 2.9 | 13.8 | 0.0 | 2.5 | 1.0 | 0.9 | 6.6 |
| 20 1~3 | 3.5 | 15.8 | 0.9 | 3.2 | 1.3 | 1.0 | 6.9 |
| 20 2 | 3.7 | 15.9 | ▲0.5 | 3.3 | 1.4 | 1.1 | 7.3 |
| 3 | 3.6 | 15.2 | ▲0.2 | 3.3 | 1.3 | 0.9 | 6.5 |
| 4 | 3.7 | 13.4 | ▲0.1 | 3.9 | 1.0 | 0.6 | 7.2 |
| 5 | 4.0 | 16.3 | ▲1.9 | 4.0 | 0.8 | 0.8 | 6.8 |
| 20/5 水準 | 65,337 | 5,148 | 798 | 38,535 | 10,957 | 7,657 | 2,239 |
| 資料出所 | 日本銀行岡山支店 | | | | | | |

[%、r=改訂値]

| 月 中 | 貸出約定平均金利 (新規実行ベース・総合・岡山県内) | | | | | | | | |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| | 総平均 (当貸除く) | | | 都 銀 | 信 託 | 地 銀 | 地銀Ⅱ | 信 金 | |
| | 短期 | 長期 | | | | | | | |
| 19 3 | 0.908 | 1.065 | 0.827 | 0.408 | 0.625 | 0.792 | 1.222 | 1.318 | |
| 6 | 0.891 | 1.085 | 0.761 | 0.493 | 0.306 | 0.740 | 1.322 | 1.613 | |
| 9 | 1.024 | 1.097 | 0.964 | 0.452 | 0.626 | 0.937 | 1.381 | 1.500 | |
| 12 | 1.005 | 1.093 | 0.927 | 0.444 | 0.552 | 0.887 | 1.375 | 1.450 | |
| 20 3 | 0.906 | 1.083 | 0.810 | 0.498 | 0.533 | 0.823 | 1.303 | 1.550 | |
| 20 2 | 0.966 | 1.006 | 0.924 | 0.474 | 0.216 | 0.836 | 1.340 | 1.692 | |
| 3 | 0.906 | 1.083 | 0.810 | 0.498 | 0.533 | 0.823 | 1.303 | 1.550 | |
| 4 | 1.007 | 1.061 | 0.962 | 0.481 | 0.297 | 0.893 | 1.310 | 1.614 | |
| 5 | 0.713 | 1.082 | 0.572 | 0.399 | 0.408 | 0.620 | 1.115 | 1.071 | |
| 資料出所 | 日本銀行岡山支店 | | | | | | | | |

[%、r=改訂値]

| 月 末 | 貸出約定平均金利 (ストックベース・総合・岡山県内) | | | | | | | | |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 総平均 | | | | 都 銀 | 信 託 | 地 銀 | 地銀Ⅱ | 信 金 |
| | 短期 | 長期 | 当貸 | | | | | | |
| 19 3 | 1.105 | 1.320 | 1.058 | 1.393 | 0.905 | 0.830 | 0.954 | 1.240 | 1.699 |
| 6 | 1.094 | 1.334 | 1.046 | 1.391 | 0.876 | 0.832 | 0.946 | 1.228 | 1.683 |
| 9 | 1.085 | 1.339 | 1.038 | 1.357 | 0.841 | 0.828 | 0.941 | 1.221 | 1.666 |
| 12 | 1.072 | 1.315 | 1.029 | 1.290 | 0.853 | 0.813 | 0.930 | 1.208 | 1.642 |
| 20 3 | 1.060 | 1.313 | 1.019 | 1.272 | 0.795 | 0.786 | 0.923 | 1.203 | 1.633 |
| 20 2 | 1.064 | 1.312 | 1.023 | 1.274 | 0.835 | 0.815 | 0.924 | 1.204 | 1.635 |
| 3 | 1.060 | 1.313 | 1.019 | 1.272 | 0.795 | 0.786 | 0.923 | 1.203 | 1.633 |
| 4 | 1.057 | 1.314 | 1.016 | 1.281 | 0.812 | 0.791 | 0.919 | 1.202 | 1.625 |
| 5 | 1.046 | 1.321 | 1.003 | 1.285 | 0.799 | 0.789 | 0.912 | 1.195 | 1.600 |
| 資料出所 | 日本銀行岡山支店 | | | | | | | | |

[億円、r=改訂値]

| | 銀行券発行 (▲) 還収超 | |
|--------|------------------|--------|
| | 前年 | |
| 18年度 | ▲3,690 | ▲3,840 |
| 19年度 | ▲3,497 | ▲3,690 |
| 19 7~9 | ▲826 | ▲790 |
| 10~12 | ▲1,694 | ▲1,763 |
| 20 1~3 | ▲191 | ▲293 |
| 20 2 | ▲265 | ▲286 |
| 3 | ▲317 | ▲330 |
| 4 | ▲590 | ▲1,038 |
| 5 | 11 | 580 |
| 資料出所 | 日本銀行岡山支店 | |

- (注) 1. 実質預金・貸出 (平残) は、国内銀行 (ゆうちょ銀行を除く) および信用組合の岡山県内店舗ならびに岡山県内に本店を置く信用金庫の全店舗ベース (6業態計)。
 2. 実質預金は、総預金 (表面預金) から切手手形を控除したもの (ただし、信用組合については総預金ベース)。
 3. 貸出は、中央政府向けを除く。
 4. 銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。
 5. 貸出約定平均金利は、国内銀行 (一部先を除く) の岡山県内店舗および岡山県内に本店を置く信用金庫の全店舗ベースの貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。
 6. 新規実行ベースは、当月末貸出残高のうち、当該月中において実行した貸出 (書替継続を含む) にかかるもの。新規の総合は当座貸越を除く。銀行勘定の平均。
 7. スtockベースは、銀行勘定と信託銀行の信託勘定との合算。
 8. 約定時の貸出期間が1年未満の貸出を「短期」、1年以上の貸出を「長期」とする。



岡山県内経済情勢報告

令和2年4月

財務省中国財務局
岡山財務事務所

(令和2年4月27日公表)

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で急速に下押しされており、厳しい状況にある」

| 項目 | 前回（2年1月判断） | 今回（2年4月判断） | 前回比較 |
|------|-----------------------------|--|------|
| 総括判断 | 生産の一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復している | 新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、足下で急速に下押しされており、厳しい状況にある | ↓ |

(注) 2年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下、弱含んでいる。生産活動は、弱い動きとなっている。雇用情勢は、労働力需給は引き締まっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。

【各項目の判断】

| 項目 | 前回（2年1月判断） | 今回（2年4月判断） | 前回比較 |
|---------|----------------------------------|---|------|
| 個人消費 | 総じて回復しつつある | 弱含んでいる | ↓ |
| 生産活動 | 一部に弱さがみられ、回復に向けたテンポが緩やかになっている | 弱い動きとなっている | ↓ |
| 雇用情勢 | 労働力需給は引き締まっており、引き続き人手不足感が強い状況にある | 労働力需給は引き締まっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される | → |
| 設備投資 | 元年度は前年度を上回る見込み | 元年度は前年度を上回る見込み | → |
| 企業の経常利益 | 元年度は減益見込み | 元年度は減益見込み | → |
| 企業の景況感 | 「下降」超幅が拡大している | 「下降」超幅が拡大している | → |
| 住宅建設 | 前年を下回っている | 前年を下回っている | → |
| 輸出入 | 輸出入ともに前年を下回っている | 輸出入ともに前年が落ち込んだ反動などにより前年を上回っている | ↑ |
| 企業倒産 | 件数、負債金額ともに前年を上回っている | 件数、負債金額ともに前年を上回っている | → |
| 消費者物価 | 前年を上回っている | 前年を上回っている | ↘ |

【先行き】

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれる。また、新型コロナウイルス感染症が内外経済を更に下振れさせるリスクに十分に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「弱含んでいる」

個人消費は、百貨店・スーパー販売では、感染症の影響により飲食料品などの需要が高まったことから、前年を上回っているものの、足下では一部で来店客数が減少するなどしている。ドラッグストア販売では、感染症の影響により衛生用品や日用消耗品などの需要が高まったことから、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売では、足下では感染症の影響により、観光地などに所在する店舗の来店客数が減少しているものの、引き続き食料品などが堅調なことから、前年を上回っている。ホームセンター販売では、感染症の影響により日用消耗品などの需要が高まっているものの、暖冬により季節商品が低調であったことから前年を下回っている。家電大型専門店販売では、暖冬による季節商品の不振や感染症の影響による来店客数の減少により、前年を下回っている。乗用車販売では前年を下回っている。

このほか、宿泊・飲食サービス業や運輸業などにおいても、客足が大きく減少しているなど、感染症の影響が見受けられる。

このように、感染症の影響により、一部に需要が高まったものがあるものの、足下では消費活動の下押しがみられ、全体としては弱含んでいる。

(主なヒアリング結果)

- ▶営業時間の変更や集客力のある催事の中止により、売上へ非常に大きな影響が出ている。(百貨店)
- ▶イベントの自粛要請や一斉休校要請などにより、消費者が不要不急の外出を控えたことから、賞味期限の長いインスタント食品などの需要が高まった一方、衣料品などの売上が落ち込んでいる。(スーパー)
- ▶1月下旬から、マスクや除菌商品などの需要が高まり、供給が追いついていない状況。(ドラッグストア、ホームセンター)
- ▶3月の客室稼働率は、前年の約4割と大きく減少しており、4月に入るとさらに下がってきている。(宿泊・飲食サービス)

■ 生産活動 「弱い動きとなっている」

生産活動は、自動車は、感染症の影響による海外からのサプライチェーンの停滞や世界的な需要の減少から弱い動きとなっている。鉄鋼は、自動車向けなどに需要の弱さが続いており、生産水準を下げている。石油精製は、定期修理などにより生産水準を下げているほか、足下では感染症の影響による需要の減少により、弱い動きとなっている。化学は、一部設備の稼働停止や定期修理などもあり、弱含んでいる。造船は、一定量の受注残を抱えるなか、概ね横ばいとなっている。電気機械関連は、海外向け電子部品に一部弱い動きがみられるものの、生産は底堅い動きとなっている。工作機械は、一定の受注残はあるものの、受注の勢いが鈍くなっており、生産水準を下げている。

このように、米中貿易摩擦などにより需要の減少が続く中、足下では感染症の影響から稼働停止なども発生しており、弱い動きとなっている。

(主なヒアリング結果)

- ▶海外から調達する部品が不足したほか、世界的な感染拡大により需要が大きく落ち込んでいることから、生産ラインを停止した。(自動車)
- ▶感染拡大防止のための渡航制限や企業活動の停滞により、足下ではガソリンやジェット燃料の需要が大きく減少している。(石油精製)
- ▶生産に一定の時間を要するため、現時点における生産の低下は、米中貿易摩擦や中国経済の減速による影響であると考えているが、今後は感染症の影響が懸念される。(工作機械)

■ 雇用情勢 「労働力需給は引き締まっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。」

雇用情勢は、企業の活発な求人活動を背景に、有効求人倍率(元年12月~2年2月)が1.95倍と高水準で推移するなど、労働力需給は引き締まっているものの、一部業種に求人を控える動きがあるなど、感染症の影響が懸念される。

(主なヒアリング結果)

- ▶依然として求人が求職を大幅に上回って推移しているものの、運輸業など一部業種に求人を控える動きがあり、感染症の影響について注視が必要。(職業紹介)
- ▶生産ラインの停止により従業員は一時帰休とした。(自動車)

- **設備投資** 「元年度は前年度を上回る見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1~3月期
 - 製造業は、その他の輸送用機械などが減少するものの、化学、情報通信機械などが増加することから、前年度を上回る見込みとなっている。
 - 非製造業は、建設などが減少するものの、金融・保険、医療・教育などが増加することから、前年度を上回る見込みとなっている。
 - 2年度は、前年度を下回る見通しとなっている。

(主なヒアリング結果)

- >生産能力の増強投資として、新たな設備の増設。(化学、情報通信機械)
- >サービス向上のためのシステム投資、店舗の建替や改修など。(金融・保険、医療・教育)

- **企業の経常利益** 「元年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1~3月期
 - 製造業は、情報通信機械、その他の輸送用機械などが増益となるものの、化学、生産用機械などが減益となることから、減益見込みとなっている。
 - 非製造業は、医療・教育、宿泊・飲食サービスなどが増益となるものの、建設、運輸などが減益となることから、減益見込みとなっている。
 - 2年度は、減益見通しとなっている。
- **企業の景況感** 「『下降』超幅が拡大している」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」2年1~3月期
 - 企業の景況判断BSIは、「下降」超幅が拡大している。なお、翌期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。
- **住宅建設** 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数で見ると、分譲住宅、貸家、持家ともに減少していることから、前年を下回っている。
- **輸出入** 「輸出入ともに前年が落ち込んだ反動などにより前年を上回っている」
 - 輸出は、品目別では鉄鋼や非鉄金属などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、アジアなどで前年を上回っている。
 - 輸入は、品目別では銅鉱石や鉄鉱石などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、中南米やアジアなどで前年を上回っている。
- **企業倒産** 「件数、負債金額ともに前年を上回っている」
- **消費者物価** 「前年を上回っている」 (岡山市、除く生鮮食品)

岡山県内経済情勢報告

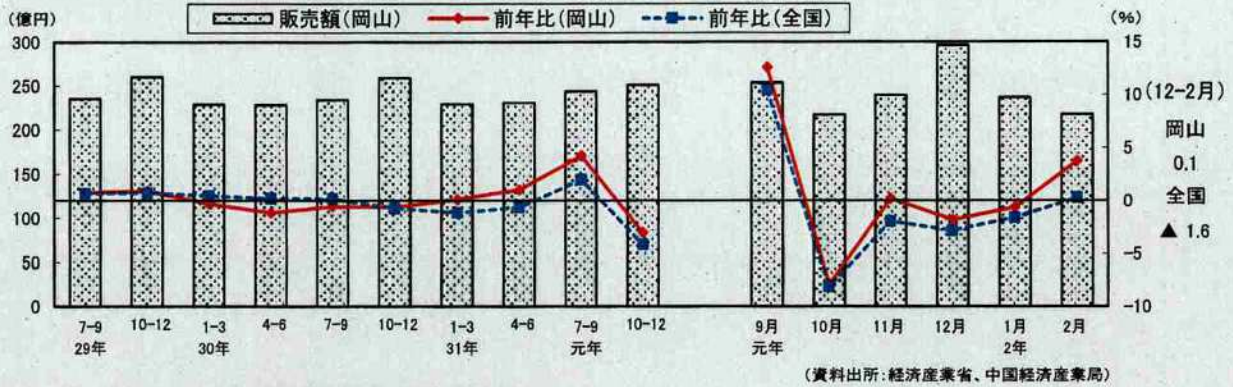
資料編

| 目 | 次 | ページ |
|-----|---------|-----|
| 1. | 個人消費 | 1 |
| 2. | 生産活動 | 3 |
| 3. | 雇用情勢 | 4 |
| 4. | 設備投資 | 5 |
| 5. | 企業の経常利益 | 6 |
| 6. | 企業の景況感 | 6 |
| 7. | 住宅建設 | 7 |
| 8. | 輸出入 | 8 |
| 9. | 企業倒産 | 9 |
| 10. | 消費者物価 | 9 |

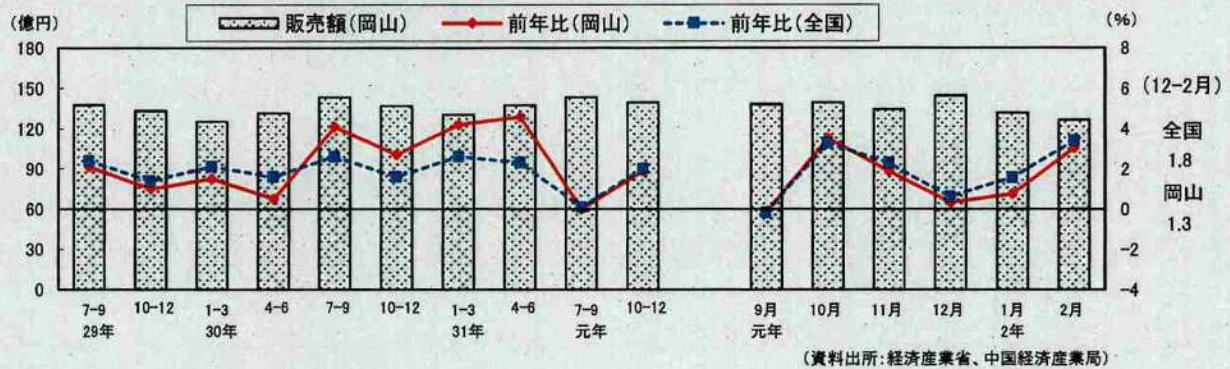
※グラフの外枠（右側）に記載している計数は、各項目の状況を分析する上で参考とした前年比、指数、倍率。

1. 個人消費 … 弱含んでいる

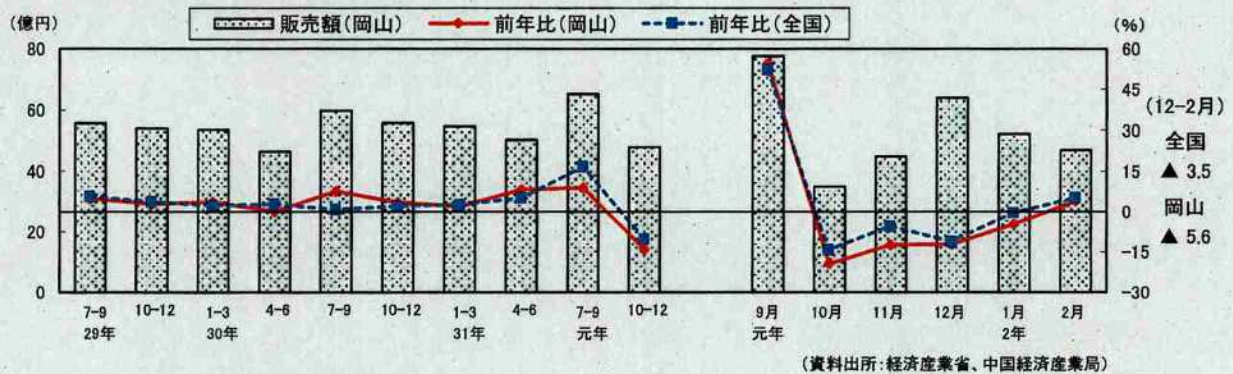
(1) 百貨店・スーパー販売額(全店舗:前年比)



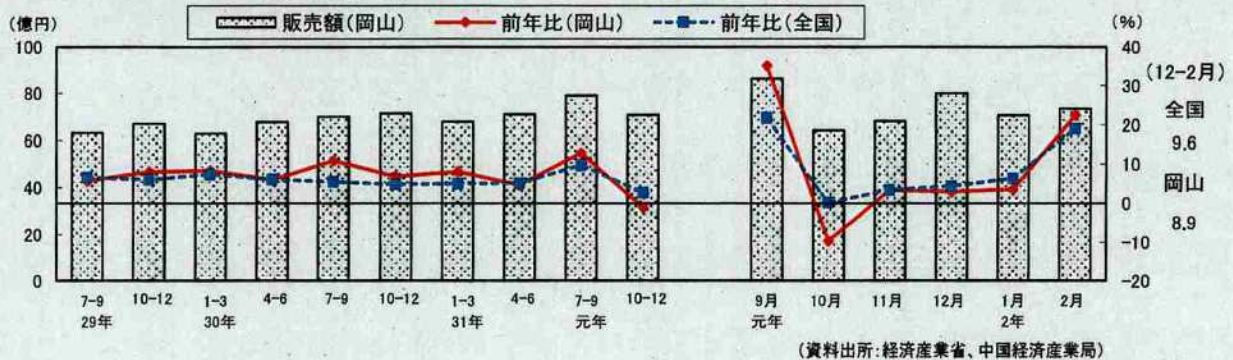
(2) コンビニエンスストア販売額(全店舗:前年比)



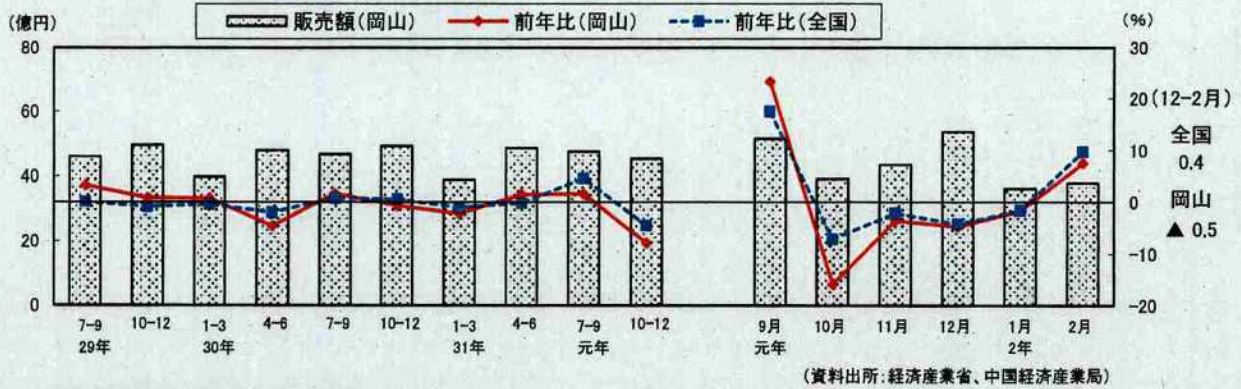
(3) 家電大型専門店販売額(全店舗:前年比)



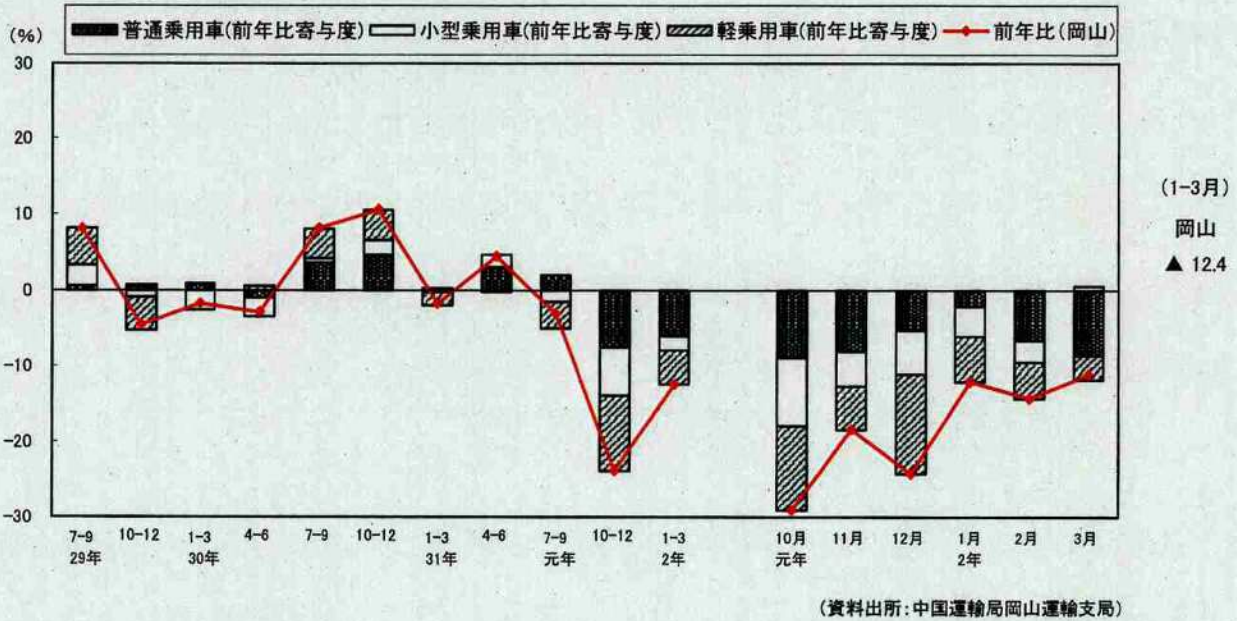
(4) ドラッグストア販売額(全店舗:前年比)



(5) ホームセンター販売額(全店舗:前年比)



(6) 乗用車販売(新車登録・届出台数)

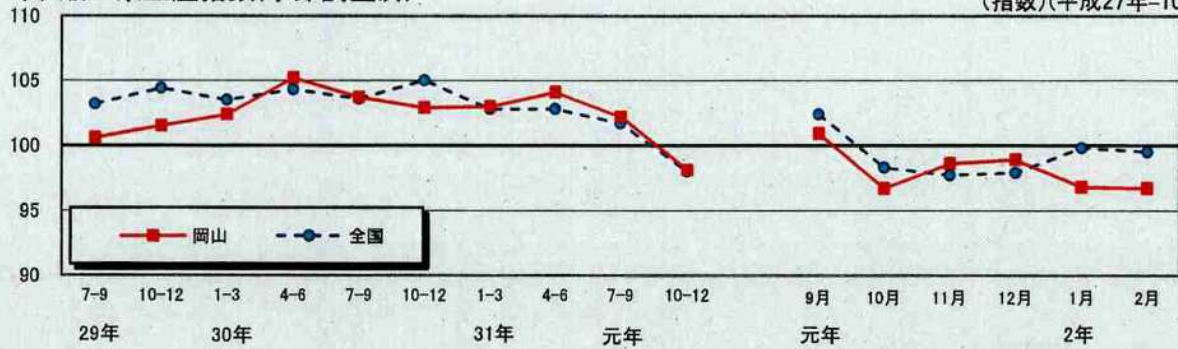


(注)(1)から(5)の四半期毎の販売額は、1か月あたりの平均を表示。

2. 生産活動 … 弱い動きとなっている

(1) 鉱工業生産指数(季節調整済)

(指数)(平成27年=100)

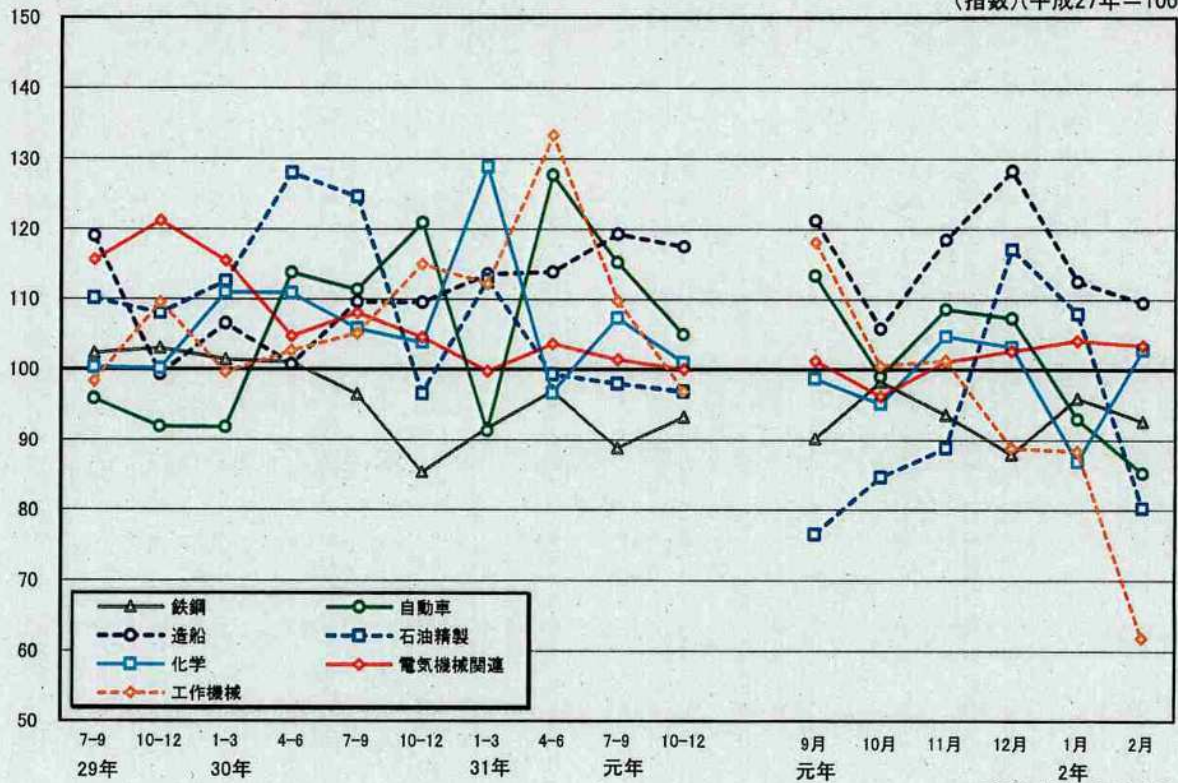


(12-2月)
 全国 99.1
 岡山 97.5

(資料出所: 経済産業省、岡山県)

(2) 主要業種別生産指数(季節調整済)

(指数)(平成27年=100)

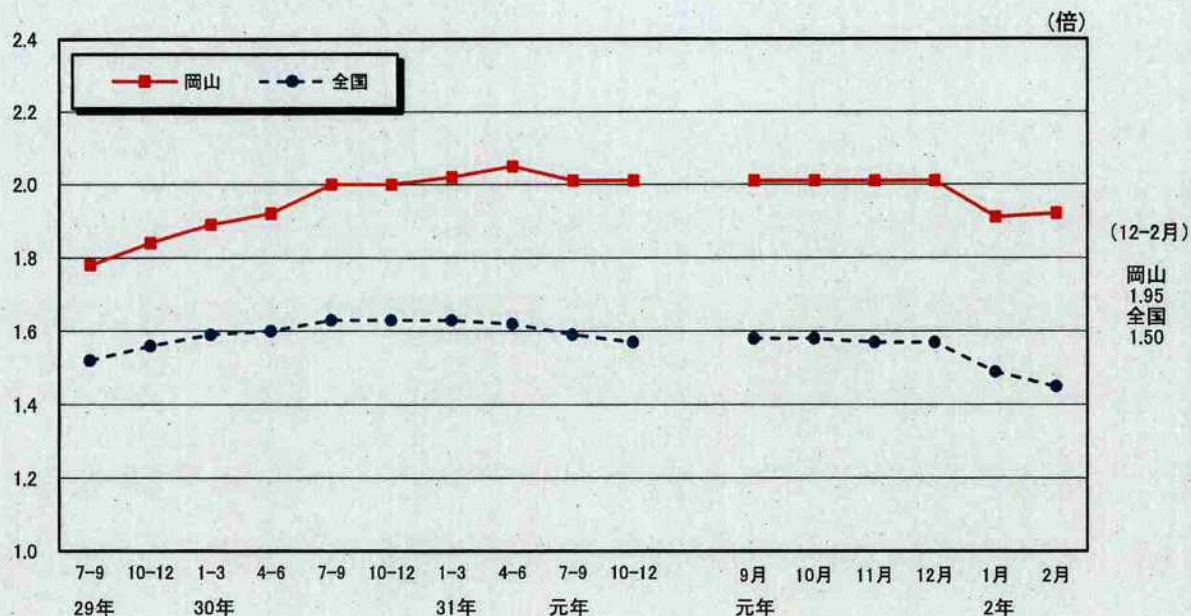


(12-2月)
 岡山
 造船 116.8
 電気機械関連 103.4
 (電子部品・デバイス) 109.4
 石油精製 101.8
 化学 97.6
 自動車 95.2
 鉄鋼 92.2
 工作機械 79.7

(資料出所: 岡山県)

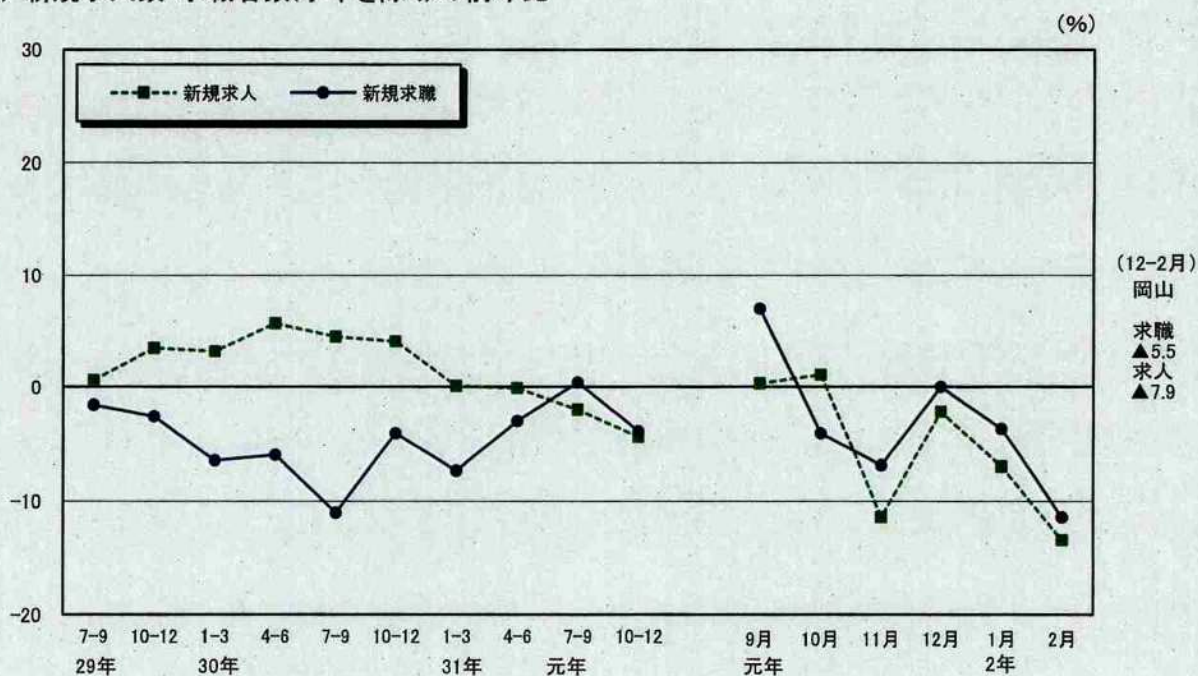
3. 雇用情勢 … 労働力需給は引き締まっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される

(1) 有効求人倍率(学卒を除く、季節調整値)



(資料出所:厚生労働省、岡山労働局)

(2) 新規求人数・求職者数(学卒を除く)の前年比

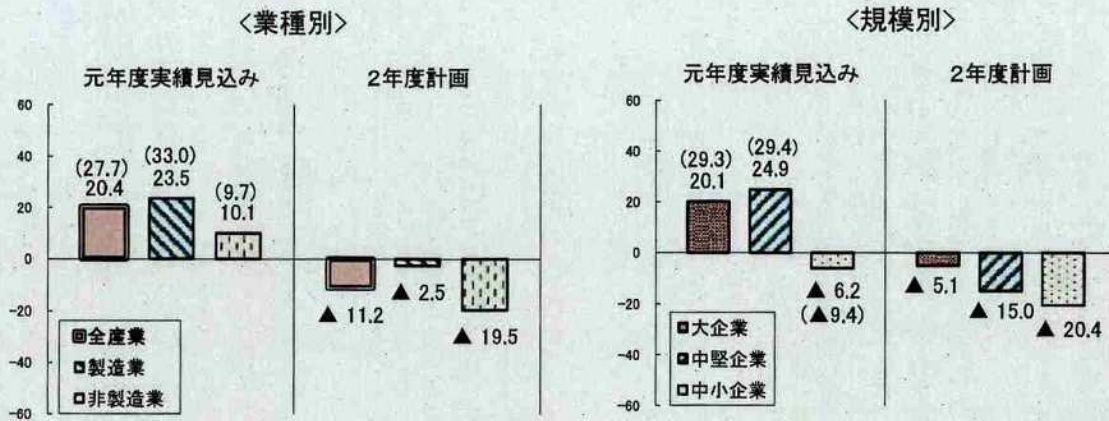


(資料出所:岡山労働局)

4. 設備投資 … 元年度は前年度を上回る見込み

(1) 設備投資前年度増減率

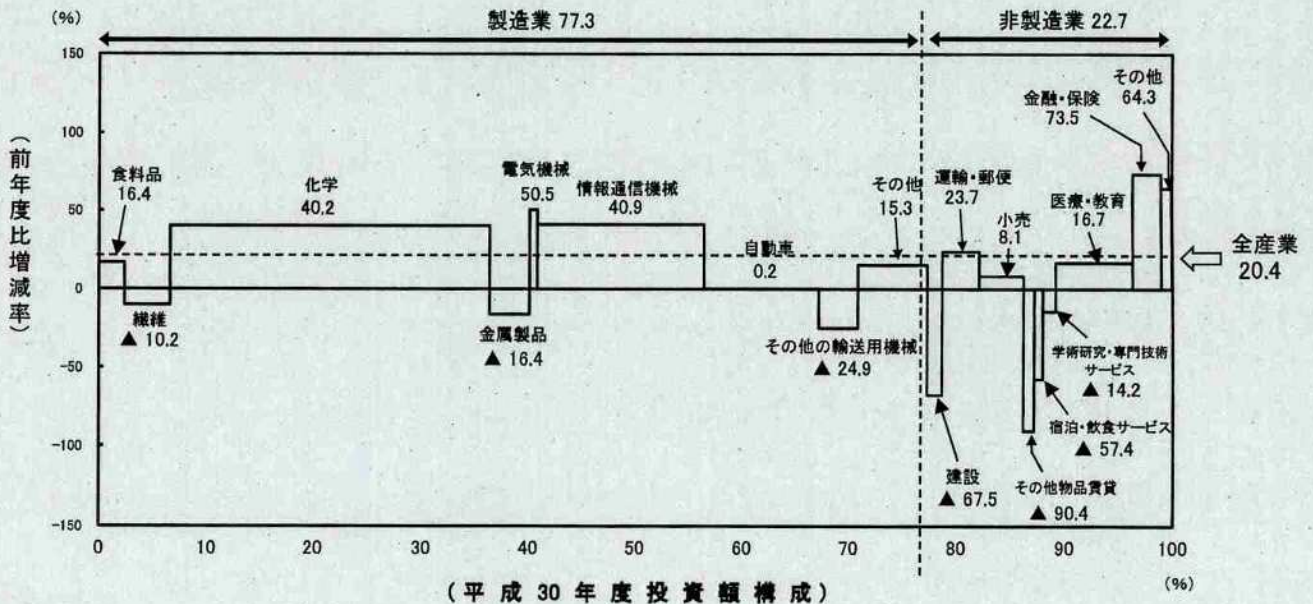
[対前年度比:%]



(注)当所法人企業景気予測調査(2年1~3月期)結果
()書きは前回(元年10月~12月期)調査結果

(資料出所:岡山財務事務所)

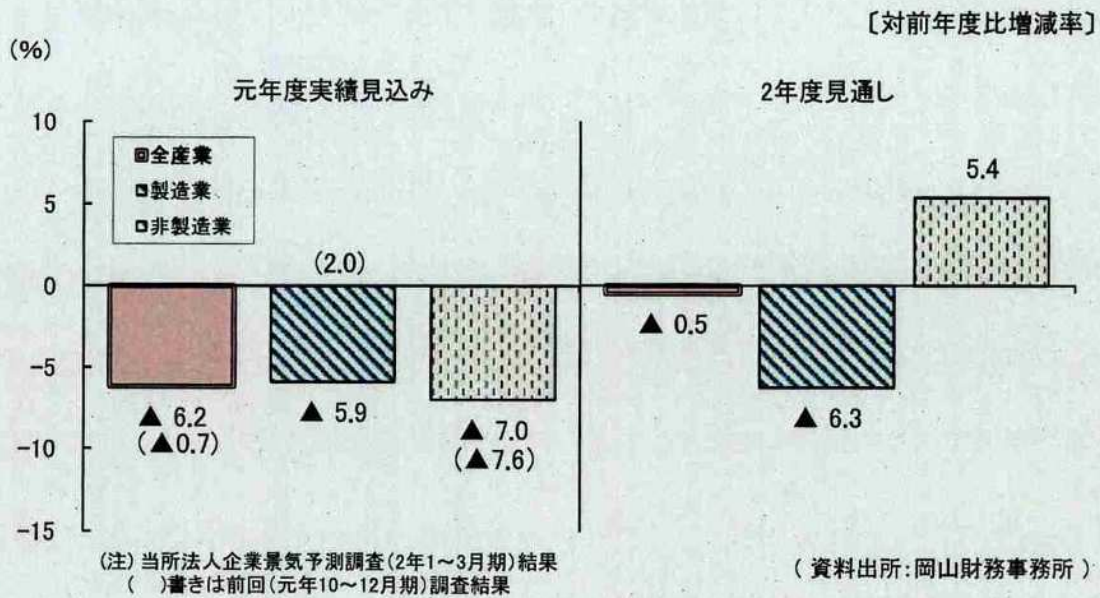
(2) 主要業種別 設備投資状況 (元年度)



(資料出所:岡山財務事務所)

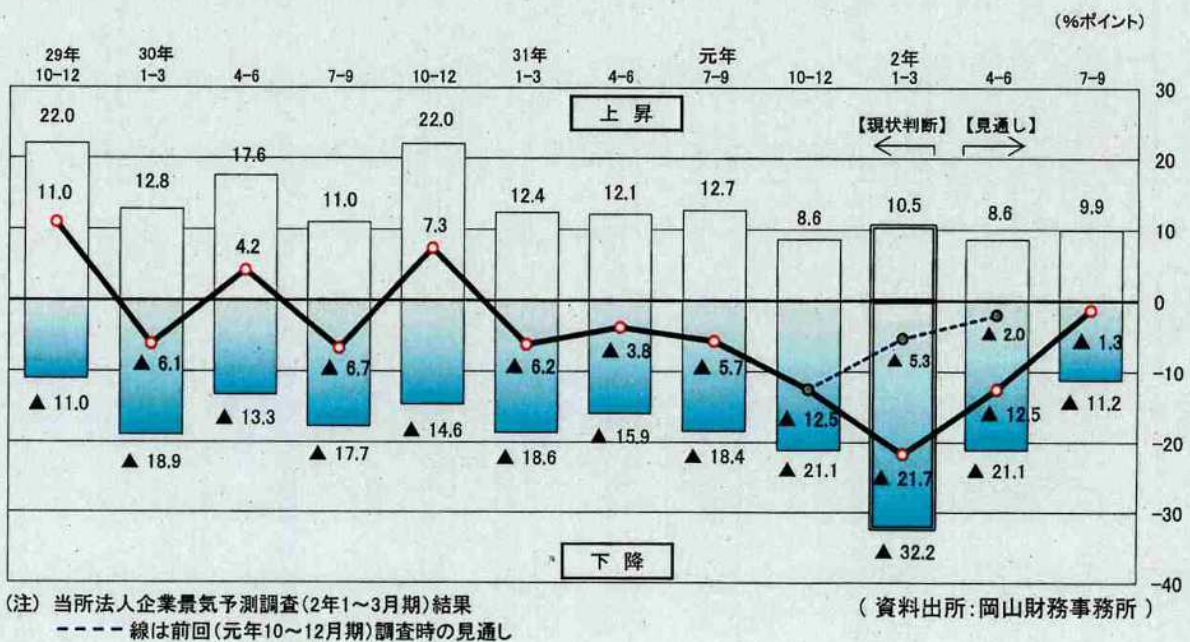
5. 企業の経常利益 … 元年度は減益見込み

経常利益(電気・ガス・水道業、金融業・保険業を除く、前年度比)



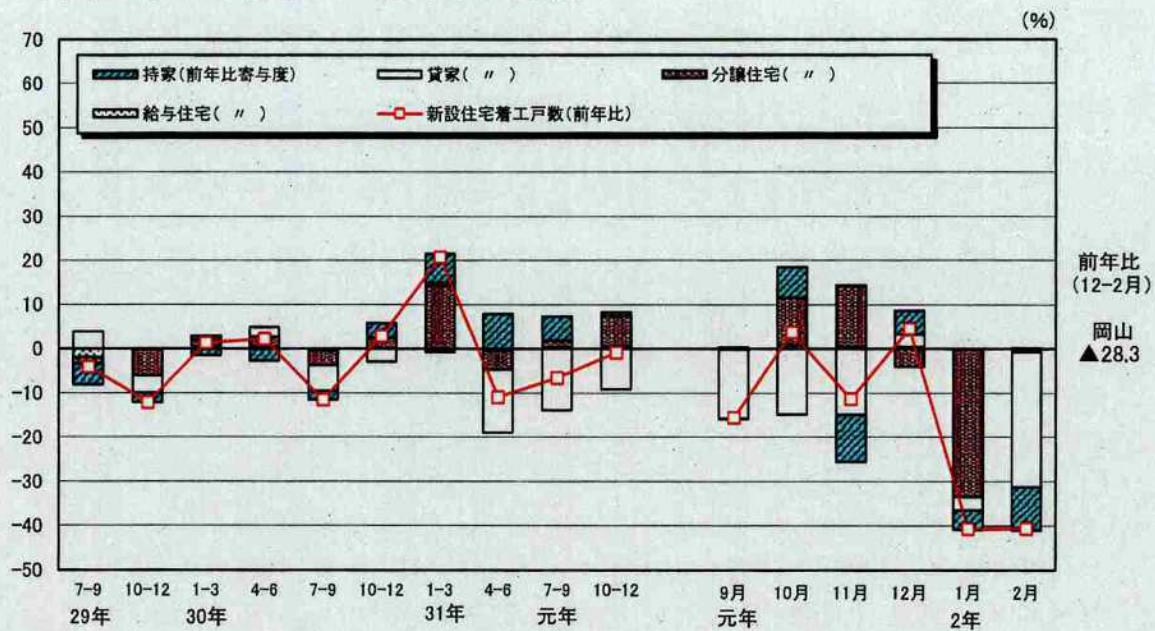
6. 企業の景況感 … 「下降」超幅が拡大している

景況判断BSIの推移(原数値)(BSI:前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)



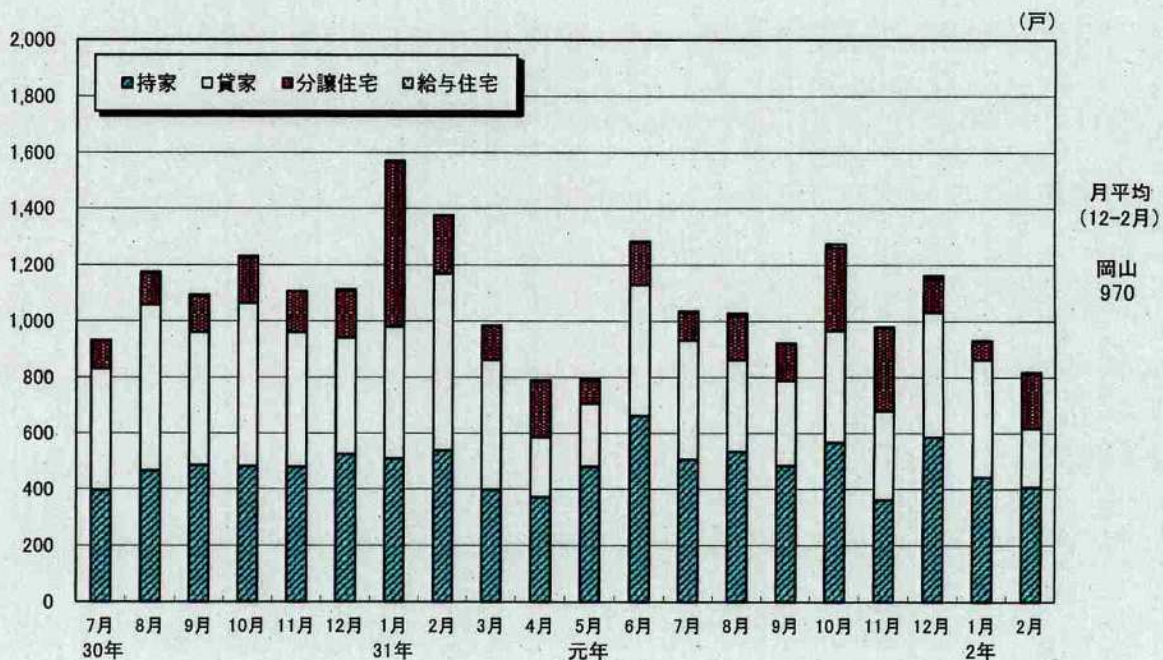
7. 住宅建設 … 前年を下回っている

(1) 新設住宅着工戸数(前年比及び利用形態別寄与度)



(資料出所:国土交通省)

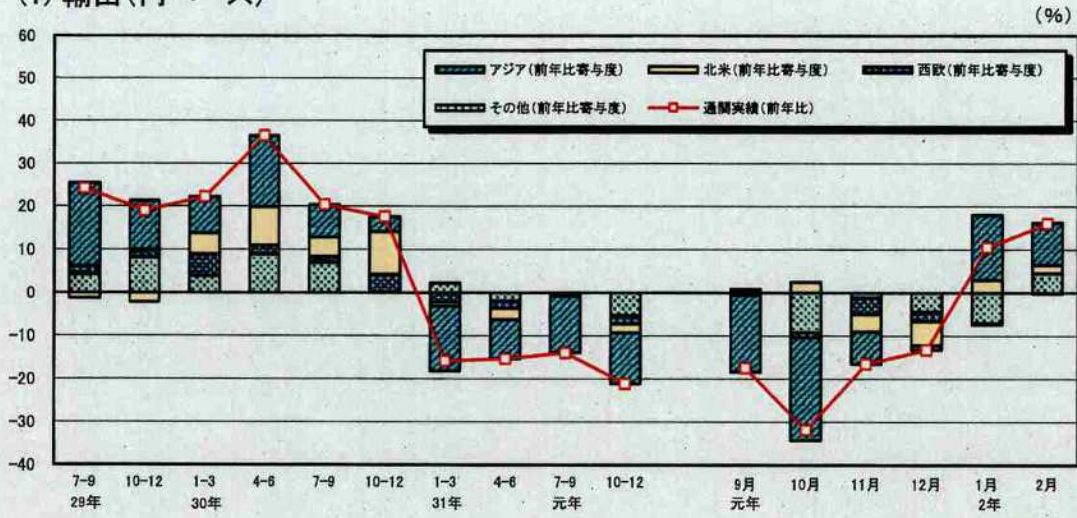
(2) 利用関係別の新設住宅着工戸数



(資料出所:国土交通省)

8. 輸出入 … 輸出入ともに前年が落ち込んだ反動などにより前年を上回っている

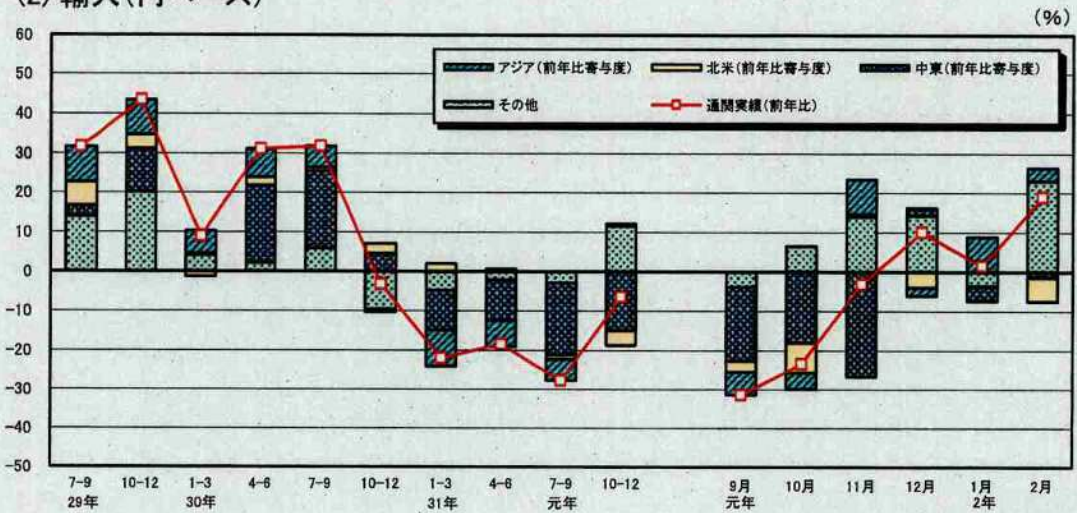
(1) 輸出(円ベース)



(12-2月)

岡山
3.5

(2) 輸入(円ベース)



(12-2月)

岡山
9.2

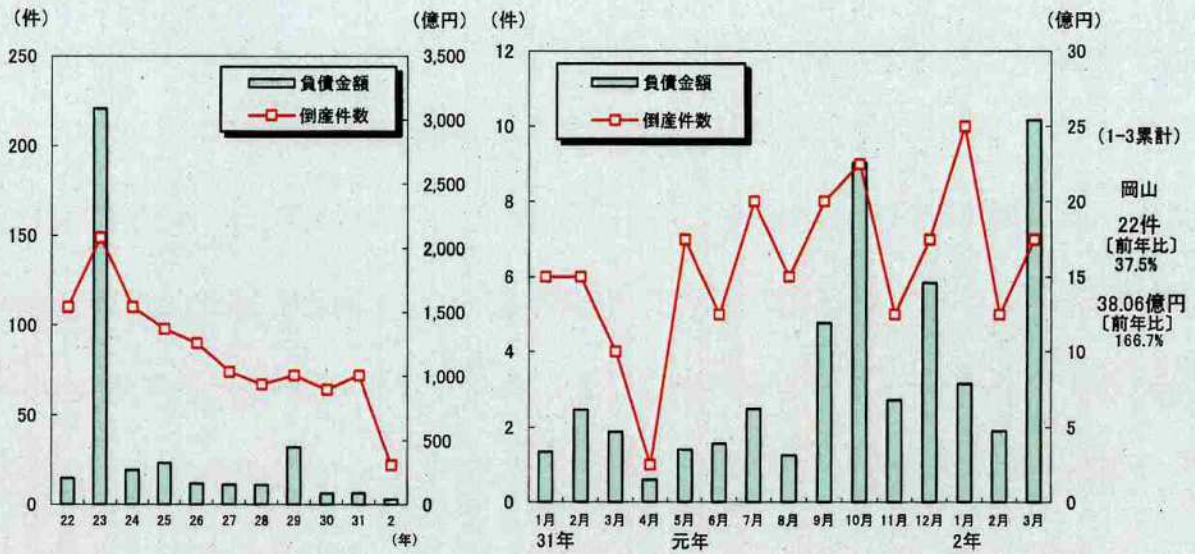
原油及び粗油 数量ベース輸入推移



(12-2月)

岡山
▲4.8

9. 企業倒産… 件数、負債金額ともに前年を上回っている

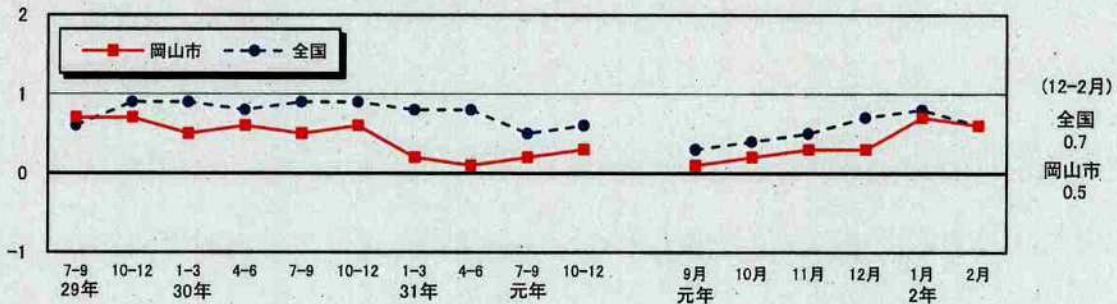


(資料出所: 株式会社東京商工リサーチ)

10. 消費者物価… 前年を上回っている

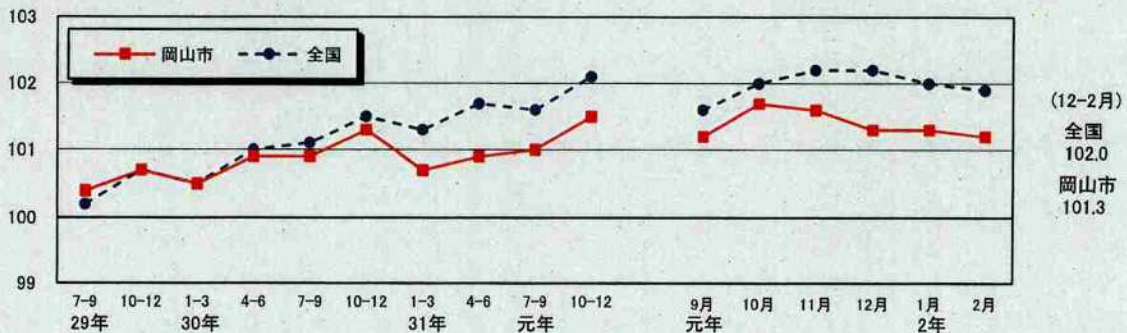
(1) 消費者物価指数(除く生鮮食品・平成27年=100)の前年比

(%)



(2) 消費者物価指数(除く生鮮食品)

(平成27年=100)



(資料出所: 総務省)

本調査にかかるお問い合わせ先
財務省中国財務局岡山財務事務所
財務課長 中山
TEL(086)223-1131 内線411
FAX(086)231-3152

資料№14



最低賃金・賃金引上げに向けた 中小企業・小規模事業者への 支援施策紹介マニュアル

業務改善助成金及び働き方改革推進支援助成金部分更新版

目次

1. 最低賃金・賃金引上げに関する支援

- (1) 『生産性向上のための設備投資等により従業員の賃金引上げを図りたい』

業務改善助成金

働き方改革推進支援助成金

- (2) 『人事評価制度と賃金制度を整備して賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金（人事評価改善等助成コース）

- (3) 『設備等への投資を通じて賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金（設備改善等支援コース）

- (4) 『非正規雇用のキャリアアップ・賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

キャリアアップ助成金

- (5) 『従業員の賃金を引き上げた場合に使える税制を知りたい』

中小企業向け所得拡大促進税制

2. 生産性向上に関する支援

- (1) 『生産性向上のための設備投資をしたい』

固定資産税の特例措置

- (2) 『経営の向上を図りたい』

中小企業等経営強化法（経営力向上計画）

中小企業等経営強化法に基づく法人税の特例（経営強化税制）

- (3) 『補助制度を知りたい』

業務の効率化などを支援する補助金等

3. 下請取引の改善・新たな取引先の開拓に関する支援

- (1) 『下請関係の改善を図りたい』

下請中小企業・小規模事業者の自立化支援

- (2) 『新しい取引先を開拓したい』

下請取引あっせん事業

4. 資金繰りに関する支援

- (1) 『一時的に業績が悪化しているので融資を受けたい』

セーフティネット貸付制度

- (2) 『小規模事業者向けの融資制度を知りたい』

小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）

5. その他、雇用に関する支援

- (1) 『建設労働者の雇用改善、技能向上のための支援を知りたい』

建設事業主等に対する助成金

- (2) 『従業員の処遇や職場環境の改善を図るための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金（雇用管理制度助成コース、介護福祉機器助成コース、
介護・保育労働者雇用管理制度助成コース、働き方改革支援コース）

- (3) 『設備投資を行い、雇用の増加を図る際の支援策を知りたい』

地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）

6. 相談窓口・各種ガイドライン

- (1) 『専門家へ相談したい』

働き方改革推進支援センター

特別相談窓口の設置

よろず支援拠点

下請かけこみ寺

- (2) 『中小企業経営に関する総合的な情報を入手したい』

支援ポータルサイト「ミラサポ」

- (3) 『経営の向上のための各種ガイドラインを知りたい』

下請適正取引の推進のためのガイドライン

中小企業の会計

中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン

1. 賃金引上げに関する支援

(1) 『生産性向上のための設備投資等により従業員の賃金引上げを図りたい』

業務改善助成金

事業場内で最も低い時間給（事業場内最低賃金）を一定額以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資などを行う場合、その設備投資などに要した費用の一部を助成する制度です。

助成金の概要

事業場内最低賃金を一定額以上引き上げ、設備投資（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）などを行った場合に、その費用の一部を助成します。

○活用事例はHPをご覧ください！

🔍 生産性向上の事例集 厚生労働省 検索

概要

※申請期限：令和3年1月29日

| コース区分 | 引上げ額 | 引き上げる労働者数 | 助成上限額 | 助成対象事業場 | 助成率 | | | |
|--------|-------|-----------|-------|---|---|---|---|--|
| 25円コース | 25円以上 | 1人 | 25万円 | 以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下 | 【事業場内最低賃金850円未満】 4/5 (※2) 生産性要件を満たした場合は9/10 (※1) | | | |
| | | 2～3人 | 40万円 | | | | | |
| | | 4～6人 | 60万円 | | | | | |
| | | 7人以上 | 80万円 | | | | | |
| 30円コース | 30円以上 | 1人 | 30万円 | | 以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下 | 【事業場内最低賃金850円未満】 4/5 (※2) 生産性要件を満たした場合は9/10 (※1) | | |
| | | 2～3人 | 50万円 | | | | | |
| | | 4～6人 | 70万円 | | | | | |
| | | 7人以上 | 100万円 | | | | | |
| 60円コース | 60円以上 | 1人 | 60万円 | | | 以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下 | 【事業場内最低賃金850円以上】 3/4 生産性要件を満たした場合は4/5 (※1) | |
| | | 2～3人 | 90万円 | | | | | |
| | | 4～6人 | 150万円 | | | | | |
| | | 7人以上 | 230万円 | | | | | |
| 90円コース | 90円以上 | 1人 | 90万円 | | | | 以下の2つの要件を満たす事業場 ・事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 ・事業場規模100人以下 | 【事業場内最低賃金850円以上】 3/4 生産性要件を満たした場合は4/5 (※1) |
| | | 2～3人 | 150万円 | | | | | |
| | | 4～6人 | 270万円 | | | | | |
| | | 7人以上 | 450万円 | | | | | |

(※1) ここでいう「生産性」とは、企業の決算書類から算出した、労働者1人当たりの付加価値を指します。助成金の支給申請時の直近の決算書類に基づく生産性と、その3年前の決算書類に基づく生産性を比較し、伸び率が一定水準を超えている場合等に、加算して支給されます。

(※2) 対象は、地域別最低賃金850円未満の地域のうち事業場内最低賃金が850円未満の事業場です。（令和2年4月13日現在）青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、群馬、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の32県。

助成金支給までの流れ

交付申請書・事業実施計画などを、最寄りの都道府県労働局に提出

交付決定後、提出した計画に沿って事業実施

労働局に事業実施結果を報告

支給

ご留意頂きたい事項

- ◆ 過年度に業務改善助成金を活用した事業場も、助成対象となります。
- ◆ 予算の範囲内で交付するため、申請期間内に募集を終了する場合があります。

お問い合わせ先

- ◆ 全国47都道府県にある「働き方改革推進支援センター」に、お気軽にお問い合わせください。
- ◆ 「働き方改革推進支援センター」の所在地及び電話番号は、インターネットでご確認ください。



申請先

- ◆ 助成金の申請窓口は、都道府県労働局です。事業場がある地域の労働局にお問い合わせください。
【担当部署】各労働局雇用環境・均等部（室）

働き方改革推進支援資金

- ◆ 日本政策金融公庫では、事業場内最低賃金の引上げに取り組む者に対して、設備資金や運転資金の融資を行っています。

詳しくは、事業場がある都道府県の日本政策金融公庫の窓口にお問い合わせください。

【担当部署】各都道府県日本政策金融公庫



～業務改善助成金の活用事例～

業務改善

【事例1】新電子ミシンの導入による縫製作業の向上・縫製パターンの多様化

【所在地】市子町 【従業員数】20人
【事業内容】縫製製造業
【課題と対応】生産の効率化や品質の向上、縫製やすさの向上などを図るため、設備投資による業務改善を実施した。

縫製パターンが少なく、従来のミシンでは縫製が困難な製品が多かった。そこで、助成金を活用して新電子ミシンを導入しました。

縫製作業の生産性を上げたい



1日あたりの生産量が4割増大

【効果】新電子ミシンを導入することで、生産性が4割増大した。また、昔は100種類以上の縫製パターンを縫製できなかったものが縫製できるようになった。

【課題】縫製作業の効率化による生産性の向上。2人の従業員が作業（縫製）を担当していたが、2人で1台のミシンで縫製していた。事業場の生産性を向上させるため、縫製作業の効率化を図ることにした。

業務改善

【事例2】リフト付き搬送車両の導入による送迎作業の時間短縮・人員配置の効率化

【所在地】市子町 【従業員数】20人
【事業内容】搬送機サービス
【課題と対応】新しい搬送機を利用することで、送迎作業の効率化を図るため、設備投資による業務改善を実施した。

利用者の送迎時に新しい搬送機を利用することで、送迎作業の効率化を図ることにした。そこで、助成金を活用してリフト付き搬送車両を導入しました。

送迎作業にかかる時間を短縮することで、搬送サービス向上したい



5分～10分の乗降時間短縮と人員配置の効率化

【効果】新しい搬送機を導入することで、作業の効率化を図ることができた。また、作業の効率化を図ることで、作業の効率化を図ることができた。

【課題】送迎作業の効率化による生産性の向上。2人の従業員が作業（搬送）を担当していたが、2人で1台の搬送機で作業していた。事業場の生産性を向上させるため、搬送作業の効率化を図ることにした。

1. 賃金引上げに関する支援

「働き方改革推進支援助成金」 団体推進コースのご案内

2020年4月1日から、中小企業に、**時間外労働の上限規制**が適用されました。

このコースでは、**事業主団体等**が、その傘下の事業主のうち、労働者を雇用する事業主（以下「構成事業主」といいます）の労働条件の改善のために、**時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取組を実施した場合に、重点的に助成金を支給します。**
業界の活性化のためにも、是非ご活用ください。

課題別にみる助成金の活用事例



中小企業における労働時間等の設定改善推進に向け、環境を整備！

助成内容について詳しくは、裏面をご参照ください。

ご不明な点やご質問がございましたら、事業主団体等の所在地を管轄する都道府県労働局 雇用環境・均等部 または 雇用環境・均等室 にお尋ねください。

▶労働局の所在地一覧



<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaianna/roudoukyoku/>



▶働き方改革関連法の詳細は、「働き方改革」特設サイトへ

<https://www.mhlw.go.jp/hatarakikata/>



働き方改革 厚労省 検索

団体推進コースの助成内容

対象事業主

次のいずれかに該当する事業主団体等(※1)であること

- ① 3者以上で構成する事業主団体
 - ア 法律で規定する団体(事業協同組合、事業協同小組合、信用協同組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、都道府県中小企業団体中央会、全国中小企業団体中央会、商店街振興組合、商店街振興組合連合会、商工会議所、商工会、一般社団法人及び一般財団法人)
 - イ 上記以外の事業主団体(一定の要件有)
- ② 10者以上で構成する共同事業主
共同する全ての事業主の合意に基づく協定書を締結している等の要件を満たすこと。

(※1) 事業主団体等が労働者災害補償保険の適用事業主であり、中小企業事業主の占める割合が、構成事業主全体の2分の1以上である必要があります。
中小企業事業主とは、以下のAまたはBの要件を満たす中小企業になります。

| 業種 | A 資本金または出資額 | B 常時使用する労働者 |
|-----------------|----------------|----------------|
| 小売業 (飲食店を含む) | 5,000万円以下 | 50人以下 |
| サービス業 | 5,000万円以下 | 100人以下 |
| 卸売業 | 1億円以下 | 100人以下 |
| その他の業種 | 3億円以下 | 300人以下 |

支給対象となる取組

～いずれか1つ以上を実施すること～

- ① 市場調査の事業
- ② 新ビジネスモデルの開発、実験の事業
- ③ 材料費、水光熱費、在庫等の費用の低減実験(労働費用を除く)の事業
- ④ 下請取引適正化への理解促進等、労働時間等の設定の改善に向けた取引先との調整の事業
- ⑤ 販路の拡大等の実現を図るための展示会開催及び出展の事業
- ⑥ 好事例の収集、普及啓発の事業
- ⑦ セミナーの開催等の事業
- ⑧ 巡回指導、相談窓口の設置等の事業
- ⑨ 構成事業主が共同で利用する労働能率の増進に資する設備・機器の導入・更新の事業
- ⑩ 人材確保に向けた取組の事業

成果目標

支給対象となる取組は、以下の「成果目標」の達成を目指して実施してください。

支給対象となる取組内容について、事業主団体等が事業実施計画で定める時間外労働の削減又は賃金引上げに向けた改善事業の取組を行い、構成事業主の2分の1以上に対してその取組又は取組結果を活用すること。

支給額

上記「成果目標」を達成した場合に、支給対象となる取組の実施に要した経費を支給します。

| | |
|-----|-----------------------|
| 助成額 | 以下のいずれか低い方の額 |
| | ① 対象経費の合計額 |
| | ② 総事業費から収入額(※2)を控除した額 |
| | ③ 上限額(※3) |

(※2) 例えば、試作品を試験的に販売し、収入が発生する場合などが該当します。

(※3) 上限額は以下のとおりです。

- ① 原則、上限額は500万円
- ② 都道府県単位又は複数の都道府県単位で構成する事業主団体等(傘下企業が10者以上)に該当する場合の上限額は1,000万円

利用の流れ

「交付申請書」を事業実施計画書などの必要書類とともに、最寄りの労働局雇用環境・均等部(室)に提出(締切は11月30日(月))



交付決定後、提出した計画に沿って取組を実施



労働局に支給申請(締切は3月1日(月))

申請書の記載例を掲載している「申請マニュアル」や「申請様式」は、こちらからダウンロードできます。



電子申請システムによる申請も可能です。詳しくはこちら(<https://jgrants.go.jp/>)



(2020.4)

1. 賃金引上げに関する支援

(2) 『人事評価制度と賃金制度を整備して賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金

(人事評価改善等助成コース)

事業主が、能力評価を含む人事評価制度を整備し、定期昇給等のみによらない賃金制度を設けることを通じて、生産性向上、賃金アップと離職率低下を図る場合に、助成金を支給します。

【対象となる方】

人事評価制度と賃金制度を整備し、生産性向上、賃金アップ及び従業員の離職率の低下に取り組む事業主

【支援内容】

制度整備及び目標達成の各段階に応じて、以下の金額が支給されます。

I 制度整備助成 (50万円)

以下の①及び②を整備・実施した事業主に50万円を支給。

- ①生産性向上のための人事評価制度
- ②①に基づく2%以上の賃金アップを含む賃金制度

計画認定申請
から
3年後



II 目標達成助成 (80万円)

制度整備助成の支給を受けた事業主が、計画認定申請から3年後に以下の①、②及び③の目標を達成した場合に80万円を支給。

- ①生産性向上
- ②2%以上の賃金アップ
- ③離職率の低下

【ご利用方法】

- (1)人事評価制度等整備に係る計画を作成し、人事評価制度等を整備する月の初日から1か月前の日の前日までに労働局又はハローワークに提出
- (2)労働局長が当該計画を認定
- (3)計画に基づき人事評価制度等の整備・実施
- (4)制度整備助成については、人事評価制度等の整備・実施後、所定の期間内に労働局又はハローワークに支給申請し、受給
- (5)目標達成助成については、人事評価制度等整備計画の認定申請日から3年経過後に、生産性要件・2%以上の賃金アップ・離職率に関する目標を達成していた場合に、所定の期間内に労働局又はハローワークに支給申請し、受給

【お問合せ先】

ご相談及びお手続きは、都道府県労働局のほかハローワークにて承れる場合もございますので、管轄の都道府県労働局へお問い合わせください。



人事評価改善等助成コース

検索



1. 賃金引上げに関する支援

(3) 『設備等への投資を通じて賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金 (設備改善等支援コース)

設備等への投資を通じて、生産性向上と雇用管理改善(賃金アップ)を図る事業主を支援します。

【対象となる方】

生産性向上に資する設備等への投資を通じて、生産性向上と賃金アップに取り組む事業主

【支援内容】

計画期間は下記のA又はBのいずれかを選択し、計画の開始から1年後、2年後、3年後に計画開始前と比べて、生産性向上と雇用管理改善(賃金アップ)に関する目標を達成した場合に、以下の金額が支給されます。

A <雇用管理改善計画期間1年タイプ>

- ①計画の開始から1年後に、雇用管理改善を達成すること(計画達成助成)
- ②計画の開始から3年後に、生産性向上、雇用管理改善を達成すること(上乗せ助成)

B <雇用管理改善計画期間3年タイプ>

計画の開始から一定期間経過後に計画開始前と比べて、生産性向上、雇用管理改善を達成した場合に一定額を助成

- ①【計画達成助成(1回目)】...計画の開始から1年後
- ②【計画達成助成(2回目)】...計画の開始から2年後
- ③【目標達成時助成】...計画の開始から3年後

| 計画期間 | 設備導入費用 | 1年後 | 2年後 | 目標達成時助成 |
|------|------------------|---------|---------|-----------------|
| A 1年 | 175万円以上1,000万円未満 | 50万円 | - | <80万円> 上乗せ助成 |
| | 240万円以上5,000万円未満 | <50万円> | <50万円> | <80万円> |
| B 3年 | 5,000万円以上1億円未満 | <50万円> | <75万円> | <100万円> |
| | 1億円以上 | <100万円> | <150万円> | <200万円> |

(注)設備導入費用が5,000万円未満については中小企業のみを対象

【お問合せ先】

ご相談及びお手続きは、都道府県労働局のほかハローワークにて承れる場合もございますので、管轄の都道府県労働局へお問い合わせください。



1. 賃金引上げに関する支援

(4) 『非正規雇用労働者のキャリアアップ・賃金引上げに取り組むための支援策を知りたい』

キャリアアップ助成金

有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者といったいわゆる非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップを促進するため、正社員化、処遇改善の取組を実施した事業主に対して助成します。

【対象となる方】

ガイドライン^(※1)に沿って、雇用保険適用事業所ごとに有期契約労働者等のキャリアアップに取り組む者を「キャリアアップ管理者」として配置し、事業主が作成する「キャリアアップ計画」に基づき、以下の(1)～(7)までのいずれかを実施した事業主

^{※1} ガイドラインとは、「有期契約労働者等のキャリアアップに関するガイドライン～キャリアアップ促進のための助成措置の円滑な活用に向けて～」を指します。詳細は下記URLをご確認ください。

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11650000-Shokugyouanteikyokuhakenyukiroudoutaisakubu/30guide.pdf>

- (1) 正社員化コース (2) 賃金規定等改定コース
- (3) 健康診断制度コース (4) 賃金規定等共通化コース
- (5) 諸手当制度共通化コース (6) 選択的適用拡大導入時処遇改善コース
- (7) 短時間労働者労働時間延長コース

【支援内容】 ※ 上記のうち、(2) 賃金規定等改定コースについて

有期契約労働者等の基本給の賃金規定等を2%以上増額改定し、昇給させた場合、対象となる労働者数に応じ、下記の額の助成を行います。なお、中小企業において賃金規定等を3%以上増額改定した場合等は助成額が加算されます。

| | |
|--------------------------------|---------------------------|
| すべての有期契約労働者等が対象となる場合 | 9.5～285万円 (12～360万円) |
| 雇用形態別、職種別など一部の有期契約労働者等が対象となる場合 | 4.75～142.5万円 (6～180万円) |

注1: 生産性要件を満たした場合、()内の助成額となります。

注2: 中小企業以外の場合、助成額は上記の3/4程度となります。

【お問合せ先】

支給申請に関する手続きのご相談は最寄りの労働局またはハローワークへお問い合わせください。



1. 賃金引上げに関する支援

(5) 『従業員の賃金を引き上げた場合に使える税制を知りたい』

中小企業向け所得拡大促進税制

青色申告書を提出している法人や個人事業主が、一定の要件を満たした上で賃金引上げを行った場合、その増加額の一定割合を法人税額（又は所得税額）から控除できる制度です。

【適用要件】

<通常>

- 要件①：適用年度の雇業者給与等支給額※¹が前事業年度以上であること
- 要件②：継続雇業者給与等支給額※²が前事業年度を1.5%以上上回っていること

<上乗せ>

- 要件②の増加率が2.5%以上で、以下のいずれかを満たすこと
 - ・教育訓練費が対前年度比10%以上増
 - ・中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画の認定を受け、経営力向上がなされていること

※¹雇業者給与等支給額

継続雇業者に限定しない、全ての国内従業員に支払った給与等の総額（役員等に支払った給与等は除く。）。

※²継続雇業者給与等支給額

継続雇業者（前年度の期首から適用年度の期末までの全ての月分の給与等の支給を受けた従業員のうち、一定の者）に支払った給与等の総額。

【税額控除率】

<通常>

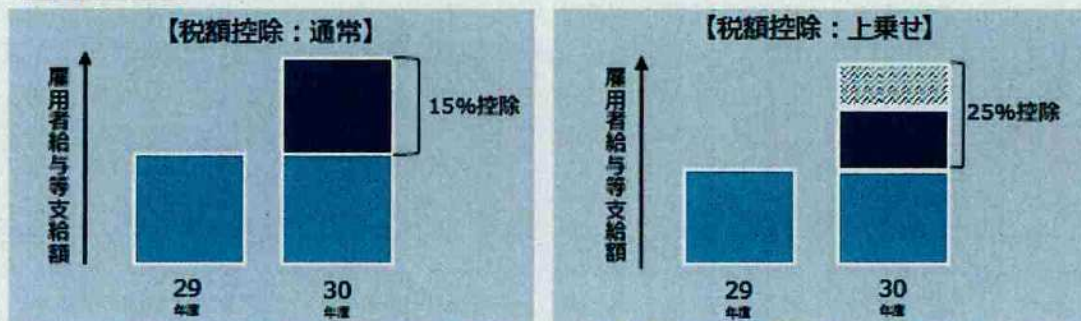
前年度からの雇業者給与等支給額の増加額に対して、15%の税額控除が受けられます。

<上乗せ>

前年度からの雇業者給与等支給額の増加額に対して、25%の税額控除が受けられます。

※ただし、通常・上乗せいずれの場合においても、税額控除額は法人税額の20%が上限となります。

適用のイメージ



※平成30年3月31日以前に開始された事業年度については、制度の内容が異なります。
制度の詳細は中小企業庁ホームページでご確認ください。



中小企業庁 所得拡大促進税制

検索

2. 生産性向上に関する支援

(1) 『生産性向上のための設備投資をしたい』

固定資産税の特例措置

第196回通常国会において成立した「生産性向上特別措置法」において、2020年度まで期間を集中投資期間と位置づけ、中小企業の生産性革命の実現のため、市区町村の認定を受けた中小企業の設備投資を支援します。

認定を受けた中小企業の設備投資については、臨時・異例の措置として、地方税法において、市区町村の判断により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロ*にできる償却資産に係る固定資産税の特例を講じる。(適用期限：2020年度末まで)

*課税標準を市区町村の条例で定める割合(ゼロ～1/2)を乗じて得た額とする。なお、普通交付税の算定上、基準財政収入額の減少額については、市区町村の条例で定める割合を用いる。

【生産性向上特別措置法】



*中小企業基本法上の中小企業が対象。ただし、固定資産税の特例を利用できるのは、資本金1億円以下の法人等(大企業の子会社を除く)に限ります。

POINT!

- 1 生産性向上特別措置法案の成立・施行後「導入促進基本計画」の同意を受けた地域に所在している中小企業が対象
- 2 年平均3%以上の労働生産性の向上を見込む「先端設備等導入計画」の認定を受けた設備投資が対象
- 3 固定資産税の特例率をゼロと措置した地域で本措置対象の事業者等は、各種補助金において、その点も加味した優先採択

➤ 本特例に合わせ、「ものづくり・商業・サービス補助金」(12P)等の予算措置等を通じて重点支援することで、国・市区町村が一体となって、中小企業の生産性の向上を強力に後押しする。

【お問合せ先】

中小企業庁技術・経営革新課 電話：03-3501-1816
中小企業庁財務課 電話：03-3501-5803



生産性向上特別措置法

検索

2. 生産性向上に関する支援

(2) 『経営の向上を図りたい』

中小企業等経営強化法（経営力向上計画）

中小企業・小規模事業者等による経営力向上に関する取組を支援します。事業者は事業分野別指針に沿って、「経営力向上計画」を作成し、国の認定を受けることができます。認定された事業者は、税制や金融支援等の措置を受けることができます。

【支援の流れ】



【お問合せ先】

経営力向上計画相談窓口 中小企業庁企画課
電話: 03-3501-1957(平日9:30~12:00、13:00~17:00)



経営強化法

検索

2. 生産性向上に関する支援

(2) 『経営の向上を図りたい』

中小企業等経営強化法に基づく法人税の特例（経営強化税制）

中小企業等経営強化法に基づいて、経営力向上計画を策定し、主務大臣に認定された場合、計画に記載されている一定の設備を新規取得等して指定事業の用に供した場合、即時償却または取得価額の10%（資本金3,000万円超1億円以下の法人は7%）の税額控除を選択適用することができます。

（注1）税額控除額は、中小企業経営強化税制、中小企業投資促進税制、商業・サービス業・農林水産業活性化税制の控除税額の合計で、その事業年度の法人税額又は所得税額の20%までが上限となります。なお、税額控除の限度額を超える金額については、翌事業年度に繰り越すことができます。

（注2）特別償却は、限度額まで償却費を計上しなかった場合、その償却不足額を翌事業年度に繰り越すことができます。

【対象となる方】 ※平成31年4月1日以降に開始する事業年度決算から適用される中小企業者等について記載しています。

- ・資本金もしくは出資金の額が1億円以下の法人
- ・資本金もしくは出資金を有しない法人のうち常時使用する従業員数が1,000人以下の法人
- ・常時使用する従業員数が1,000人以下の個人
- ・協同組合等

※ 中小企業等経営強化法第2条第2項に規定する「中小企業者等」に該当するものに限ります。

ただし、次の法人は、たとえ資本金が1億円以下でも中小企業者とはなりません。

①同一の大規模法人（資本金もしくは出資金の額が1億円超の法人、資本金もしくは出資金を有しない法人のうち常時使用する従業員数が1,000人超の法人又は大法人（資本金又は出資金の額が5億円以上である法人等）との間に当該大法人による完全支配関係がある法人等をいい、独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小企業等経営強化法に規定する認定事業再編投資組合を経由して間接的に保有している部分のみ）及び中小企業投資育成株式会社を除きます。）から2分の1以上の出資を受ける法人

②2以上の大規模法人から3分の2以上の出資を受ける法人

③前3事業年度の所得金額の平均額が15億円を超える法人

【対象となる設備】

| 類型 | 生産性向上設備（A類型） | 収益力強化設備（B類型） |
|-------|--|--|
| 要件 | 生産性が旧モデル比年平均1%以上向上する設備 | 投資収益率が年平均5%以上の投資計画に係る設備 |
| 確認者 | 工業会等 | 経済産業局 |
| 対象設備 | <ul style="list-style-type: none"> ◆機械装置（※1、5）（160万円以上/10年以内） ◆測定工具及び検査工具（30万円以上/5年以内） ◆器具備品（※2）（30万円以上/6年以内） ◆建物附属設備（※3、5）（60万円以上/14年以内） ◆ソフトウェア（※4）（情報収集機能及び分析・指示機能を有するもの）（70万円以上/5年以内） | <ul style="list-style-type: none"> ◆機械装置（※1、5）（160万円以上） ◆工具（30万円以上） ◆器具備品（※2）（30万円以上） ◆建物附属設備（※3、5）（60万円以上） ◆ソフトウェア（※4）（70万円以上） |
| その他要件 | 生産等設備を構成するものであること（事務用器具備品、本店、寄宿舍等に係る建物附属設備、福利厚生施設に係るもの等は該当しません。）/国内への投資であること/中古資産・貸付資産でないこと等 | |

※1 発電の用に供する設備にあつては、主として電気の販売を行うために取得等をするものを除く。

※2 電子計算機については、情報通信等のうち自己の電子計算機の情報処理機能の全部又は一部の提供を行う事業を行う法人が取得又は製作をするものを除く。医療機器にあつては、医療保険業を行う事業者が取得又は製作をするものを除く。

※3 医療保険業を行う事業者が取得又は建設をするものを除くものとし、発電の用に供する設備にあつては主として電気の販売を行うために取得等をするものを除く。

※4 複写して販売するための原本、開発研究用のもの、サーバー用OSのうち一定のものなどは除く（中促と同様）。

※5 中小企業経営強化税制を利用して発電設備等の取得等を行う場合には、経営力向上計画の認定申請時に「発電設備等の概要等に関する報告書」及びその記載内容が確認できる書類の添付が必要となります。

【お問合せ先】

相談窓口（中小企業税制サポートセンター）
TEL: 03-6281-9821（平日9:30-17:00）



経営強化法

検索

2. 生産性向上に関する支援

(3) 『補助制度を知りたい』

業務の効率化などを支援する補助金等

設備等の取得、研究開発、販路開拓、下請企業の自立化などに向けて支援します。

※以下の事業は平成31年4月現在公募中または今後公募予定のものを掲載しています。
詳しくはホームページまたはお問い合わせ先までお尋ねください。

○ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

足腰の強い経済を構築するため、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援します。

公募期間：(1次公募)平成31年2月18日(月)～5月8日(金)、2次公募は時期等未定

<お問い合わせ先>

全国中小企業団体中央会及び各地域事務局(都道府県中小企業団体中央会)

○小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が商工会・商工会議所と一体となって取り組む販路開拓や生産性向上の取組を支援します。

公募期間：平成31年4月から順次公募予定

<お問い合わせ先>

商工会の管轄地域で事業を営んでいる小規模事業者の方

検索サイト http://www.shokokai.or.jp/?page_id=1754

商工会議所の管轄地域で事業を営んでいる小規模事業者の方

検索サイト <http://www5.cin.or.jp/ccilist/search>

○サービス等生産性向上IT導入支援補助金

中小企業等の生産性向上を実現するため、業務効率化や自動化を行うITツールの導入支援を行います。

公期募間：1次公募：5月27日開始予定
2次公募：7月中旬開始予定

<お問い合わせ先>

サービス等生産性向上IT導入支援事業事務局：TEL 0570-666-131

<https://www.it-hojo.jp>

3. 下請取引の改善・新たな取引先の開拓に関する支援

(1) 『下請関係の改善を図りたい』

下請中小企業・小規模事業者の自立化支援

下請中小企業・小規模事業者の自立化に向けた取組に対する支援を行います。

【下請中小企業振興法に基づく支援】

① 「振興事業計画」を通じた支援

下請事業者で構成している事業協同組合やその他の団体が、親事業者の協力を得て、下請事業者の施設又は設備の導入、共同利用施設の設置、技術の向上、事業の共同化等の事業について「振興事業計画」を作成し、国の承認を受けると、次の支援措置が活用できます。

- 高度化資金貸付（独立行政法人中小企業基盤整備機構、都道府県）
工場団地等の建設や共同工場等の共同施設の設置に必要な資金の無利子貸付
- 中小企業信用保険法の特例（金融機関又は信用保証協会）
事業に必要な資金について、流動資産担保保険の特例措置があります。
 - ・付保限度額の別枠化（2億円→4億円）
 - ・保険料率の引き下げ（0.46%→0.29%）

② 「特定下請連携事業計画」を通じた支援

2以上の下請事業者が共同で新事業活動を行うことにより、特定親事業者以外の者との取引を開始・拡大し、特定親事業者への依存の状態の改善を図る「特定下請連携事業計画」を作成し、国の認定を受けると、次の支援措置が活用できます。

- 日本政策金融公庫による低利融資（設備資金、長期運転資金）
- 中小企業信用保険法の特例（普通保険、無担保保険、特別小口保険の別枠化等）
- 中小企業投資育成株式会社法の特例（株式の引き受け等）

【お問い合わせ先】

中小企業庁取引課 TEL:03-3501-1669
各経済産業局中小企業課



取引・官公需支援

検索

(2) 『新しい取引先を開拓したい』

下請取引あっせん事業

中小企業・小規模事業者の新たな取引先の開拓を支援するために、下請取引のあっせんを行います。

【下請取引あっせん】

各都道府県中小企業支援センターの職員等が、県内外において、自社の希望する業種、設備、技術などの条件に合った取引先をあっせんします。

発注または受注を希望する企業は、都道府県中小企業支援センターに登録して下さい。都道府県中小企業支援センターから受・発注情報等を提供し、取引先を紹介します。

（登録料・紹介料は無料）



中小企業支援センター

検索

13

4. 資金繰りに関する支援

(1) 『一時的に業況が悪化しているので融資を受けたい』

セーフティネット貸付制度

一時的に売上減少等業況が悪化しているが、中長期的には回復が見込まれる中小企業・小規模事業者の皆様は融資を受けることができます。

【対象となる方】

社会的、経済的環境の変化（最低賃金引き上げなど）の影響により、一時的に売上高や利益が減少しているが中長期的にはその業況が回復することが見込まれる方

(注) 利益が増加していても経常損失が生じる等、一定の要件を満たす場合は対象となります。また、特別相談窓口に係る事案で本貸付の申し込みをされた場合には、一時的な業況悪化により資金繰りに著しい支障を来している場合や、そのおそれがある場合にも対象となります。

【支援内容】

■貸付限度額

日本政策金融公庫中小企業事業：7億2,000万円

日本政策金融公庫国民生活事業：4,800万円

■貸付利率：基準利率

※基準利率（平成31年4月1日時点。貸付期間5年の場合。）

中小企業事業1.11%、国民生活事業1.91%

■貸付期間：設備資金15年以内（うち据置期間3年以内）

運転資金 8年以内（うち据置期間3年以内）

【お問合せ先】

日本政策金融公庫（日本公庫） 電話：0120-154-505
沖縄振興開発金融公庫（沖縄公庫） 電話：098-941-1795



セーフティネット貸付

検索

4. 資金繰りに関する支援

(2) 『小規模事業者向けの融資制度を知りたい』

小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）

小規模事業者に対して、経営改善のための資金を無担保・無保証人・低金利で融資します。

【対象となる方】

- 常時使用する従業員が20人（商業・サービス業（宿泊業・娯楽業を除く）の場合は5人）以下の法人・個人事業主の方で、以下の要件をすべて満たす方
- 商工会・商工会議所の経営指導員による経営指導を原則6カ月以上受けていること
 - 所得税、法人税、事業税、都道府県民税などの税金を原則として完納していること
 - 原則として同一の商工会等の地区内で1年以上事業を行っていること
 - 商工業者であり、かつ、日本政策金融公庫の融資対象業種を営んでいること

【支援内容】

通常枠

- 対象資金：設備資金、運転資金
- 貸付限度額：2,000万円（1,500万円超の貸付を受けるには、貸付前に事業計画を作成し、貸付後に残高が1,500万円以下になるまで、経営指導員による実地訪問を半年毎に1回受けていただく必要があります。）
- 貸付利率：平成31年4月1日現在 1.21%（※）
※日本政策金融公庫の経営改善利率。利率は変動します。詳しくは、下記問い合わせ先にご確認ください。
- 貸付期間：設備資金10年以内（据置期間は2年以内）
運転資金7年以内（据置期間は1年以内）
- 貸付条件：無担保・無保証人

東日本大震災対応特枠、平成28年熊本地震対応特枠、平成30年7月豪雨対応特枠
東日本大震災、平成28年熊本地震及び平成30年7月豪雨により直後又は間接被害を受けた小規模事業者の方は、通常枠と別枠の貸付限度額と、更なる金利引き下げ措置を利用することができます。

【ご利用方法】

- 主たる事業所の所在する地区の商工会・商工会議所へ申込みしてください。
- 申込みを受け付けた商工会・商工会議所において審査し、日本政策金融公庫に融資の推薦をします。
- 日本政策金融公庫の審査を経て、融資が実施されます。
（注）沖縄県については、紙面中「日本政策金融公庫」とあるのは、すべて「沖縄振興開発金融公庫」と読み替えてください。

【お問合せ先】

- 事業所の所在する地区の商工会・商工会議所
（商工会については、全国商工会連合会 URL：<http://www.shokokai.or.jp/>）
（商工会議所については、日本商工会議所 URL：<http://www.jcci.or.jp/>）
- 日本政策金融公庫（沖縄振興開発金融公庫）の本支店

5. その他、雇用に関する支援

(1) 『建設労働者の雇用改善、技能向上のための支援を知りたい』

建設事業主等に対する助成金

中小建設事業主等が建設労働者の雇用の改善、技能の向上等の取組を行う場合に、助成金を支給します。

【対象となる方】

「建設の事業」の雇用保険料の適用を受ける中小建設事業主等であって、以下の1～3の助成金(コース)ごとに定められる要件に該当するもの。

1. 人材開発支援助成金
 - ①建設労働者認定訓練コース
 - ②建設労働者技能実習コース
2. 人材確保等支援助成金
 - ①雇用管理制度助成コース(建設分野)
 - ②若年者及び女性に魅力ある職場づくり事業コース(建設分野)
 - ③作業員宿舎等設置助成コース(建設分野)
3. トライアル雇用助成金 若年・女性建設労働者トライアルコース

【支援内容】 ※上記1. 人材開発支援助成金のうち ②建設労働者技能実習コースについて

キャリアに応じた技能実習(※)を実施した場合に、下記の助成を行います。

- (※)対象となる技能実習 : ○安衛法による教習、技能講習、特別教育
○能開法による技能検定試験のための事前講習
○建設業法施行規則による登録基幹技能者講習 など

<助成率・額>

| | |
|---------------|---|
| 労働者数20人以下の事業主 | 経費助成 90%(75%) 賃金助成 9,600<10,360>円/日(7,600<8,360>円/日) |
| 労働者数21人以上の事業主 | 経費助成 35歳未満 85%(70%)、 35歳以上 60%(45%) 賃金助成 8,400<9,065>円/日(6,650<7,315>円/日) |

注1:生産性要件を満たさなかった場合、()内の助成額(率)となります。

生産性要件を満たした場合の助成については、事業主が訓練開始日の前年度から3年度経過後に申請し、生産性を向上させた場合(伸び率が6%以上)にのみ支給されます。

注2:受講者が建設キャリアアップシステム技能者情報登録者であった場合、< >内の助成額となります。

注3:中小以外の建設事業主や建設事業主団体も対象となります。

【お問合せ先】

支給手續のご相談は最寄りの労働局またはハローワークへお問い合わせください。



建設事業主等に対する助成金

検索

5. その他、雇用に関する支援

(2) 『従業員の処遇や職場環境の改善を図るための支援策を知りたい』

人材確保等支援助成金

(雇用管理制度助成コース、介護福祉機器助成コース、
介護・保育労働者雇用管理制度助成コース、働き方改革支援コース)

事業主が、従業員の処遇や労働環境の改善に向けた「魅力ある職場づくり」(雇用管理制度の導入、介護福祉機器の導入、介護/保育事業主による賃金制度の整備、働き方改革に取り組むための人材確保)を行う場合に、助成金を支給します。

【対象となる方】

- (1)雇用管理制度を導入し、従業員の離職率の低下に取り組む事業主(介護/保育事業主を含む。)
- (2)介護福祉機器の導入を通じて、労働者の離職率の低下に取り組む介護事業主
- (3)賃金制度の整備を通じて、労働者の離職率の低下に取り組む介護/保育事業主
- (4)時間外労働等改善助成金(時間外労働上限設定コース、勤務間インターバル導入コース、職場意識改善コース)の支給を受けた事業主であって、新たに労働者を雇い入れ、雇用管理改善(人員配置の変更、労働者の負担軽減等)に1年間取り組む中小企業事業主。

【支援内容】

導入した制度等に応じて、以下の金額が支給されます。

1. 雇用管理制度助成コース

評価・処遇制度、研修制度、健康づくり制度、メンター制度及び短時間正社員制度(保育事業主のみ)を新たに導入し、対象労働者全員に対して実施することにより、離職率の低下目標を達成した場合、目標達成助成として57万円(生産性要件を満たした場合は72万円)を助成。

2. 介護福祉機器助成コース

介護事業主が、介護労働者の身体的負担を軽減するために、介護福祉機器を新たに導入し、労働環境の改善がみられた場合、機器導入助成として導入費用の25%(上限150万円)を助成。さらに離職率の低下目標を達成した場合、目標達成助成として導入費用の20%(生産性要件を満たした場合は35%(上限150万円))を助成。

3. 介護/保育労働者雇用管理制度助成コース

介護/保育事業主が、労働者の職場への定着の促進に資する賃金制度の整備(職務、職責、職能、資格、勤続年数等に応じて階層的に定めるものの整備)を行った場合、制度整備助成として50万円を助成。さらに離職率の低下目標を達成した場合、目標達成助成として、計画期間終了1年経過後に57万円(生産性要件を満たした場合は72万円)を、計画期間終了3年経過後に85.5万円(生産性要件を満たした場合は108万円)を助成。

4. 働き方改革支援コース

計画開始日から1年経過後に、雇入れた労働者一人当たり60万円(短時間労働者の場合40万円)助成(※10名までの人員増を上限とする。)。計画開始日から3年経過後に、生産性要件を満たした場合、追加的に労働者一人あたり15万円(短時間労働者の場合は10万円)助成。

【お問合せ先】

ご相談及びお手続きは、都道府県労働局のほかハローワークにて承れる場合もございますので、管轄の都道府県労働局へお問い合わせください。



人材確保等支援助成金

検索

5. その他、雇用に関する支援

(3) 『設備投資を行い、雇用の増加を図る際の支援策を知りたい』

地域雇用開発助成金 (地域雇用開発コース)

雇用情勢が厳しい地域等において、事業所を設置・整備し、地域の求職者等を雇い入れた場合に活用できる助成制度があります。

【対象となる方】

雇用情勢が厳しい地域等で、事業所を設置・整備し、その地域に居住する求職者等を雇い入れた事業主に助成します。対象地域は下記URLをご参照ください。

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/chiiki_koyou.html

【支援内容】

上記の要件を満たす事業主に対して、事業所の設置等費用と雇入れにより増加した労働者数に応じて助成(1年ごとに3回支給)。

(単位：万円)

| 設置・整備に 要した費用 | 対象労働者の増加数(()内は創業の場合のみ適用) | | | |
|------------------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 3(2)~4人 | 5~9人 | 10~19人 | 20人以上 |
| 300万円以上 1,000万円未満 | 48/60 (50) | 76/96 (80) | 143/180 (150) | 285/360 (300) |
| 1,000万円以上 3,000万円未満 | 57/72 (60) | 95/120 (100) | 190/240 (200) | 380/480 (400) |
| 3,000万円以上 5,000万円未満 | 86/108 (90) | 143/180 (150) | 285/360 (300) | 570/720 (600) |
| 5,000万円以上 | 114/144 (120) | 190/240 (200) | 380/480 (400) | 760/960 (800) |

※1 表に定める額は、左側が基本額、右側が生産性の向上が認められた場合に支給する額。生産性の向上の判定方法については、下記URLを参照。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137393.html>

※2 中小企業事業主の場合は、初回の支給時にこれらの額の1/2の額を上乗せ。ただし、創業の場合はこれにかかわらず、労働者の増加数2名から対象とするとともに、初回の支給時に()内の額の倍額を支給。

※3 地域活性化雇用創造プロジェクトに参画する事業主の場合は、初回の支給時に対象労働者1人当たり50万円を上乗せ。

※4 対象労働者の増加数が100人以上かつ設置・整備に要した費用が50億円以上で、大規模雇用開発計画を提出した事業主の場合は、※1~3にかかわらず、支給要件に応じて0.95億円~2.4億円を助成。

【お問合せ先】

ご相談及びお手続きは、最寄りの労働局またはハローワークへお問い合わせください。



地域雇用開発助成金

検索

6. 相談窓口・各種ガイドライン

(1) 『専門家へ相談したい』

働き方改革推進支援センター

中小企業事業主からの賃金引上げに向けた経営・労務管理に関する相談に対して、経営・労務管理の専門家による無料相談と専門家派遣を行います。



【お問合せ先】

全国の働き方改革推進支援センター

特別相談窓口の設置

生産性向上等に向けた検討を行っている中小企業・小規模事業者や、賃金引上げによって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者からの相談を受け付けます。

①生産性向上等に関する相談

全国の商工会議所、商工会（各都道府県商工会連合会）、各都道府県中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会、全国のよろず支援拠点、中小企業基盤整備機構地域本部及び各地方経済産業局に相談窓口を設置し、生産性向上等に係る相談を受け付けます。生産性向上等について検討を行っている方など、お気軽にご活用ください。

②金融面に関する相談

全国の日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、商工中金及び信用保証協会に相談窓口を設置し、賃金引上げによって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者からの相談を受け付けます。従業員への賃金引上げによって資金繰りにお困りの方など、お気軽にご活用ください。

【お問合せ先】

- ・全国の商工会議所 ・各都道府県商工会連合会
- ・各都道府県中小企業団体中央会 ・全国商店街振興組合連合会
- ・全国のよろず支援拠点 ・中小企業基盤整備機構地域本部
- ・各地方経済産業局
- ・日本政策金融公庫（沖縄振興開発金融公庫）の本支店
- ・商工組合中央金庫の本支店 ・各信用保証協会

最低賃金 特別相談窓口

検索

6. 相談窓口・各種ガイドライン

よろず支援拠点

地域の支援機関と連携しながら中小企業・小規模事業者が抱える売上拡大や経営改善等の経営課題に対して、ワンストップで対応する各都道府県に1箇所ずつ整備される拠点。

【対象となる方】

商品が売れないなど売上が低迷して困っている、資金繰りが厳しくコスト削減したいがよく分からない、など様々な経営上の悩みを抱えておられる中小企業・小規模事業者、NPO法人、一般社団法人、社会福祉法人等の中小企業・小規模事業者に類する方、創業予定の方。

【よろず支援拠点の概要】

- ①どこに相談すべきかわからない事業者が、電話や訪問によって無料で気軽に相談できる窓口
 - ②売上拡大等のための解決策を提案する
※新商品のアイデア、パッケージなどの新デザイン、インターネット販売立ち上げなど
 - ③経営改善策を提案し、専門家チームを編成して助言
 - ④相談内容に応じた適切な相談機関の紹介
- 各よろず支援拠点には、10～20名の専門家を配置。経営コンサルティングに加え、ITやデザイン、知的財産など様々な専門分野に関する経営相談に対応

【お問合せ先】

各都道府県のよろず支援拠点



よろず支援拠点

検索

下請かけこみ寺

中小企業・小規模事業者が抱える、取引に関するさまざまな悩みに対し、親身に対応し、迅速な解決策を提示するなど、適正な取引を行うための支援を実施します。

全国48箇所（各都道府県及び本部）に下請かけこみ寺を設置しています。

下請かけこみ寺では、以下の取組を行っています。

①各種相談への対応

中小企業・小規模事業者の取引問題に関するさまざまなご相談に、下請代金支払遅延等防止法や中小企業の取引問題に知見を有する相談員等が親身にお話しを伺い、アドバイス等を無料で行います。

また、弁護士による無料相談も実施しています。

②迅速な紛争解決

中小企業・小規模事業者が抱える取引に係る紛争を迅速かつ簡便に解決するため、裁判外紛争解決手続（ADR）を用いて、全国の登録弁護士等が中小企業・小規模事業者の身近なところで調停手続等を行います（費用は無料）。

【お問合せ先】

- ・（公財）全国中小企業取引振興協会
電話：03-5541-6655
- ・各都道府県の下請かけこみ寺



下請かけこみ寺

検索

6. 相談窓口・各種ガイドライン

(2) 『中小企業経営に関する総合的な情報を入手したい』

支援ポータルサイト「ミラサポ」

中小企業・小規模事業者の未来をサポートするサイト「ミラサポ」において、国や公的機関の支援情報・支援施策をわかりやすく提供します。また、経営の悩みに対する先輩経営者や専門家との情報交換の場についても提供しています。

- ① 国や公的機関の支援施策・支援情報をわかりやすく提供します。メールマガジンも配信していますので、ご活用下さい。また、一部の補助金については電子申請機能も活用できます。
- ② 創業、海外展開などテーマ別に、先輩経営者や専門家との情報交換ができる場(コミュニティ)を提供します。ユーザーが自らの課題に応じて、新たなコミュニティを作ることができます。
- ③ 分野ごとの専門家のデータベースを整備し、ユーザーが自らの課題に応じた専門家を選んで、コミュニティ上で情報交換したり、支援機関を通じて派遣を受けたりできます(3回まで無料)。

Q 検索

(3) 『経営の向上のための各種ガイドラインを知りたい』

下請適正取引等の推進のためのガイドライン

親事業者と下請事業者との望ましい取引関係を構築するために、業種別の下請適正取引等の推進のためのガイドライン(下請ガイドライン)を策定しています。

Q 検索

中小企業の会計

「中小企業の会計に関する基本要領」や「中小企業の会計に関する指針」に拠った財務諸表の作成を促進し、財務諸表の質の向上をお手伝いします。

Q 検索

中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン

売上げ向上や業務の効率化を実現する10項目の手法と、取組事例を紹介します。



Q 検索

岡山県最低賃金の改正決定に対する意見書等

① 「岡山県最低賃金」の改正に関する意見書

労働組合 岡山マスカットユニオン 執行委員長

② 岡山地方最低賃金審議会への意見書

岡山県労働組合会議 議長

(岡山地方の最低賃金を直ちに1,000円以上へ引き上げ、早期に
1,500円の実現を求める要請署名:4,335筆)

岡山県労働組合会議パート・臨時労組連絡会提出

③ 岡山地方最低賃金審議会への意見書

岡山医療生協労働組合 中央執行委員長

④ 岡山地方最低賃金審議会への意見書

生協労組おかやま 委員長

⑤ 岡山地方最低賃金審議会への意見書

倉敷医療生協労働組合 パート部

「岡山県最低賃金」の改正に関する意見書

岡山市北区岩田町6-11

労働組合 岡山マスカットユニオン

執行委員長

私たちは岡山地方最低賃金審議会に対して以下の要求を提起します。

- 1: 早急に最低賃金時給「1500円」以上とすること。且つその金額が、税および社会保険料などの公課を控除してもなお「1200円」以上であること。
- 2: いわゆる「非正規」雇用、短期雇用といった、雇用の不安定な労働者については、労働時間を短く抑えられていることが多いので、生活安定のため早急に最低賃金を1よりも大幅に高い水準とすること。
- 3: 岡山県内に避難してきている東日本大震災被災者および、西日本大水害によって生活基盤を破壊された被災者については、期間の定めのない直接雇用をされるまでの間、最低賃金を1よりも大幅に高い水準とする措置を行うこと。
- 4: 岡山県内で勤務する「コロナ」によって影響を受けている、あるいは、受けるであろう職種、職場の労働者に対して（いわゆるフリーランスと言われる層も含め）、「危険手当」、収入減少および失業への「備え」の意味においても、最低賃金を1よりも大幅に高い水準とする措置を行うこと。
- 5: 最低賃金審議会については早急に、専門部会も含めた審議の全面公開、公聴会の開催、議事録の全面公開など、開かれた運営方法に改める措置を早急に実現すること。
- 6: 審議会の本審省略は行わず、十分に時間をかけた審議を行うこと。
- 7: 「ワーキングプア」とよばれる層の労働者と関わる機会が比較的多い合同・一般労組の代表者を、労働者代表委員に選任・補任する措置を早急に実現すること。
- 8: できるだけ早く、1から6の方向で（最低賃金の水準維持を目的とした雇用助成金制度の創設と一体で）全国全産業一律の新しい最低賃金制を確立するように、厚生労働省および中央最低賃金審議会に要請すること。

理由

- 1: 憲法25条で定められた「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」とは、労働者がただ単に「飢えて死なない」最低限度であればよいのではなく、家族や友人と「ささやかなぜいたく」を楽しむことのできる生活基盤としての賃金の水準が保障されるという意味である。
- 2: 多くの労働者が、外注化・「非正規」職化、リーマン・ショック、「コロナ」後の世界大不況、東日本大震災、西日本大水害に伴う解雇、失業、生活基盤喪失などによって不安定な立場になりつつあるなか、現在の最低賃金の水準ではとうてい安心して暮らすことができず、政府による公的支援がまったく不足している現状のなか、現行の「最定賃金」を上回っていても「最低限度の生活」はできないのが、日本社会の実情であること。
- 3: 企業に対しては既に様々な助成金制度があるのに、最低賃金を明確に底上げする為の制度はないこと。
- 4: 最低賃金の水準が低いままに抑え込まれていることが、年金・保険制度の空洞化、崩壊状態につながっていること。
- 5: 今日、賃金は上昇しているようにも言われているが、「消費税10%」増税等による物価の上昇が目立ち、そもそも正規雇用自体が多くなく、派遣、契約社員などの非正規雇用が多い。最低賃金ギリギリの賃金水準は、非正規雇用の労働者に適用されることが多く、生活の安定をはかるには大幅な最低賃金の底上げこそが必要であること。

以上



2020年7月27日

岡山地方最低賃金審議会
会長 西田 和弘 様

岡山県労働組合会議
議長

岡山地方最低賃金審議会への意見書

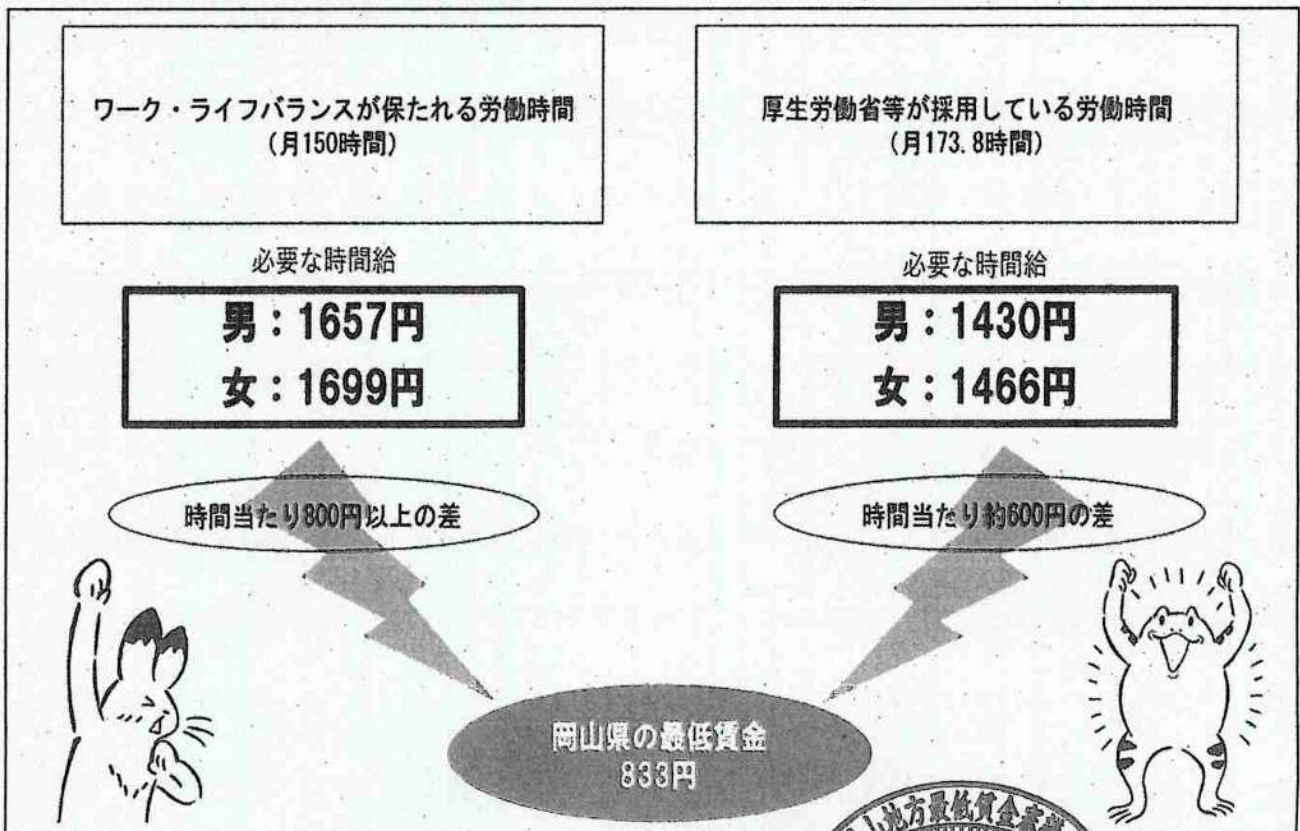
働く者の労働条件の向上と国民経済の健全な発展のためにご尽力いただいている委員のみなさまに敬意を表します。今年度の岡山地方最低賃金改定に向けて、岡山県労働組合会議としての意見を述べさせていただきます。

今回の新型コロナウイルス感染拡大による経済の危機は、新自由主義型の経済政策が進められ、労働者や中小企業への対策が後回しにされ、大企業や株主の利益ばかりが優先されてきたことにより、日本の経済基盤が脆弱になっていたことによってもたらされたものだと考えられます。

今必要なのは、国民経済の底上げを図る構造的な変革です。雇用の安定を図り、最低賃金を引き上げ、非正規雇用労働者の労働条件の引き上げ、消費税の税率引き下げ、中小企業への大胆な財政支出などによって、経済の循環を国民全体に広げることが、経済危機を回避し、持続可能な経済発展を実現する道です。

リーマンショックの際、欧米各国は労働者の賃金を引き上げ、内需を拡大することで危機を乗り切りました。しかし、先進国の中で日本だけが必要な労働政策や内需拡大政策を行いませんでした。その結果、生じたのが派遣切りであり、貧困と格差の拡大でした。過去の誤りを繰り返してはなりません。最低賃金の改定にあたり、コロナ禍で誰一人とり残さないための意思決定をお願いします。

(図1) 岡山県最低生計費試算調査の結果



1. 岡山県最低生計費試算調査の結果から

(1) 岡山で普通の生活をするには 1,657 円以上が必要

岡山県労働組合会議は、2 月～6 月にかけて最低生計費試算調査にとりくみました。調査には、3,675 人が回答（回収率約 18%）しました。調査は主に岡山県労働組合会議に加盟する各単産の労働者を対象に、生活のパターンを調べる「生活実態調査」及び持ち物をどれくらい所有しているのかを調べる「持ち物財調査」を実施し、その結果をもとに生活に必要な費用を一つひとつ丁寧に積み上げる「マーケット・バスケット方式」により、ふつうに暮らすために必要な費用を算定しました。

今回は、10～30 代の一人暮らしの若者（265 人分）のデータの分析結果にもとづいて意見を述べます。岡山市内で若者が普通の暮らしをするためには、男性＝月額 248,511 円、女性＝月額 254,812 円（ともに税・社会保険料込み。年収にして約 300 万円）が必要であることが分かりました。（図 2 参照）

中央最低賃金審議会で用いる労働時間（月 173.8 時間）で時間給換算すると、男性＝1,430 円、女性＝1,466 円となります。しかし、この労働時間は休みなく働いていることを前提とした理論値であり、非現実的な働き方です。ワーク・ライフ・バランスに配慮した労働時間（月 150 時間）で時間給換算すると、男性で 1,657 円、女性で 1,699 円となります。（図 1 参照）

(図 2) 岡山県最低生計費試算調査の結果総括

| 試算総括 | | 男 | 女 |
|---------------------|--------|-----------|-----------|
| 消費支出 | | 180,404 | 186,105 |
| 最低生計費 | 税等抜き月額 | 198,404 | 204,705 |
| | 税等込み月額 | 248,511 | 254,812 |
| | 税等込み年額 | 2,982,132 | 3,057,744 |
| 必要最低賃金額（173.8 時間換算） | | 1,430 | 1,466 |
| 必要最低賃金額（150 時間換算） | | 1,657 | 1,699 |

(2) 最低賃金は全国一律に

今回のコロナ禍により、短期間で生活困窮に追い込まれてしまう労働者が続出したのは、ふだんから「健康で文化的な最低限度の生活」（＝普通の生活）が保障されていなかったことが原因です。ある程度ゆとりがあれば、たとえ数か月間無給であっても持ちこたえることができたはずですが、さらに、感染リスクが高い地域の多くは人口密集地です。地域別最低賃金制度が格差を生み出し、地方から大都市への人口流出を招き、東京などの「密」をつくりだしたと言っても過言ではありません。

(図 3) は 2015 年から 2019 年にかけて全労連が実施した最低生計費調査の結果を含めて比較したものです。最も高い静岡県静岡市の最低生計費のほぼ 9 割の範囲内に、今回の岡山県岡山市も含めて全国の最低生計費が収まっています。このことは、最低生計費が全国どこでも同水準であることを示しています。

地域別最低賃金制度は 1976 年にスタートし、都道府県別に A ランクから D ランクまでバラバラに設定されています。このように地域別に定められたのは、「大都市は地方より物価が高い」という

常識が根拠のひとつとなっています。しかし、私たちがこれまでに全国 18 都道府県で実施した最低生計費試算調査の結果はこの常識は否定しています。

これまでに調査を行った 18 都道府県の全てで 1 ヶ月の生計費は 18 万～19 万円が必要との結果です。この調査からは、現行の最低賃金額では「健康で文化的な生活を送ることが到底難しいこと」、さらに「最低生計費は全国どこでもそれほど差がないこと」が明らかであり、最低賃金は全国一律で 1,500 円以上に引き上げるべきと結論付けることができます。

(図 3) 各地の最低生計費および最低賃金額の比較表

| | 1 か月分の生計費 (税等抜き) | 静岡=100 とした ときの最低生計費 の比較 | 2020 年度 最低賃金額 | 東京都(1013 円) =100 としたときの 最低賃金比較 |
|----------|---------------------|-------------------------------|------------------|--------------------------------------|
| 北海道札幌市 | 180,105 | 90.1 | 861 | 85 |
| 青森県青森市 | 178,789 | 89.4 | 790 | 78 |
| 秋田県秋田市 | 179,516 | 89.8 | 790 | 78 |
| 岩手県盛岡市 | 191,297 | 95.6 | 790 | 78 |
| 山形県山形市 | 182,917 | 91.5 | 790 | 78 |
| 宮城県仙台市 | 183,716 | 91.9 | 824 | 81.3 |
| 福島県福島市 | 184,652 | 92.3 | 798 | 78.8 |
| 東京都北区 | 197,704 | 98.9 | 1013 | 100 |
| 埼玉県さいたま市 | 190,824 | 95.4 | 926 | 91.4 |
| 新潟県新潟市 | 194,718 | 97.4 | 830 | 81.9 |
| 静岡県静岡市 | 199,997 | 100 | 885 | 87.4 |
| 愛知県名古屋市 | 179,383 | 89.7 | 926 | 91.4 |
| 京都府京都市 | 196,190 | 98.1 | 909 | 89.7 |
| 岡山県岡山市 | 198,404 | 99.2 | 833 | 82.2 |
| 山口県山口市 | 192,273 | 96.1 | 829 | 81.8 |
| 福岡県福岡市 | 177,760 | 88.9 | 841 | 83 |
| 長崎県長崎市 | 181,137 | 90.6 | 790 | 78 |
| 佐賀県佐賀市 | 195,927 | 98 | 790 | 78 |
| 鹿児島県鹿児島市 | 194,443 | 97.2 | 790 | 78 |

2. 最低賃金引き上げに伴う支援策の拡充を

感染拡大を防ぐため活躍しているエッセンシャル・ワークの労働現場では、その多くを低賃金の非正規雇用労働者が支えています。これらの人々と産業を支え、日本経済の持続的発展と国民の健康を守るためには最低賃金を引き上げることが必要です。

これらの非正規雇用労働者は、契約終了などによる雇用の喪失の恐怖と、蓄えがないうえに収入の道が断たれる危惧、さらに自らも新型コロナウイルスに感染しかねない恐怖とたたかっています。

最低賃金を円滑に引き上げるためには中小企業支援策が不可欠です。しかし、現在の中小企業支

援策はあまりに不十分です。

フランスは社会保険料の事業主負担軽減などで2兆2800億円、韓国は人件費支援などに9,800億円を支給していますが、日本の執行額は87億円と極めて低額です。そのうえ、生産性向上が必要条件とされるため企業からは、「わずかな補助金のために労力をかけられない」「いつまで続くかわからない補助金を当てにできない」など現在の業務改善助成制度は使いづらいという声があがっています。

生産性向上を条件として付けることはやめ、労働者の生活を守るという視点から、最低賃金引き上げに伴い、直接的な資金助成や融資、社会保険料・雇用保険料の援助策を実施することを求めます。今すぐ最低賃金を時間給1,000円に引き上げ、生活条件を下支えすることで労働者は安心して働き生活することができ、企業側にとってもより質の高い仕事を実現していくことにつながります。

最低賃金の引き上げと全国一律最低賃金制度の確立は、日本経済の回復に欠かせません。これによって、地域経済が活性化し、日本経済の持続的発展が可能です。

岡山地方最低賃金審議会として、「全国一律制度への移行」を議論していただき、中央最低賃金審議会への働きかけを行ってください。そして、「今すぐ時間給1000円」を実現してください。

以 上

2020年7月20日

岡山地方最低賃金審議会
会長 西田 和弘 様

岡山医療生協労働組合
中央執行委員長

岡山地方最低賃金審議会への意見書

労働者の賃金向上のためにご尽力いただいていることに敬意を表します。

医療・介護現場では、看護師はじめ国家資格等のライセンスをもつ労働者が多数いるにもかかわらず、非常に低い賃金水準におさえられています。厚生労働省の2019年度賃金構造基本統計調査によれば、医師を除く医療産業の所定内賃金は、全産業平均に比べて月額で7,378円も低い実態にあり、更に介護職では所定内賃金平均は78,224円も低くなっています。医療・介護労働者の過酷な労働実態と社会的役割を考えれば、専門職とは思えない低い賃金水準です。仕事にみあわない低賃金が離職を促し、看護師・介護職員の不足に拍車をかけています。

また、私たち医療・介護労働者は全国どこでも同水準の医療・介護を提供しなければなりません。ところが、診療報酬、介護報酬が全国一律であるにもかかわらず、見事に、地域別最賃に引っ張られた賃金格差となっています(グラフ参照)。同じ資格で同じ診療・介護報酬で働いているにもかかわらず、地域別最賃が低ければ、つられて賃金が引き下げられてしまうことは納得がいきません。

さらに、医療・福祉産業に従事する労働者は800万人超とされていますが、非正規雇用労働者が増加しているのが特徴です。医療の施設では3割以上が、介護施設では5割以上、在宅介護に関しては約9割が非正規雇用労働者です。とりわけ、介護職の中でも特に低処遇となっている、月契約ヘルパーの時給について述べたいと思います。

岡山医療生協で働く月契約ヘルパーの最低時給は940円です。援助内容によって時給が変動するため一概には言えませんが、940円の中には15分間の移動時間分の時給208円が含まれており、実際には時給732円です。さらに、総合事業による訪問サービスでは、45分間分の時給しか払われません。このような低賃金が、介護者不足の原因となっていることは言うまでもありません。

また、この間のコロナ感染症の対応では、感染者・濃厚接触者であっても介護を提供し続けるように求められています。先にも述べましたが、介護職は、全産業平均に比べて月額で78,224円も低いのです。コロナ禍の介護の最前線ではたらくのは、人材不足・低賃金のヘルパーさんたちです。

このような低賃金実態を放置したままでは、国民の要求に応える医療・介護の提供の実現は、到底、困難といわざるをえません。

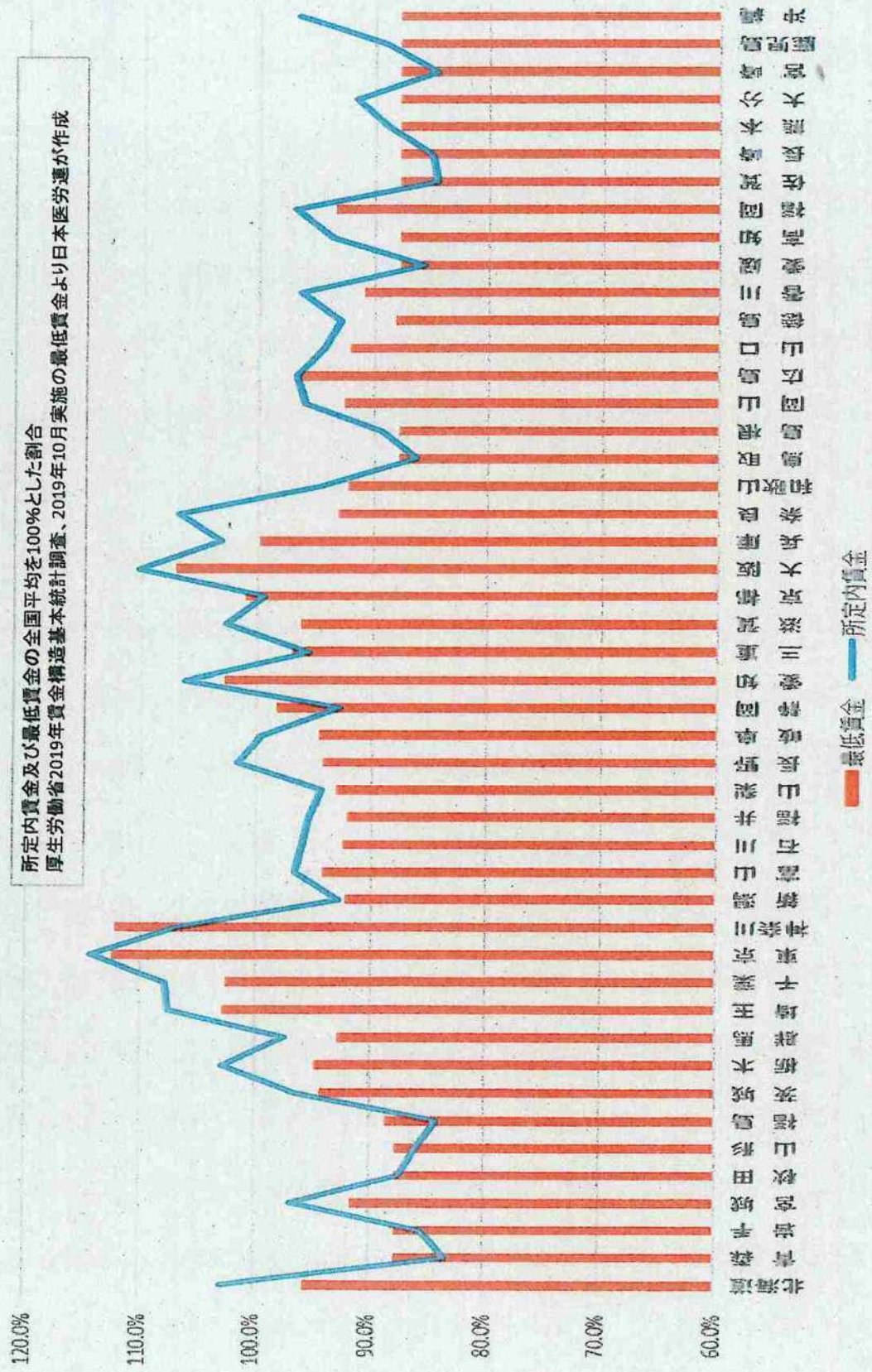
こんな時だからこそ、医療・介護の供給体制を早急に整えることが必要です。そのための手立てとして、最低賃金の引き上げをもとめます。

以上



医療・福祉業の所定内賃金と地域別最低賃金の関係(2020年度)

所定内賃金及び最低賃金の全国平均を100%とした割合
厚生労働省2019年賃金構造基本統計調査、2019年10月実施の最低賃金より日本医師連が作成



<参考>

2018年7月27日

岡山地方最低賃金審議会
会長 西田 和弘 様

生協労組おかやま
委員長

岡山地方最低賃金審議会への意見書

働く者の労働条件の向上と国民経済の健全な発展のためにご尽力いただいている委員のみなさまに敬意を表します。今年度の岡山地方最低賃金改定に向けて、生協労組おかやまとしての意見を述べさせていただきます。

1. 岡山県の最低賃金を今すぐ1000円以上に引き上げること

今や非正規労働者は全労働者の4割にも達しています。おかやまコープの職場でも正規の仕事が非正規に置き換えられ正規は全職員の2割に過ぎず、非正規労働者が事業にとって欠かせない存在となっています。しかし日本には同じ仕事をするなら同じ賃金にするという均等待遇の法律が整備されていないため、非正規労働者は地方最賃に張り付いた低賃金のままです。秋の最低賃金の引上げが唯一の賃金底上げになっている労働者が多数を占めています。

パートタイム労働者は低賃金・短時間契約のため、生計費を稼ぐためには長時間働かなくてはなりません。そのためダブルワークやトリプルワークをしている仲間がいます。仕事の掛け持ちで長時間労働をする仲間は、健康や将来への不安を抱えながらも休むに休めない働き方になっています。

トリプルワークをして子育てをしたシングルの仲間は「夜も子どもを家に残して働いた。子育て中は子どもに色々な我慢をさせ続けた」と訴えます。最賃の低さは労働者からお金だけでなくゆとりの時間をも奪っています。今の岡山の最賃833円はフルタイムで働いたとしても年収200万円以下のワーキングプアと言われる貧困ラインです。これでは1人でも人間らしい暮らしが出来ないことは明らかです。たとえ1000円になっても年収200万円程にしかありませんが、最低賃金1000円は命をつなぎ消費を促します。是非とも今すぐ1000円への引き上げを審議していただきたいと思えます。

2. 全国一律最賃制度を確立すること

私達の上部団体である、全国労働組合総連合（全労連）は18の都市で最低生計費調査に取り組みました。その調査から、全国どこで暮らしても生活に必要な費用はほぼ同じで、25歳独身単身者が自立した暮らしをするためには、時給1500円以上年収300万円は必要だという結果が出ています。岡山県でも初めて最低生計費試算調査に取り組みました。10～30代独身単身者265人のアンケートを元に、岡山市でふつうの暮らしをするには時給1657円以上が必要との結果が出されました。これは決して贅沢な暮らしではありません。車は中古の軽自動車、34,000円のアパート、家電は量販店の最低価格帯で購入、1食400円の昼食、2ヵ月に3回の飲み会（1回3500円）等ささやかな暮らしを実現するための時給です。暮す場所により賃金が違うことは格差です。憲法が補償する健康で文化的な暮らしを実現するためには、全国一律最賃制度が欠かせません。全国一律最賃制度は地元で暮らす条件になると街頭アンケートでも声が寄せられています。今こそ都市部への人口集中を減らし、地方で暮らしが成り立つ賃金を補償することで地方の経済を活性化させることが必要です。全国一律最賃制度の実現に向けて議論をお願いします。



以上

2020年7月20日

岡山地方最低賃金審議会
会長 西田 和宏 様

倉敷医療生協労働組合
パート部

岡山地方最低賃金審議会への意見書

働く者の労働条件の向上と国民経済の健全な発展のためにご尽力いただいている委員のみなさまに敬意を表します。今年度の岡山地方最低賃金改定に向けて、岡山県労働組合会議としての意見を述べさせていただきます。

私は現在パート労働者として30年余り、医療の現場で働いています。今回の新型コロナウイルスの感染拡大により、日々命の危険と隣り合わせで働いています。

パート労働者の時給は決してそれに見合ったものではありません。

自分の生活または家族の生活を支える時給（賃金）にするには最低賃金の大幅引き上げで底上げすることが重要です。

シングルで子供を抱えている介護職の人はダブルワークをしないと生活出来ないのが現実にあります。

パート労働者の生活を守るため、健康で文化的な生活を送るため、最低賃金アップを訴えます。



エリア・都道府県別発生状況

新型コロナウイルス関連倒産
7月28日 16時現在

全国に375件
44都道府県で発生

| |
|-------|
| 30~ |
| 20~29 |
| 10~19 |
| 5~9 |
| 1~4 |
| 0 |

北海道 22

青森 6

秋田 3 岩手 2

山形 2 宮城 2

新潟 7 福島 11

石川 6 富山 3

京都 7 福井 2 岐阜 4 長野 8 群馬 7 栃木 10

長崎 2 福岡 12 山口 3 鳥取 0 島根 0 岡山 7 広島 11 愛媛 1 香川 4 徳島 2

佐賀 1 大分 3 奈良 1 三重 5 滋賀 3 京都 19 大阪 36 和歌山 0 奈良 1 三重 5 愛知 12 山梨 1 東京 93 千葉 5

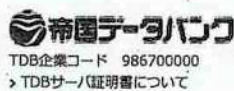
熊本 6 宮崎 3 鹿児島 2 高知 0 徳島 2

沖縄 3

お問い合わせ先

株式会社帝国データバンク 東京支社情報部
TEL : 03-5919-9341 FAX: 03-5919-9348

ページトップ



当サイトのご利用にあたって > サイトマップ > 個人情報の取り扱いについて
> 文字を大きくするには?

Copyright TEIKOKU DATABANK, LTD. All Rights Reserved.



資料請求はこちら

商品・サービスに関するご質問・お問い合わせはこちら

新型コロナウイルス関連倒産

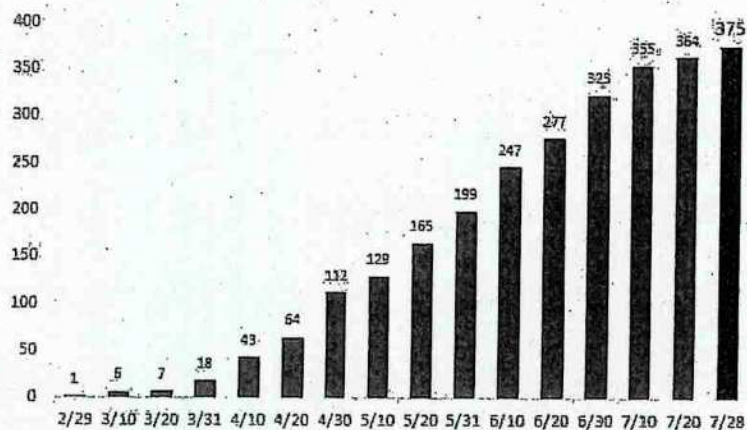
TOP > 新型コロナウイルス関連倒産

2020/7/28

新型コロナウイルス関連倒産

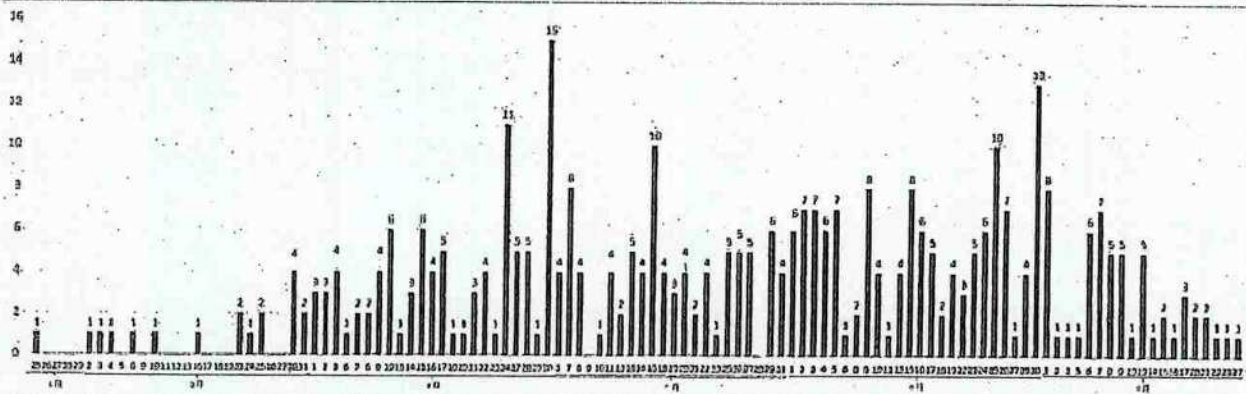
- ・「新型コロナウイルス関連倒産」(法人および個人事業主)は、全国に375件判明(7月28日16時現在)
- ・法的整理301件(破産272件、民事再生法29件)、事業停止74件
- ・業種別上位は「飲食店」(52件)、「ホテル・旅館」(46件)、「アパレル・雑貨小売店」「食品卸」(各24件)、「食品製造」(19件)など

新型コロナウイルス関連倒産の発生累計件数



事業停止後に法的整理に移行した場合は法的整理日でカウント

新型コロナウイルス関連倒産発生日別分布



事業停止日または法的整理日でカウント(事業停止後に法的整理に移行した場合は法的整理日でカウント)

「新型コロナウイルス感染症の影響による特別労働相談窓口」 (岡山労働局)における相談状況

7月23日 現在

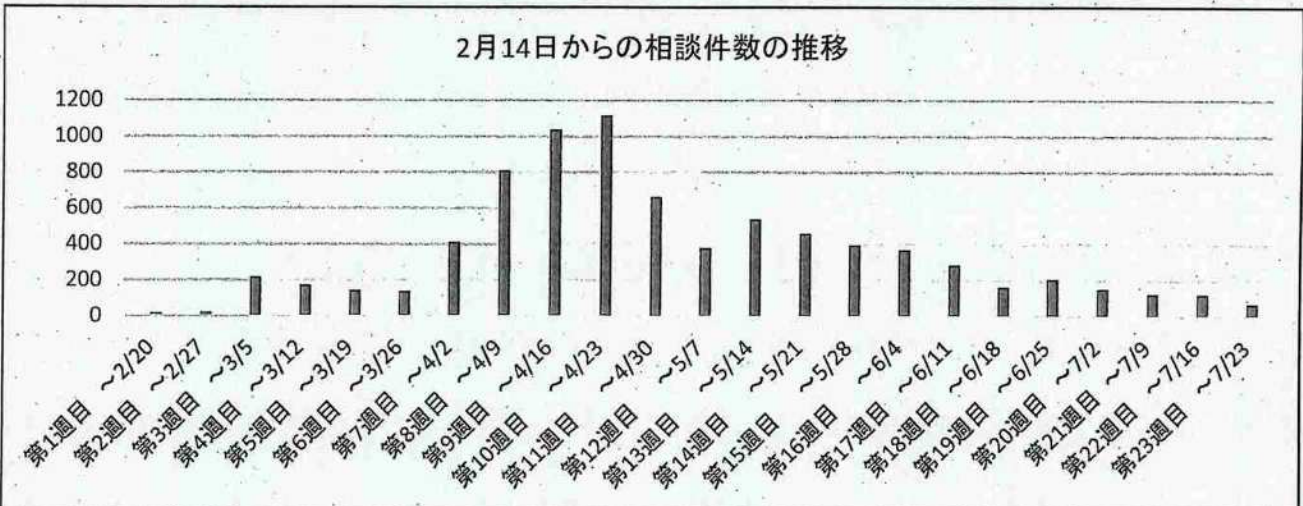
| | | 累計 |
|-------|-------------------|-------|
| 相談者数 | 合計 | 8,018 |
| | 労働者 | 1,500 |
| | 労働者の家族や知人 | 94 |
| | 事業主 | 4,746 |
| | 社会保険労務士 | 1,062 |
| | 地方公共団体 | 28 |
| | 商工会議所 | 22 |
| | その他 | 566 |
| 相談内容 | 合計 | 8,259 |
| | ① 解雇・雇止め | 639 |
| | ② 休業 | 908 |
| | ③ 雇用調整助成金 | 5,296 |
| | ④ 雇用保険 | 49 |
| | ⑤ 賃金 | 245 |
| | ⑥ 労働時間 | 97 |
| | ⑦ 休暇 | 116 |
| | ⑧ 就業規則 | 8 |
| | ⑨ 安全衛生 | 118 |
| | ⑩ 労災補償 | 8 |
| | ⑪ 保護者の休暇取得支援(助成金) | 304 |
| | ⑫ 内定取消し | 16 |
| | ⑬ 労働保険料の申告・納付 | 0 |
| | ⑭ その他 | 455 |
| 業種 | 合計 | 8,018 |
| | ① 道路旅客運送業 | 148 |
| | ② 道路貨物運送業 | 162 |
| | ③ 宿泊業 | 180 |
| | ④ 飲食業 | 485 |
| | ⑤ 旅行業 | 87 |
| | ⑥ 製造業 | 745 |
| | ⑦ 労働者派遣業 | 252 |
| | ⑧ 医療、福祉 | 285 |
| | ⑨ 卸売業、小売業 | 305 |
| | ⑩ 建物サービス業 | 43 |
| ⑪ その他 | 5,326 | |

| 2/14からの相談件数の推移 | |
|----------------|-------|
| 第1週目 ~2/20 | 16 |
| 第2週目 ~2/27 | 21 |
| 第3週目 ~3/5 | 219 |
| 第4週目 ~3/12 | 173 |
| 第5週目 ~3/19 | 142 |
| 第6週目 ~3/26 | 139 |
| 第7週目 ~4/2 | 410 |
| 第8週目 ~4/9 | 810 |
| 第9週目 ~4/16 | 1,038 |
| 第10週目 ~4/23 | 1,116 |
| 第11週目 ~4/30 | 667 |
| 第12週目 ~5/7 | 381 |
| 第13週目 ~5/14 | 541 |
| 第14週目 ~5/21 | 458 |
| 第15週目 ~5/28 | 397 |
| 第16週目 ~6/4 | 370 |
| 第17週目 ~6/11 | 282 |
| 第18週目 ~6/18 | 163 |
| 第19週目 ~6/25 | 208 |
| 第20週目 ~7/2 | 153 |
| 第21週目 ~7/9 | 125 |
| 第22週目 ~7/16 | 120 |
| 第23週目 ~7/23 | 69 |

| 相談者の内訳 | |
|-----------|-----|
| 事業主 | 61% |
| 労働者や家族・知人 | 20% |
| 社会保険労務士 | 13% |

| 相談内容の内訳 | |
|-----------------|-----|
| 雇用調整助成金 | 64% |
| 休業 | 11% |
| 解雇・雇止め | 8% |
| 保護者の休暇取得支援(助成金) | 4% |

2月14日からの相談件数の推移



「新型コロナウイルス感染症の影響による特別労働相談窓口」（岡山労働局）
における相談状況（内訳）

事由別

単位：件

| コロナ関連労働相談 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 解雇・雇止 | 73 | 155 | 258 |
| 賃金 | 80 | 95 | 33 |
| 休業 | 384 | 235 | 103 |
| 雇調金 | 3,004 | 1,252 | 502 |
| 全体※ | 3,925 | 1,935 | 1,091 |

業種別

単位：件

| コロナ関連労働相談 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 道路旅客運送業 | 43 | 24 | 28 |
| 道路貨物運送業 | 72 | 26 | 30 |
| 宿泊業 | 58 | 29 | 27 |
| 飲食業 | 282 | 73 | 42 |
| 旅行業 | 48 | 5 | 6 |
| 製造業 | 282 | 117 | 84 |
| 労働者派遣業 | 58 | 56 | 74 |
| 医療、福祉 | 114 | 102 | 21 |
| 卸売業、小売業 | 140 | 53 | 43 |
| 建物サービス業 | 22 | 7 | 8 |
| その他 | 2,730 | 1,348 | 688 |
| 全体 | 3,849 | 1,840 | 1,051 |

中央最低賃金審議会第一回目安小委員会追加資料抜粋

(新型コロナウイルス感染症関係)

従業者規模別にみた休業者の動向

従業者規模別にみた休業者数(非農林業雇用者)

| | 2020年4月 | | 2020年5月 | |
|----------|----------|-------|----------|-------|
| | 非農林業雇用者数 | 休業者割合 | 非農林業雇用者数 | 休業者割合 |
| 計 | 5,272 | 9.0 | 5,279 | 9.0 |
| 1~4人 | 347 | 10.7 | 350 | 10.7 |
| 5~9人 | 386 | 9.6 | 386 | 9.6 |
| 10~29人 | 729 | 8.8 | 713 | 8.8 |
| 30~99人 | 878 | 9.5 | 880 | 9.5 |
| 100~499人 | 1,141 | 8.2 | 1,143 | 8.2 |
| 500~999人 | 423 | 9.0 | 421 | 9.0 |
| 1000人以上 | 1,367 | 8.9 | 1,387 | 8.9 |

| | 2020年5月 | |
|----------|---------|-------|
| | うち休業者 | 休業者割合 |
| 計 | 325 | 6.2 |
| 1~4人 | 30 | 8.6 |
| 5~9人 | 22 | 5.7 |
| 10~29人 | 50 | 7.0 |
| 30~99人 | 56 | 6.4 |
| 100~499人 | 69 | 6.0 |
| 500~999人 | 26 | 6.2 |
| 1000人以上 | 71 | 5.1 |

休業者数

| | 2020年 | | | | |
|----------|-------|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
| 計 | 133 | 138 | 176 | 473 | 325 |
| 1~4人 | 12 | 11 | 9 | 37 | 30 |
| 5~9人 | 7 | 8 | 11 | 37 | 22 |
| 10~29人 | 20 | 18 | 26 | 64 | 50 |
| 30~99人 | 23 | 20 | 30 | 83 | 56 |
| 100~499人 | 26 | 31 | 37 | 94 | 69 |
| 500~999人 | 9 | 11 | 16 | 38 | 26 |
| 1000人以上 | 36 | 39 | 47 | 122 | 71 |

(前年同月差)

| | 2020年 | | | | |
|----------|-------|----|----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
| 計 | 4 | 16 | 24 | 347 | 217 |
| 1~4人 | 2 | 1 | -2 | 26 | 21 |
| 5~9人 | -4 | 0 | 1 | 26 | 14 |
| 10~29人 | 3 | 5 | 6 | 46 | 37 |
| 30~99人 | 4 | 4 | 7 | 66 | 40 |
| 100~499人 | -2 | 4 | 5 | 67 | 47 |
| 500~999人 | -2 | -3 | 0 | 27 | 15 |
| 1000人以上 | 2 | 6 | 8 | 91 | 41 |

資料出所：総務省「労働力調査(基本集計)」より作成。

(注) 計は、官公、従業者規模不詳を除いた数値。

倒産件数(産業別)

(単位:件)

| | 令和2年 | | | | | |
|----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| | 773 | 651 | 740 | 743 | 314 | 780 |
| 農・林・漁・鉱業 | 13 | 8 | 9 | 6 | 7 | 16 |
| 建設業 | 119 | 118 | 142 | 111 | 49 | 109 |
| 製造業 | 85 | 88 | 92 | 99 | 52 | 81 |
| 卸売業 | 128 | 95 | 110 | 88 | 61 | 102 |
| 小売業 | 100 | 85 | 82 | 114 | 48 | 97 |
| 金融・保険業 | 0 | 1 | 4 | 4 | 1 | 8 |
| 不動産業 | 23 | 17 | 21 | 22 | 5 | 37 |
| 運輸業 | 28 | 23 | 11 | 21 | 12 | 22 |
| 情報通信業 | 14 | 20 | 40 | 23 | 6 | 30 |
| サービス業他 | 262 | 260 | 219 | 253 | 83 | 278 |

前年同月比

(単位:%)

| | 令和2年 | | | | | |
|--|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| | 16.1 | 10.7 | 11.8 | 15.2 | -54.8 | 8.3 |
| | 180.0 | 100.0 | 28.9 | 0.0 | 75.0 | 168.7 |
| | 5.3 | 11.3 | 22.4 | -4.3 | -55.5 | -78.0 |
| | 6.3 | 30.3 | 12.2 | 19.3 | -34.2 | -10.0 |
| | 51.8 | 28.4 | 8.9 | 15.8 | -51.0 | 2.0 |
| | 0.0 | 16.4 | -8.1 | 29.5 | -51.0 | -3.0 |
| | 106.0 | - | 308.0 | 33.3 | -50.0 | 168.7 |
| | 15.0 | -19.0 | 10.5 | 4.8 | -72.2 | 117.6 |
| | 27.3 | 35.3 | -59.3 | 40.0 | -50.0 | -28.7 |
| | -65.0 | -31.0 | 48.1 | 21.1 | -81.3 | -3.2 |
| | 31.0 | 0.5 | 19.0 | 17.1 | -62.9 | 24.1 |

資料出所:東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より作成。

新型コロナウイルス関連倒産

(単位:件)

| 令和2年 | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|--|
| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | |
| - | 1 | 12 | 71 | 61 | 84 | |

資料出所:東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より作成。

倒産件数(都道府県別)

(単位:件)

前年同月比

(単位:%)

| | 令和2年 | | | | | |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 北海道 | 773 | 651 | 740 | 743 | 314 | 780 |
| 青森 | 21 | 16 | 18 | 25 | 10 | 21 |
| 岩手 | 5 | 4 | 10 | 7 | 2 | 3 |
| 宮城 | 9 | 5 | 7 | 9 | 4 | 6 |
| 秋田 | 10 | 9 | 10 | 16 | 6 | 15 |
| 山形 | 9 | 3 | 4 | 5 | 0 | 5 |
| 福島 | 10 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| 茨城 | 10 | 3 | 9 | 9 | 2 | 6 |
| 栃木 | 13 | 10 | 16 | 9 | 1 | 12 |
| 群馬 | 10 | 6 | 7 | 9 | 2 | 6 |
| 群馬 | 9 | 7 | 6 | 13 | 3 | 9 |
| 埼玉 | 27 | 30 | 45 | 31 | 7 | 30 |
| 千葉 | 28 | 28 | 22 | 17 | 10 | 14 |
| 東京 | 116 | 126 | 145 | 108 | 40 | 119 |
| 神奈川 | 53 | 29 | 34 | 32 | 27 | 41 |
| 新潟 | 6 | 6 | 12 | 10 | 7 | 5 |
| 富山 | 9 | 4 | 10 | 10 | 3 | 8 |
| 石川 | 8 | 6 | 4 | 5 | 4 | 7 |
| 福井 | 5 | 0 | 4 | 7 | 2 | 7 |
| 山梨 | 6 | 3 | 3 | 4 | 1 | 2 |
| 長野 | 8 | 0 | 3 | 9 | 6 | 10 |
| 岐阜 | 17 | 7 | 14 | 24 | 3 | 8 |
| 静岡 | 18 | 11 | 16 | 24 | 11 | 32 |
| 愛知 | 53 | 36 | 50 | 53 | 16 | 49 |
| 三重 | 11 | 0 | 4 | 7 | 3 | 4 |
| 滋賀 | 6 | 5 | 3 | 10 | 3 | 11 |
| 京都 | 27 | 17 | 19 | 20 | 5 | 20 |
| 大阪 | 112 | 96 | 82 | 89 | 44 | 147 |
| 兵庫 | 35 | 32 | 35 | 43 | 10 | 49 |
| 奈良 | 7 | 7 | 15 | 10 | 3 | 10 |
| 和歌山 | 0 | 12 | 6 | 7 | 6 | 11 |
| 鳥取 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| 徳島 | 3 | 2 | 1 | 4 | 3 | 3 |
| 岡山 | 10 | 5 | 7 | 5 | 6 | 5 |
| 広島 | 11 | 22 | 18 | 23 | 7 | 18 |
| 山口 | 0 | 7 | 4 | 7 | 7 | 6 |
| 徳島 | 3 | 2 | 11 | 5 | 4 | 9 |
| 香川 | 3 | 7 | 5 | 4 | 4 | 2 |
| 愛媛 | 2 | 5 | 3 | 5 | 2 | 4 |
| 高知 | 5 | 3 | 2 | 6 | 1 | 3 |
| 福岡 | 37 | 22 | 26 | 26 | 11 | 28 |
| 佐賀 | 4 | 2 | 5 | 2 | 3 | 4 |
| 長崎 | 4 | 0 | 2 | 8 | 3 | 2 |
| 熊本 | 6 | 2 | 8 | 12 | 4 | 12 |
| 大分 | 4 | 4 | 4 | 5 | 7 | 5 |
| 宮崎 | 4 | 6 | 2 | 4 | 2 | 3 |
| 鹿児島 | 7 | 4 | 10 | 5 | 7 | 5 |
| 沖縄 | 1 | 4 | 5 | 2 | 0 | 1 |

| | 令和2年 | | | | | |
|--|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| | 16.1 | 10.7 | 11.8 | 15.2 | -54.8 | 6.3 |
| | 31.3 | 0.0 | -38.5 | 56.3 | -56.5 | -10.0 |
| | 400.0 | 33.3 | 150.0 | 600.0 | -80.0 | -50.0 |
| | 0.0 | -16.7 | 40.0 | 200.0 | 0.0 | 100.0 |
| | 25.0 | -35.7 | 42.9 | 0.0 | -57.1 | 36.4 |
| | 800.0 | 0.0 | 0.0 | 160.0 | -100.0 | 150.0 |
| | 400.0 | -33.3 | -85.7 | 0.0 | -75.0 | -80.0 |
| | 400.0 | -57.1 | 28.6 | 200.0 | -60.0 | 0.0 |
| | 16.2 | 11.1 | 128.8 | -13.2 | -83.3 | 0.0 |
| | 11.1 | 200.0 | -35.4 | 50.0 | -71.4 | 25.0 |
| | 12.5 | 16.7 | -14.3 | 30.0 | -72.7 | 0.0 |
| | -3.6 | 36.4 | 275.0 | 0.0 | -66.7 | 15.4 |
| | 7.7 | 55.6 | -12.0 | 0.0 | -92.4 | -33.3 |
| | -0.9 | 7.6 | 15.0 | -11.5 | -65.2 | -19.0 |
| | 55.9 | -23.7 | -28.1 | -31.9 | -44.9 | -4.7 |
| | -14.3 | -14.3 | 140.0 | 25.0 | 75.0 | -54.5 |
| | 28.6 | -30.0 | 150.0 | 150.0 | -75.9 | 0.0 |
| | 11.1 | 00.0 | -20.0 | -18.7 | -42.9 | 0.0 |
| | 66.7 | 300.0 | - | 250.0 | -60.0 | 0.0 |
| | 25.0 | 50.0 | -25.0 | 33.3 | -50.0 | 0.0 |
| | -27.3 | 50.0 | -62.5 | 28.6 | 50.0 | 233.3 |
| | 21.4 | -30.0 | 75.0 | 118.2 | -62.5 | -11.1 |
| | 20.0 | -8.3 | 50.0 | 41.2 | -35.3 | 128.6 |
| | 15.2 | -10.0 | 18.0 | 55.6 | -64.4 | -19.8 |
| | 175.0 | 0.0 | 33.3 | -12.5 | -50.0 | -42.9 |
| | 50.0 | 0.0 | -40.0 | 25.0 | -62.5 | 57.1 |
| | 28.6 | -5.0 | -5.0 | 17.0 | -68.8 | 17.6 |
| | 19.1 | 9.1 | 17.9 | -1.1 | -60.0 | 70.9 |
| | -31.4 | 28.0 | -25.5 | 16.2 | -70.6 | 0.0 |
| | 16.7 | -36.4 | 114.3 | 11.1 | -62.5 | 42.9 |
| | 0.0 | 140.0 | -14.3 | 16.7 | 20.0 | 37.5 |
| | 0.0 | 0.0 | -50.0 | -50.0 | - | -50.0 |
| | 50.0 | 100.0 | 0.0 | 300.0 | -66.7 | -57.1 |
| | 66.7 | -16.7 | 75.0 | 400.0 | -14.3 | 0.0 |
| | 22.2 | 69.2 | 28.6 | 81.7 | -22.2 | 83.6 |
| | 200.0 | 250.0 | 33.3 | 16.7 | -30.0 | -14.3 |
| | -28.0 | -33.3 | 256.7 | -37.5 | 0.0 | 350.0 |
| | 0.0 | 75.0 | -33.3 | 100.0 | -20.0 | -77.8 |
| | -50.0 | 66.7 | -25.0 | -16.7 | -33.3 | -42.9 |
| | - | 50.0 | -66.7 | 200.0 | 0.0 | 50.0 |
| | -7.5 | 4.8 | -18.8 | -10.3 | -65.0 | -3.4 |
| | 300.0 | -50.0 | 66.7 | -33.3 | 200.0 | 300.0 |
| | 100.0 | 100.0 | -60.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 100.0 | 0.0 | 60.0 | 71.4 | -42.9 | 140.0 |
| | 100.0 | 33.3 | -50.0 | 400.0 | 40.0 | -10.7 |
| | 300.0 | 500.0 | 0.0 | 100.0 | 100.0 | -40.0 |
| | -22.2 | 100.0 | 25.0 | -16.7 | 133.3 | -16.7 |
| | -75.0 | 0.0 | 60.7 | -60.0 | -100.0 | -80.0 |

資料出所:東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より作成。

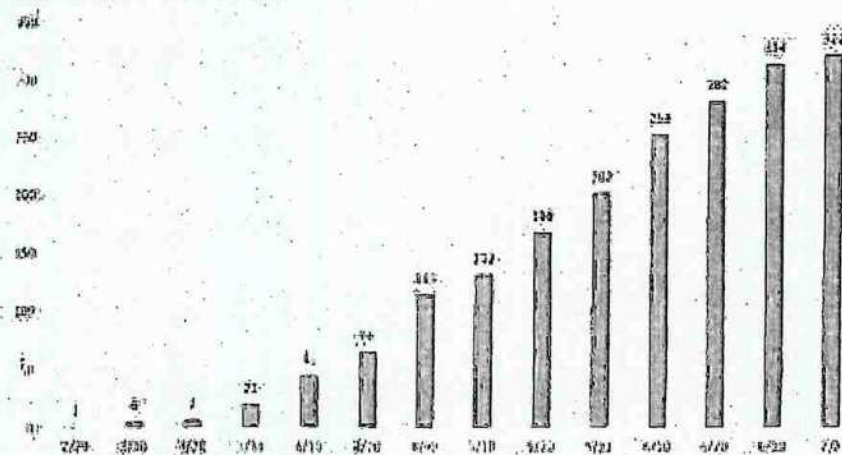
倒産件数(産業別)

| | 令和2年 | | | | | | 前年同月比 | | | | | |
|--------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 計 | 713 | 634 | 744 | 758 | 288 | 808 | 2.7 | 2.3 | 14.3 | 16.4 | -55.6 | 9.9 |
| 建設業 | 119 | 107 | 134 | 124 | 36 | 114 | 5.9 | 4.9 | 25.2 | 10.7 | -55.0 | -23.0 |
| 製造業 | 69 | 74 | 92 | 78 | 22 | 87 | -5.5 | 6.8 | 31.4 | 2.6 | -58.2 | 1.2 |
| 卸売業 | 122 | 83 | 113 | 99 | 53 | 105 | 19.6 | -9.8 | -0.9 | 15.1 | -45.9 | 25.0 |
| 小売業 | 173 | 152 | 161 | 190 | 68 | 193 | 0.5 | 6.3 | 15.0 | 27.5 | -57.1 | 19.9 |
| 運輸・通信業 | 31 | 23 | 20 | 22 | 14 | 22 | 14.8 | 4.5 | -25.9 | 37.5 | -38.4 | -8.3 |
| サービス業 | 158 | 147 | 175 | 183 | 67 | 205 | -12.8 | -2.0 | 16.2 | 10.2 | -58.4 | 22.8 |
| 不動産業 | 18 | 15 | 19 | 16 | 5 | 35 | -6.3 | -21.1 | 11.8 | -23.8 | -73.7 | 75.0 |
| その他 | 25 | 33 | 30 | 46 | 15 | 45 | 8.7 | 37.5 | 7.1 | 84.0 | -18.7 | 2.3 |

資料出所:帝国データバンク「全国企業倒産集計」より作成。

新型コロナウイルス関連倒産

(発生時期分布 7月8日16時時点)



資料出所:帝国データバンク「新型コロナウイルス関連倒産」より作成。

(注)事業停止後に法的整理に移行した場合は法的整理日でカウント。

倒産件数(都道府県別)

(単位:件)

前年同期比

(単位:%)

| | 令和2年 | | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 計 | 713 | 634 | 744 | 758 | 288 | 806 |
| 北海道 | 21 | 18 | 12 | 24 | 9 | 26 |
| 青森県 | 5 | 2 | 12 | 4 | 1 | 6 |
| 岩手県 | 4 | 8 | 4 | 5 | 3 | 6 |
| 宮城県 | 12 | 5 | 13 | 17 | 5 | 11 |
| 秋田県 | 8 | 3 | 5 | 5 | 1 | 5 |
| 山形県 | 8 | 1 | 3 | 1 | 1 | 5 |
| 福島県 | 9 | 2 | 10 | 0 | 3 | 7 |
| 茨城県 | 11 | 8 | 20 | 10 | 0 | 10 |
| 栃木県 | 11 | 9 | 11 | 8 | 1 | 14 |
| 群馬県 | 6 | 9 | 8 | 14 | 2 | 8 |
| 埼玉県 | 29 | 22 | 44 | 32 | 8 | 31 |
| 千葉県 | 24 | 27 | 21 | 17 | 12 | 13 |
| 東京都 | 116 | 126 | 131 | 115 | 46 | 105 |
| 神奈川県 | 58 | 32 | 35 | 38 | 21 | 48 |
| 新潟県 | 6 | 6 | 10 | 13 | 3 | 6 |
| 富山県 | 6 | 3 | 8 | 11 | 2 | 8 |
| 石川県 | 7 | 4 | 5 | 4 | 6 | 9 |
| 福井県 | 9 | 8 | 4 | 7 | 0 | 8 |
| 山梨県 | 3 | 4 | 3 | 1 | 2 | 1 |
| 長野県 | 9 | 6 | 3 | 11 | 5 | 14 |
| 岐阜県 | 15 | 8 | 10 | 21 | 2 | 8 |
| 静岡県 | 20 | 14 | 17 | 23 | 13 | 32 |
| 愛知県 | 43 | 43 | 50 | 50 | 16 | 47 |
| 三重県 | 8 | 10 | 11 | 9 | 3 | 10 |
| 滋賀県 | 4 | 7 | 5 | 11 | 0 | 11 |
| 京都府 | 25 | 14 | 22 | 19 | 5 | 18 |
| 大阪府 | 101 | 88 | 98 | 92 | 28 | 163 |
| 兵庫県 | 37 | 32 | 35 | 51 | 8 | 48 |
| 奈良県 | 6 | 8 | 14 | 14 | 5 | 8 |
| 和歌山県 | 3 | 9 | 8 | 7 | 6 | 8 |
| 鳥取県 | 0 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 島根県 | 4 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 |
| 岡山県 | 8 | 4 | 5 | 8 | 6 | 5 |
| 広島県 | 7 | 19 | 15 | 21 | 7 | 19 |
| 山口県 | 6 | 8 | 2 | 7 | 5 | 3 |
| 徳島県 | 4 | 9 | 7 | 5 | 4 | 9 |
| 香川県 | 4 | 4 | 5 | 4 | 4 | 2 |
| 愛媛県 | 3 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 |
| 高知県 | 4 | 2 | 2 | 6 | 1 | 5 |
| 福岡県 | 20 | 28 | 33 | 25 | 13 | 32 |
| 佐賀県 | 2 | 2 | 5 | 1 | 5 | 3 |
| 長崎県 | 3 | 7 | 3 | 8 | 3 | 2 |
| 熊本県 | 8 | 2 | 7 | 11 | 4 | 13 |
| 大分県 | 5 | 2 | 8 | 4 | 6 | 6 |
| 宮崎県 | 4 | 6 | 2 | 4 | 1 | 4 |
| 鹿児島県 | 7 | 3 | 11 | 5 | 5 | 4 |
| 沖縄県 | 3 | 2 | 3 | 1 | 0 | 1 |

| | 令和2年 | | | | | |
|------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 計 | 2.7 | 2.3 | 14.9 | 16.4 | -55.8 | 9.8 |
| 北海道 | 31.3 | -11.1 | -55.8 | 41.2 | -55.0 | 13.0 |
| 青森県 | 150.0 | 0.0 | 300.0 | 0.0 | -83.3 | -25.0 |
| 岩手県 | 0.0 | 14.3 | -20.0 | 400.0 | -25.0 | 100.0 |
| 宮城県 | 33.3 | -61.5 | 62.5 | 54.5 | -50.0 | 10.0 |
| 秋田県 | 300.0 | 50.0 | 25.0 | 150.0 | -63.3 | 150.0 |
| 山形県 | 300.0 | -75.0 | -50.0 | -66.7 | -50.0 | -16.7 |
| 福島県 | 350.0 | -71.4 | 11.1 | 100.0 | 0.0 | 40.0 |
| 茨城県 | -26.7 | 60.0 | 100.0 | -23.1 | -100.0 | 0.0 |
| 栃木県 | -8.3 | 350.0 | 10.0 | 60.0 | -87.5 | 75.0 |
| 群馬県 | -14.3 | 125.0 | -63.8 | 40.0 | -77.8 | -11.1 |
| 埼玉県 | 0.0 | -8.3 | 175.0 | 14.3 | -55.6 | 14.8 |
| 千葉県 | 20.0 | 50.0 | -4.5 | 0.0 | -40.0 | -31.6 |
| 東京都 | -6.6 | 4.1 | 15.9 | -2.5 | -60.7 | -21.6 |
| 神奈川県 | 21.7 | 10.3 | -31.4 | -22.0 | -44.7 | -9.4 |
| 新潟県 | 50.0 | 50.0 | 25.0 | 116.7 | -57.1 | -14.3 |
| 富山県 | -50.0 | -57.1 | 166.7 | 120.0 | -80.0 | 60.0 |
| 石川県 | -22.2 | -33.3 | 0.0 | -33.3 | 100.0 | 12.5 |
| 福井県 | 50.0 | 300.0 | - | 133.3 | -100.0 | 20.0 |
| 山梨県 | -25.0 | 300.0 | -25.0 | -66.7 | 0.0 | -50.0 |
| 長野県 | 12.5 | -14.3 | -57.1 | 37.5 | 400.0 | 600.0 |
| 岐阜県 | 7.1 | 14.3 | 100.0 | 40.0 | -60.0 | 14.3 |
| 静岡県 | 42.9 | -38.4 | 21.4 | 27.8 | -39.1 | 88.2 |
| 愛知県 | -2.3 | -2.3 | 35.1 | 31.6 | -67.3 | -26.6 |
| 三重県 | 0.0 | -8.1 | 37.5 | 12.5 | -72.7 | -16.7 |
| 滋賀県 | -20.0 | 40.0 | 0.0 | 57.1 | -100.0 | 83.3 |
| 京都府 | 19.0 | -28.3 | 15.8 | 18.8 | -68.8 | 5.9 |
| 大阪府 | 11.0 | -5.4 | 28.9 | -1.1 | -73.6 | 98.8 |
| 兵庫県 | -29.5 | -3.0 | -28.8 | 64.5 | -77.1 | 2.1 |
| 奈良県 | 0.0 | -11.1 | 75.0 | 40.0 | 25.0 | -20.0 |
| 和歌山県 | -72.7 | 125.0 | 14.3 | 16.7 | 50.0 | -14.3 |
| 鳥取県 | - | -86.7 | 0.0 | -33.3 | - | -80.0 |
| 島根県 | 100.0 | 0.0 | - | 0.0 | -75.0 | -50.0 |
| 岡山県 | 0.0 | -20.0 | 25.0 | 700.0 | -14.3 | 0.0 |
| 広島県 | -50.0 | -5.0 | 7.1 | 40.0 | -30.0 | 5.6 |
| 山口県 | 20.0 | 300.0 | 0.0 | -12.5 | -28.6 | -62.5 |
| 徳島県 | -20.0 | 500.0 | 133.3 | -37.5 | 300.0 | 350.0 |
| 香川県 | 300.0 | -20.0 | 0.0 | 100.0 | -33.3 | -77.8 |
| 愛媛県 | -50.0 | -60.0 | 33.3 | 0.0 | -50.0 | -42.9 |
| 高知県 | - | -50.0 | 0.0 | 50.0 | - | 0.0 |
| 福岡県 | -32.4 | 33.3 | -5.7 | 0.0 | -55.2 | 46.9 |
| 佐賀県 | 100.0 | -50.0 | 150.0 | 0.0 | 150.0 | 50.0 |
| 長崎県 | -25.0 | 250.0 | 0.0 | 200.0 | 50.0 | -50.0 |
| 熊本県 | 50.0 | 0.0 | 40.0 | 83.3 | -20.0 | 150.0 |
| 大分県 | -400.0 | 0.0 | -14.3 | 100.0 | 200.0 | 25.0 |
| 宮崎県 | 300.0 | 500.0 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | -20.0 |
| 鹿児島県 | -35.4 | -40.0 | 57.1 | 0.0 | 50.0 | -20.0 |
| 沖縄県 | 200.0 | -66.7 | 0.0 | -66.7 | -100.0 | -95.7 |

資料出所: 帝国データバンク「全国企業倒産集計」より作成。

新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について

(7月3日現在集計分)

7月3日現在、雇用調整の可能性がある事業所数は57,336事業所、新型コロナウイルス感染症に起因する解雇等見込み労働者数は32,348人となりました。

また、前週からの増加分は雇用調整の可能性がある事業所数が8,316事業所、解雇等見込み労働者数は4,175人となりました。

| | 新型コロナウイルスに係る雇用調整 (※1) | |
|----|----------------------------|------------------------|
| | 雇用調整の可能性がある事業所数 (※2) | 解雇等見込み労働者数 (※3) |
| 全国 | 57,336事業所 (+8,316事業所) (※4) | 32,348人 (+4,175人) (※4) |

| | 解雇等見込み労働者数のうち非正規雇用労働者数(5月25日からの集計) (※1) (※5) |
|----|--|
| 全国 | 11,798人 (+2,789人) (※4) |

(※1) 都道府県労働局の聞き取りや公共職業安定所に寄せられた相談・報告等を基に把握した数字であり、網羅的なものではない。

(※2) 「雇用調整の可能性がある事業所」は、都道府県労働局及びハローワークに対して休業に関する相談のあった事業所(当面休業を念頭に置きつつも、不透明な経済情勢が続けば解雇等も検討する意向の事業所も含む。)

(※3) 「解雇等見込み」は、都道府県労働局及びハローワークに対して相談のあった事業所等において解雇・雇止め等の予定がある労働者で、一部既に解雇・雇止めされたものも含まれている。

(※4) 括弧内は前週からの増加分である。

(※5) 非正規雇用労働者(正規雇用労働者以外の、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託等)の解雇等見込み数は、5月25日より把握開始しており、解雇等見込み労働者総数の内訳になっているものではない。

業種別にみた解雇等見込み労働者数、雇用調整の可能性がある事業所数(数の大きな上位10業種を記載)

| | 雇用調整の可能性がある事業所数 | | 解雇等見込み労働者数(人) | |
|----|-----------------|-----------------|---------------|----------------------------|
| 1 | 製造業 | 11,091 (+1,103) | 宿泊業 | 5,966 (+353、うち非正規64) |
| 2 | 飲食業 | 8,313 (+988) | 製造業 | 5,272 (+1,139、うち非正規713) |
| 3 | 小売業 | 5,939 (+932) | 飲食業 | 4,408 (+214、うち非正規166) |
| 4 | サービス業 | 4,893 (+810) | 労働者派遣業 | 2,810 (+381、うち非正規379) |
| 5 | 宿泊業 | 3,142 (+310) | 小売業 | 2,579 (+316、うち非正規37) |
| 6 | 建設業 | 2,920 (+482) | 道路旅客運送業 | 2,499 (+37、うち非正規0) |
| 7 | 理容業 | 2,654 (+465) | サービス業 | 1,987 (+227、うち非正規47) |
| 8 | 卸売業 | 2,639 (+563) | 卸売業 | 1,495 (+815、うち非正規744) |
| 9 | 医療、福祉 | 2,426 (+468) | 娯楽業 | 1,483 (+53、うち非正規28) |
| 10 | 運輸業 | 1,746 (+241) | 物品賃貸業 | 741 (+534、うち非正規534) |
| 全体 | | 57,336 (+8,316) | | 32,348 (+4,175、うち非正規2,789) |

※業種は、都道府県労働局が企業から聞き取った情報であり、日本標準産業分類に準じて整理しているものではないことに留意が必要。なお、括弧内は前週からの増加分である。

都道府県別集計結果(累積)「新型コロナウイルスに関連した雇用調整の状況」

| | 雇用調整の可能性がある事業所数 | 解雇等見込み労働者数(人) | |
|----|-----------------|---------------|--------|
| 1 | 北海道 | 5,321 | 1,377 |
| 2 | 青森 | 1,061 | 732 |
| 3 | 岩手 | 1,837 | 336 |
| 4 | 宮城 | 1,127 | 523 |
| 5 | 秋田 | 170 | 648 |
| 6 | 山形 | 1,844 | 282 |
| 7 | 福島 | 1,060 | 717 |
| 8 | 茨城 | 446 | 365 |
| 9 | 栃木 | 1,369 | 298 |
| 10 | 群馬 | 1,519 | 314 |
| 11 | 埼玉 | 1,631 | 226 |
| 12 | 千葉 | 3,213 | 844 |
| 13 | 東京 | 10,758 | 5,559 |
| 14 | 神奈川 | 1,550 | 913 |
| 15 | 新潟 | 539 | 731 |
| 16 | 富山 | 680 | 518 |
| 17 | 石川 | 2,202 | 460 |
| 18 | 福井 | 1,443 | 254 |
| 19 | 山梨 | 300 | 169 |
| 20 | 長野 | 1,191 | 933 |
| 21 | 岐阜 | 919 | 1,278 |
| 22 | 静岡 | 2,001 | 725 |
| 23 | 愛知 | 861 | 1,232 |
| 24 | 三重 | 1,403 | 333 |
| 25 | 滋賀 | 1,178 | 347 |
| 26 | 京都 | 828 | 529 |
| 27 | 大阪 | 989 | 3,546 |
| 28 | 兵庫 | 944 | 1,021 |
| 29 | 奈良 | 109 | 363 |
| 30 | 和歌山 | 266 | 167 |
| 31 | 鳥取 | 1,224 | 158 |
| 32 | 島根 | 617 | 267 |
| 33 | 岡山 | 1,174 | 381 |
| 34 | 広島 | 801 | 691 |
| 35 | 山口 | 470 | 400 |
| 36 | 徳島 | 361 | 44 |
| 37 | 香川 | 296 | 176 |
| 38 | 愛媛 | 243 | 335 |
| 39 | 高知 | 1,119 | 56 |
| 40 | 福岡 | 243 | 1,023 |
| 41 | 佐賀 | 175 | 369 |
| 42 | 長崎 | 122 | 627 |
| 43 | 熊本 | 131 | 333 |
| 44 | 大分 | 132 | 281 |
| 45 | 宮崎 | 855 | 421 |
| 46 | 鹿児島 | 521 | 412 |
| 47 | 沖縄 | 93 | 634 |
| | 合計 | 57,336 | 32,348 |

都道府県労働局を通じて把握している情報（新型コロナウイルス感染症関係）（7月3日（金）時点）

- 「解雇等見込み労働者数（累計）」は、32,348名となっており、4月後半から増加幅が拡大傾向。
※ 解雇等見込みは、解雇・雇止めのある労働者で、一部既に解雇・雇止めされた者も含まれている。
- 「雇用調整の可能性のある事業所数（累計）」は、57,336事業所となっており、4月初旬から増加幅が拡大傾向。
※ 労働局及びハローワークに対して具体的に休業等に関する相談のある相談のあった事業所数。
(当面休業を念頭に置きつつ、不透明な経済情勢が続けば解雇等も検討する意向の事業所も含む。)

